はじめに

このたびは「SoftBank 812T」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●SoftBank 812Tをご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。
●本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
●本書を万一紛失または損傷したときは、**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。
●ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 812Tは、3G方式に対応しております。

ご注意
・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。
・乱丁、落丁はお取り替えいたします。

お買い上げ品の確認

●電話機	●電池パック（TSBAE1）	●電池カバー	●急速充電器（TSCS01）
●防犯ブザー用ノブ	●取扱説明書	●設定の手引き	

● 上記の他に、卓上ホルダー、シガーライター充電器などのオプション品が用意されています。詳しくは、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。
● 812Tは、microSD™メモリカード（以下メモリカードといいます）を利用できますが、本製品にはメモリカードが同梱されていません。メモリカードに関する機能をご利用いただくためには、市販のメモリカードをご利用ください。記憶容量が2Gバイト（※2007年1月現在）までのメモリカードに対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

目次

1 ご利用になる前に

2 お子様向け機能と設定

3 基本的な操作のご案内

4 文字の入力方法

5 アドレス帳

6 TV コール

7 カメラ

8 メモリカード

9 データ管理

10 設定

11 セキュリティ

12 便利な機能

13 オプションサービス

14 メール

15 Yahoo! ケータイ

16 S! アプリ

17 S! GPS ナビ

18 くーまんの部屋

19 付録

本書の見かた

本書では、「812T」を「本機」と表記しています。あらかじめご了承ください。

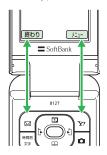
記号について

本書では、操作の説明に「▶」と「→」を使用しています。
「▶」は項目を順に選択し、目的の操作まで進みます。
「→」は操作の手順を示しています。
項目の選択は基本的に●で行います。また、操作説明は省略している場合があります。

ディスプレイ表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は説明用に簡略化しているため、実際のディスプレイ表示と異なります。

ソフトボタンの使いかた

画面下の左右に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

- メニュー の操作を行う場合は、Rソフトボタンを押します。
- 操作完了などの操作を行う場合は、Lソフトボタンを押します。

補　足

- ソフトボタンの表示は、利用する機能によって異なります。
- 本書ではソフトボタンを押す場合の操作を以下のように記載しています。
  →(メニュー)

マルチファンクションボタンの使いかた

上下や左右を押して項目を選んだり、カーソルを移動します。また中央を押して選んだ内容を決定・実行します。

操作（本書での表記）	機能
上を押すとき	カレンダーを呼び出す※ 音量を大きくする カーソルを上に移動する
下を押すとき	アドレス帳を呼び出す※ 音量を小さくする カーソルを下に移動する
左を押すとき	発信履歴を呼び出す※ カーソルを左に移動する
右を押すとき	着信履歴を呼び出す※ カーソルを右に移動する
中央を押すとき	待受画面からメインメニューを呼び出す 選択している項目を決定・実行する 撮影する（シャッター）

※ 待受画面から呼び出せる機能はマルチファンクションボタンの設定（10-12ページ）で変更できます。

安全上のご注意

・ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
・製品本体および取扱説明書には、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
・お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使い方をご指導ください。
・表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をご理解のうえ本文をお読みください。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること”を示します。

※1　重傷とは失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水疱などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2　傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3　物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
禁止	⃠は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	❗は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

⚠危険

電話機・電池パック・充電用機器を分解・改造・修理しないこと

発熱・破裂・発火・感電・けが・故障の原因となります。
電話機の改造は電波法違反になります。
故障したときの修理は、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（19-32ページ）までご連絡ください。

電話機・電池パック・充電用機器を火の中に入れたり、加熱しないこと
また、水にぬれた場合でも加熱用機器（電子レンジなど）で強制的に乾燥させないこと

発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

電話機・電池パック・充電用機器を火やストーブのそばなど、高温になる場所で充電・使用・放置しないこと

発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

⚠危険

水ぬれ禁止

電話機・電池パック・充電用機器を水、汗、海水などの液体でぬらさないこと
屋外や浴室など水などがかかる場所に置かないこと
また、周りにコップや花びんなど、液体の入った容器を置かないこと
発熱・破裂・発火・感電・故障の原因となります。誤って水などの中に落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外してください。また、充電中、水などの液体がかかってしまった場合は、ただちに電源プラグを抜いてください。ぬれた電池パックは充電しないでください。最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（19-32ページ）までご連絡ください。

禁止

電話機と電池パックの取り付けや電話機と充電用機器などの接続は、無理な取り付けまたは接続をしないこと
また、コード類などを使用して（＋）（－）を逆に接続しないこと
電池パックの液もれや破裂・発熱・発火・感電・故障の原因となります。

禁止

電池パックのコネクター（金属端子部分）に金属片（ネックレスやヘアピンなど）を接触させないこと
電池パックがショートして、発熱・破裂・発火したり、ネックレスやヘアピンなどが発熱する原因となります。

指示

電話機の電池パックは、付属または指定の電池パックを使用すること
また、電池パックはこの電話機だけに使用すること
発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

指示

電話機の電池パックを充電するときは、付属または指定の充電用機器を使用すること
また、充電用機器はこの電話機の電池パックの充電だけに使用すること
発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

指示

電池パックが液漏れして皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがあるためただちにきれいな水で洗い流すこと
また、目に入った場合はこすらずにきれいな水で洗ったあとただちに医師の診断を受けること
機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ること
そのままにしておくと、皮膚がかぶれたり、失明のおそれがあります。

⚠警告

禁止

自動車などの運転中に電話機を使用しないこと
また、電話機の通話以外の機能（メール・ゲーム・カメラ・ビデオ・音楽再生・電話機内蔵のモバイルライトなど）も使用しないこと

交通事故の原因となります。運転をしながら携帯電話機を使用することは、法律で禁止されています。運転者が使用する場合は、駐停車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

禁止

引火ガスが発生する場所では、必ず事前に電源を切ること

ガスに引火する恐れがあり、火災の原因となります。ガソリンスタンドでの給油中など、引火ガスが発生する場所ではソフトバンク携帯電話の電源も切り、充電もしないでください。

禁止

ストラップ・ステレオイヤホンマイク（市販）・防犯ブザー用ノブなどを持って振り回さないこと

けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

高精度な電子機器の近くでは電話機の電源を切ること

電子機器に影響を与える場合があります。
影響を与えるおそれのある機器の例：心臓ペースメーカ・補聴器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドアなど。
医用電気機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。

プラグをコンセントから抜く

長時間使用しないときやお手入れをするときは、急速充電器のプラグをコンセントから抜くこと

感電・火災・故障の原因となります。

指示

航空機内などの使用を禁止された場所では電話機の電源を切ること

電子機器などに影響を与え、事故の原因となります。航空機内での携帯電話機の使用は法律で禁止されています。

指示

通話・メール・撮影などをするときは周囲の安全を確認すること

安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

⚠警告

指定の電源・電圧で使用すること

指示

指定以外の電源・電圧で使用すると、火災の原因となります。
急速充電器：家庭用AC100～240V
シガーライター充電器（オプション品）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

急速充電器のプラグにほこりが付着しているときは、プラグをコンセントから抜いて、乾いた布などで、ほこりをふき取ること

指示

プラグやコンセントにほこりが付着していると、火災の原因となります。

車載用機器などは、次のことを守り設置、配線を行うこと

指示

- **運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならないこと**
- **シートベルトの脱着部やドアなどの可動部に挟まないこと**

コード類が足や運転装置にからむと運転の妨げになり、事故の原因となります。また、車載用機器などの落下に驚いて、急ブレーキや急ハンドルの操作により事故の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえた場合は、直ちに電話機の使用を中止すること
また、電源を切って電話機に触れないこと

指示

落雷・感電の原因となります。雷鳴が聞こえた場合は、使用を中止し、屋内などの安全な場所へ移動してください。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめること

指示

発熱・破裂・発火の原因となります。最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（19-32ページ）までご連絡ください。

急速充電器を家庭用ACコンセントに差し込むときは、プラグに金属製ストラップなどの金属類が触れないようにして、確実に差し込むこと

指示

感電・ショート・火災の原因となります。

⚠警告

指示

電話機・電池パック・充電用機器に発煙・異臭などの異常が発生したり、破損したときは、すぐに次の作業を行うこと

1. 充電中であれば、急速充電器またはシガーライター充電器（オプション品）を家庭用ACコンセントまたはシガーライターソケットから抜いてください。
2. 電話機が熱くないことを確認し、電話機の電源を切り、電池パックを取り外してください。

そのまま使用（充電）すると､電池パックが発熱･破裂･発火したり、電話機が発熱する原因となります。異常がある場合は、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」または「**お問い合わせ先**」（19-32ページ）までご連絡ください。

禁止

電話機・電池パックを落としたり、強い衝撃を与えないこと

発熱・破裂・発火・故障の原因となります。

禁止

ズボンのポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないこと

無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。

指示

植込み型心臓ペースメーカ、植込み型除細動器や医用電気機器の近くで電話機を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあるため、次のことを守ること

1. 植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、植込み型心臓ペースメーカなどの装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、電話機の電源を切ってください。電波により植込み型心臓ペースメーカなどの作動に影響を与える場合があります。
3. 医療機関の屋内では、次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室､集中治療室(ICU)､冠状動脈疾患監視病室(CCU）には電話機を持ち込まない
   - 病棟内では、電話機の電源を切る
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、電話機の電源を切る
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う

⚠警告

4．医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合（自宅療養など）は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（不要電波問題対策協議会「平成9年4月」）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

急速充電器はAC100～240Vの家庭用電源以外では使用しないこと

指定以外の電源をご使用になると火災や充電器の発熱・発火・故障の原因となります。

⚠注意

電話機・電池パックを直射日光のあたるところや炎天下の車内など、高温になる場所で使用・放置しないこと
発熱・発火・故障の原因となります。

電話機・電池パック・充電用機器・防犯ブザー用ノブを幼児の手の届く場所には置かないこと
電池パック、メモリカード（市販）などを誤って飲み込んだり、けがなどの事故の原因となります。

充電用機器の端子（金属部分）に針金などの金属を接触させないこと
発熱・やけどの原因となります。

急速充電器やシガーライター充電器（オプション品）を家庭用ACコンセントやソケットから抜くときは、コードを引っ張らないこと
コードの破損により感電･発熱･発火の原因となります。
急速充電器やシガーライター充電器（オプション品）を持って抜いてください。

急速充電器やシガーライター充電器（オプション品）のコードを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないこと
また、傷つけたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないこと
コードの破損により感電･発熱･発火の原因となります。

ぬれた手で急速充電器を抜き差ししないこと
感電・故障の原因となります。

電話機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないこと
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないこと
電話機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なうおそれがあります。

注意

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないこと
落下して、けがや故障の原因となります。バイブレーター設定中は特に気をつけてください。

禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないこと
不要になった電池パックは一般のゴミと一緒に捨てずに、コネクターにテープなどを貼り絶縁してから、個別回収にお出しになるか、最寄りの「**ソフトバンクショップ**」までお持ちください。
電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例にしたがって処分してください。

禁止

汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のこもった衣服のポケットなどに入れないこと
汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となることがあります。

禁止

シガーライター充電器（オプション品）は、自動車のエンジンを切った状態で使用しないこと
自動車用バッテリー消耗の原因となります。

指示

シガーライター充電器（オプション品）のヒューズが切れたときは、指定のヒューズと交換すること
指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。
ヒューズの交換については、シガーライター充電器（オプション品）の取扱説明書を参照してください。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取扱いの内容を教えること
また、使用中においても、指示どおりに使用しているかを注意すること
取扱いを誤ると故障・けがなどの原因となります。

指示

耳元で防犯ブザーを鳴らさないこと
耳に障害をおこす原因となります。

⚠注意

指示

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、必ず皮膚科専門の医師へ相談すること
本製品には、以下に記載の材料の使用や表面処理を施しております。これにより、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

使用箇所	使用材料／表面処理
外装ケース（ディスプレイ部、ボタン操作部、ヒンジカバー部、メインカメラ部、電池カバー）、ボタン（センターボタン以外）、サイドキー、メモリカードスロットキャップ、ネジカバー（ディスプレイ下、メインカメラ横）	PC樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイパネル、メインカメラパネル、サブカメラパネル、モバイルライトパネル	アクリル樹脂／アクリル系UV硬化インク処理
ボタン（センターボタン）、接写スイッチ	PC樹脂
イヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップ	ポリエステルエラストマー樹脂／アクリルウレタン系塗装処理
充電端子	ステンレス鋼板／金メッキ（下地ニッケルメッキ）
充電ランプ、イルミネーション	アクリル樹脂
ネジ	鉄／ニッケルメッキ（下地銅メッキ）
レシーバー部	ウレタン樹脂
スピーカー穴メッシュ	ステンレス鋼板／アクリル系焼付け塗装処理

⚠注意

指示

レシーバーにピンなどの金属片が吸着していないか確かめてから使用すること
金属片が耳にささるなどして、けがの原因となります。

指示

心臓の弱い方は、電話機の着信バイブレーター（振動）や着信音量の設定、防犯ブザー使用時の音に気をつけること
驚いたりして、心臓に影響を与える可能性があります。

指示

電話機を折りたたむときは、手や物をはさまないように気をつけること
また、電話機を開くときは、ヒンジ部（つなぎ目）に指を挟まないこと
けがやディスプレイ（液晶）などの破損の原因となります。

禁止

モバイルライトを撮影や簡易ライト用途以外に使用しないこと
目がくらむことにより視力障害・けがの原因となります。

禁止

急速充電器による充電などの際は、紙・布・布団などをかぶせたりしないこと
発熱・発火・やけど・故障の原因となります。

指示

ステレオイヤホンマイク（市販）などの使用中は、音量を上げすぎないこと
また、長時間連続して使用しないこと
大きな音で耳を刺激することによって聴力に悪い影響を与えたり、適度な音量でも長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。

禁止

メモリカードスロットにメモリカード（市販）以外のものを入れないこと
発熱・感電・故障の原因となります。
通常はキャップをはめた状態でご使用ください。

禁止

メモリカード（市販）の取り付けや取り外しをするときは、顔などを近づけないこと
また、小さなお子様には触らせないこと
カードから指を急に離した際にカードが飛び出して、けがの原因となります。

禁止

メモリカード（市販）のデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモリカードを取り出したり、電話機の電源を切らないこと
データ消失・故障の原因となります。

⚠注意

禁止

メモリカード（市販）は対応品以外のものを使用しないこと
データ消失・故障の原因となります。
記憶容量が2Gバイト（※2007年1月現在）までのメモリカードに対応しています。

禁止

ステレオイヤホンマイク(市販)などを幼児の手の届く所に保管しないこと
また、子供だけで使用させるときは、保護者が取扱いの内容を指示すること
誤って、首などに巻きつけたりすると、けがの原因となります。

禁止

モバイルライト・防犯ランプの発光部を人の目に近づけて発光させないこと
視力障害の原因となります。特に乳幼児に対して、至近距離で撮影しないでください。

禁止

USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないこと
故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。

禁止

USIMカードは指定以外のものを使用しないこと
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- この電話機は電波を利用しているので、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- この電話機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようにご使用ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- この電話機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- この電話機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- この電話機は国内でのご利用を前提としたものです。国外へ持ち出してのご利用はできません。
  This product is exclusively for use in Japan.
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。
  ・誤った使い方をしたとき
  ・静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
  ・動作中に電源を切ったとき
  ・電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
  ・故障したり、修理に出したとき
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。
- メモリカード（市販）をご使用される場合は、ご使用前にメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 携帯電話を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では携帯電話が熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。
  また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。
  輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。

●補聴器をお使いでこの電話機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。
●防犯ブザーは必ずしも犯罪防止や安全を保証するものではありません。
●防犯ブザー用ノブ取り付け穴や防犯ブザー用ノブには、携帯電話ストラップなどのアクセサリを取り付けないでください。
●防犯ブザー用ノブは、説明に従って（1-4ページ）正しく取り付けてください。

自動車内でのご使用にあたって

●運転をしながら電話機を使用することは、法律で禁止されていますので、ご使用にならないでください。
●駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。

航空機内でのご使用について

●航空機内では、ご使用にならないでください。
電源も入れないでください。航空機内で携帯電話機を使用することは、法律で禁止されています。

お取り扱いについて

●この電話機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
●この電話機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
●電話機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
●雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水にぬらさないよう十分ご注意ください。電話機·電池パック·充電用機器などは防水仕様ではありません。
●電池パックは電源を入れたままはずさないでください。故障の原因となります。
●電話機から電池パックを長い間はずしていたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●電池パックは消耗品で、リチウムイオン電池を使用しています。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換が必要です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
●交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックは、普通ゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックはコネクターを絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例にしたがって処分してください。

- この電話機のディスプレイは特性上、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画像を表示させていると残像が発生する可能性があります。
- ステレオイヤホンマイク（市販）を接続する場合はしっかりとイヤホンマイク端子に差し込んでください。中途半端に差し込んでいると、通話時、相手の方にノイズが聞こえる場合がありますのでご注意ください。
- ステレオイヤホンマイク（市販）などをご使用中に音量を上げすぎないでください。耳に負担がかかり障害が出たり、適度な音量でも長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、歩行中などでは周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
- 通常は、イヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップなどをはめた状態でご使用ください。キャップをはめずに使用していると、ほこり・水などが内部に入り故障の原因となります。
- ステレオイヤホンマイク（市販）などを端子から抜くときは、コード部分を引っ張らずプラグを持って抜いてください。コード部分を引っ張ると破損・故障の原因となります。
- ストラップ・ステレオイヤホンマイク（市販）などをはさんだまま、電話機を折りたたまないでください。故障や破損の原因となります。
- この電話機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分（1-5ページ）を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まることがあります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- 機種変更・故障修理などで、電話機を交換するときは、電話機に保存されたメールやデータなどを引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。
- USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
- USIMカードの取扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 防犯ブザーをご使用になる際は、取扱説明書（2-2ページ）をよくお読みになり、正しくお使いください。子供がご使用するときは、保護者が取扱説明書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- 強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面・光を見ていたりすると、ごくまれに一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす方がいます。こうした経験のある方は、事前に医師と相談してください。

機能制限について

●機種変更または解約した場合、本機では以下の機能が利用できなくなります。
・カメラ
・S!アプリ

●本機を長期間お使いにならなかった場合、上記の機能が利用できなくなる可能性があります。その際はネットワーク自動調整（1-14ページ）を行ってください。

モバイルカメラについて

●カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。

●カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。

●大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

●カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。

●撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

モバイルライト、イルミネーションなどについて

●高温もしくは低温下または湿気の多いところではご使用にならないでください。モバイルライトの寿命が短くなることがあります。

●モバイルライトおよびイルミネーション、防犯ランプには寿命があります。発光を繰り返すうち、光量が減ってきます。

著作権などについて

●音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

肖像権などについて

●他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

ソフトウェア使用許諾契約書

株式会社東芝　モバイルコミュニケーション社（以下、東芝といいます。）が提供する東芝製携帯電話上のソフトウェア（以下、本ソフトウェアといいます。）を使用その他の処分をされる前にこのソフトウェア使用許諾契約（以下、本契約といいます。）を注意深くお読みください。本契約のすべての条項に同意できない限り、お客様は本ソフトウェアを使用その他の処分を行うことはできません。本契約は、お客様と東芝との間で締結されたものとみなされ、本契約と共に提供される東芝またはそのライセンサーの著作物たる本ソフトウェアに関して適用されます。

１．使用許諾

東芝はお客様ご本人に対し、東芝製携帯電話上の本ソフトウェアを使用する譲渡不能かつ非独占的な権利を許諾します。お客様は本ソフトウェア、その関連書類、本契約で許諾された権利の一部または全部を、改変、翻訳、レンタル、コピーまたは譲渡することはできません。また本ソフトウェアに記載された著作権表示、ラベル、商標またはその他のいかなるマークも除去することはできません。さらに本ソフトウェアをベースにした派生品を作成することもできません。

２．著作権

本ソフトウェアは使用許諾されるもので販売されるものではありません。本ソフトウェアに関するいかなる知的財産権もお客様に譲渡されるものではありません。本ソフトウェアに関するすべての権利は東芝またはそのライセンサーが保有するものであり、本契約に明示的に記載されていない限り、いかなる権利もお客様が有するものではありません。また、お客様は、本ソフトウェアに記載された著作権表示、ラベル、商標その他のいかなるマークも除去することはできません。

３．リバースエンジニアリング

お客様は本ソフトウェアの一部またはすべてをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、改変、翻訳もしくは逆アセンブルすることができません。お客様が法人の場合には自己の従業員に本項に規定する禁止事項を遵守せしめるものとします。本項および本契約の規定を遵守できなかった場合は、東芝はお客様に対する何らの催告を要せず直ちに本契約を解除できるものとします。

４．保証

本ソフトウェアは現状有姿で提供され、東芝は本ソフトウェアに関し、その品質、性能、商品性および特定の目的への適合性に対する保証を含め、あらゆる明示または黙示の保証も致しません。

５．責任の限定

東芝は、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じたお客様の損害について一切責任を負いません。いかなる場合においても、本ソフトウェアおよび本契約に基づく東芝の責任は、本ソフトウェアに対してお客様が実際に支払った金額があれば当該金額を上限とします。

また、修理や点検の場合、お客様の東芝製携帯電話に登録された情報内容（アドレス情報など）が変化、消去するおそれがあります。情報内容は、別にメモを取るなど必ずお控えください。情報が変化、消失したことによる損害などの請求につきましては、東芝は一切責任を負いません。

6．準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとし、本契約に関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を管轄裁判所とするものとします。

7．輸出管理

お客様は、本ソフトウェアに関し、「外国為替及び外国貿易法」及び関連法令ならびに「米国輸出管理法および同規則」（以下、関連法令等という。）を遵守するものとします。お客様は、関係法令等に基づき必要とされる日本国政府または関係国政府等の許可を得ることなく、関係法令等で禁止されているいかなる仕向地、自然人若しくは法人に対しても直接または間接的に本ソフトウェアを輸出、再輸出しないものとし、また第三者をして輸出させてはならないものとします。

8．第三者ライセンサーの権利

お客様は、本ソフトウェアに関する東芝のライセンサーが、自己の権利と名において本契約内容を実現する権利を有することを了承するものとします。

以上

商標・特許

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more the following United States Patents and／or their counterparts in other nations :

4,901,307	5,504,773	5,109,390
5,535,239	5,267,262	5,600,754
5,416,797	5,778,338	5,490,165
5,101,501	5,511,073	5,267,261
5,568,483	5,414,796	5,659,569
5,056,109	5,506,865	5,228,054
5,544,196	5,337,338	5,657,420
5,710,784		

Java および Java に関連する商標は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems,Inc. の商標または登録商標です。

microSD™はSD Card Associationの商標です。

Powered by Mascot Capsule®/Micro3D Edition™
Mascot Capsule® は株式会社エイチアイの商標です。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG-LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC.
SEE HTTP://WWW.MPEGLA.COM.

着うた®、着うたフル®は(株)ソニー･ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

本製品は、インターネットブラウザとその他のアプリケーションソフトウエアとして、株式会社 ACCESS の NetFront Browser、NetFront Messaging Client を搭載しています。

ACCESS™ NetFront®

本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。ACCESS、NetFront は、株式会社 ACCESS の日本またはその他の国における商標または登録商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

812Tの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR：Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
携帯電話機812TのSARは、1.090W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省　電波利用ホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会　くらしの中の電波ホームページ
http://www.arib-emf.org/index02.html
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディ SAR ポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。
＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。
当社では、ボディ SARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。
＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。
http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。
携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測

定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。
測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は812Tでは0.809W/kgです。

身体装着の場合：携帯電話機812Tでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。
比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association（CTIA）のホームページ
http://www.phonefacts.net.（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」
携帯電話機812Tは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで身体に装着した場合のSARの最高値は812Tでは0.519W/kg*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。
世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。

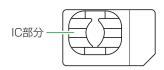
（http://www.who.int/emf）（英文のみ）

＊身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

USIMカードのお取り扱い

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けてご使用ください。

USIMカードをご利用になる前に

●本機のご利用にはUSIMカードが必要です。
●USIMカードにはアドレス帳やSMSを保存できます（5-12、14-14ページ）。
●USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話にもご利用いただけます。
●他社製品のICカードリーダーなどに、USIMカードを挿入し故障したときは、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
●IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
●お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
●USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。
●USIMカードに関するその他の内容については、USIMカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

USIMカードについてのご注意

●USIMカードの所有権は当社に帰属します。
●紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
●解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
●お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
●USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。また、別のUSIMカードを挿入するとお買い上げ時に登録されているS!アプリはご利用できない場合があります。
●お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、控えを取っておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●USIMカードやソフトバンク携帯電話（USIMカード挿入済）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。

USIM カードを取り付ける／取り外す

●USIMカードの取り付けや取り外しは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

USIMカードを取り付ける

1 つめの部分を引いてトレイを引き出す

2 IC部分（1-1ページ）を上にしてUSIMカードをトレイに載せる

●USIMカードとトレイの切り欠きを合わせてください。

3 トレイを奥まで押し込む

USIMカードを取り外す

1 つめの部分を引いてトレイを引き出し、USIMカードを取り外す

トレイが外れたときは

トレイをレールに合わせてまっすぐ押し込んでください。

重　要

- USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
- 電池パックを取り付けるときは、USIMカードのトレイが出ていないことを確認してください。トレイが出ていると電池パックを取り付けることができず、USIMカードやトレイを破損するおそれがあります。
- 取り外したUSIMカードをなくさないようにご注意ください。

補　足

- 本機の修理やUSIMカードを交換した場合、本体やメモリカードに保存した着うた®やS!アプリ、動画などのファイルがご利用できなくなる可能性があります。

PINコードについて

USIMカードには、PIN1 ／ PIN2コードと呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、忘れないように別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

PIN1コード

PIN1コードとは、第三者による本機の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。「**PIN1コード設定**」（11-1ページ）を「**有こうにする**」にしている場合は、電源を入れたときにPIN1コードを入力しないと本機を使用することができません。
PIN1コードは変更できます（11-1ページ）。
お買い上げ時は「**9999**」に設定されています。

PIN2コード

PIN2コードとは、USIMカード内に保存されているデータを変更する場合などに使用する4～8桁の暗証番号です。PIN2コードは変更できます（11-1ページ）。
お買い上げ時は「**9999**」に設定されています。

PINロック解除コード（PUKコード）

PINロック解除コード（PUK ／ PUK2コード）とは、PIN1 ／ PIN2ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。間違ったPIN1 ／ PIN2コードを3回続けて入力すると、PIN1 ／ PIN2ロック状態になります。PINロック解除コードは、**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。

重　要

- 間違ったPINロック解除コードを10回続けて入力すると、USIMカードがロック（USIMロック）されます。USIMカードがロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。

各部の名称と機能

本体

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
SoftBank

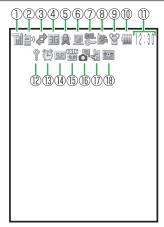
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
microSD

防犯ブザー用ノブの取り付けかた／取り外しかた
防犯ブザー用ノブを取り付けると防犯ブザースイッチを引き出しやすくできます。
平らな面を内側に
取り付けるときは矢印の方向に両側から押さえてしっかりとかみ合せます。
この部分が重なるようにします。
外すときは■部分の一箇所から引きはなすように取り外します。

1 **レシーバー（受話口）**
2 **ディスプレイ**
3 **マルチファンクションボタン**：カーソルを上下左右に移動するときやマルチファンクションボタンに設定された機能（10-12ページ）を呼び出すときなどに使用します。
センターボタン：待受画面からメインメニューを表示させるときに使用します。また、ディスプレイの最下段中央の表示に連動し、選択している項目を決定したり操作を実行します。カメラ利用時はシャッターボタンとして使用します。
4 **Lソフトボタン**：待受画面からメールメニューを呼び出すことができます。また、待受画面で長く（約1秒以上）押すと、メール作成画面を表示することができます。
5 **時間割ボタン**：待受画面から時間割を呼び出すことができます。
6 **クリア／メモボタン**：入力した文字を消したり、操作を戻すときに使用します。また、待受画面では簡易留守録の設定／解除や再生に使用します。
7 **開始ボタン**：電話をかけるときや受けるとき、れんらく先リストを呼び出すときに使用します。
8 **ダイヤルボタン**：電話番号や文字を入力するときなどに使用します。また、待受画面でダイヤルボタンを長く（約1秒以上）押すと、ボタンに割り当てられた行のアドレス帳を検索することができます。
＊／ボタン：＊の入力や絵文字、顔文字、濁点・半濁点の入力などに使用します。また、リスト表示された画面を前ページへスクロールさせたり、カメラでモバイルライトの点灯・消灯に使用します。
＃／ボタン：＃や記号の入力、大文字・小文字の切り替えなどに使用します。また、リスト表示された画面を次ページへスクロールさせることができます。
待受画面でを長く（約1秒以上）押すと、マナーモード設定／解除の切り替えができます（3-10ページ）。
9 **マイク（送話口）**
10 **充電端子／外部接続端子**：充電するとき（1-11ページ）や各種オプション品などを接続するときに使用します。
11 **サブカメラ**：TVコールなどに使用します。
12 **Rソフトボタン**：待受画面からYahoo!ケータイを呼び出すことができます。また、待受画面で長く（約1秒以上）押すと、Yahoo!ケータイのメニューを呼び出すことができます。
13 **カメラボタン**：カメラを起動するときに使用します。また、待受画面で長く（約1秒以上）押すと、お知らせ一発メニューを表示することができます。
14 **電源／終了ボタン**：電源のオン／オフや通話を終了するとき、操作を終了し待受画面に戻るときに使用します。
15 **上サイドキー**※：本体を閉じてを長く（約1秒以上）押すと、防犯ランプの起動／終了ができます。
16 **下サイドキー**：簡単お知らせメール（2-5ページ）を送信するときや、マナーモードを設定するとき、モバイルライトを点灯するときに使用します。なお、キーの機能は変更できます（10-12ページ）。
17 **イルミキー**：カメラを起動するときなどに使用します。また、カメラ利用時はシャッターボタンとして使用します。本体を閉じてを長く（約1秒以上）押すと、ぴかぴかイルミの起動／終了ができます。
18 **スピーカー**
19 **イルミネーション**：電話の着信やメールの受信などがあるとイルミネーションが点滅します。
20 **内蔵アンテナ部分**：812Tのアンテナは本体に内蔵されています。

21 接写スイッチ：カメラ撮影でマクロモードに切り替えるときに使用します（7-4ページ）。
22 メインカメラ：静止画や動画を撮影するときに使用します。
23 カメラ／ムービーランプ：カメラ、ムービー起動時に点滅します。
24 防犯ブザー用ノブ取り付け穴
25 防犯ブザースイッチ：防犯ブザーを鳴らすときに使用します。
26 防犯ランプ：防犯ランプやぴかぴかイルミの点灯・点滅を行います。
27 充電ランプ:充電中は点灯し、充電が完了すると消灯します。
28 ストラップ取り付け穴
29 モバイルライト：カメラ撮影時のライトとして使用します。
30 メモリカードスロット：メモリカードを差し込みます。
31 イヤホンマイク端子

※ 本体を閉じているときのみ使用できるボタンです。

ディスプレイ

① **（電波状態）**
電波の状態を4段階で表示します。
：強　：中　：弱　：微弱
（圏外）
（オフラインモードON）（3-11ページ）
② ／ **（音声／ TVコール通話中）**
（電話回線利用時のデータ通信中）
（測位中）
／ **（クイックGPS実行中／一時停止中）**（17-3ページ）

③（パケット送受信中）
（位置情報付きピクチャーファイル表示中）
（パケット通信待機中）
（パケット通信エリア内）
④（3G網接続中）
（ソフトバンク以外の通信事業者のサービスエリア内）
⑤（コンテンツ・キー受信）
コンテンツ・キー（14-3ページ）の配信を待っている状態で、操作中にコンテンツ・キーを受信した場合に表示します。
（メールボックス満杯）
（送信失敗メール）
（新着メール）（14-2ページ）
（配信レポート）
（新着メール・配信レポート）
⑥（メモリカード挿入中）（8-1ページ）
⑦（SSL対応サイト接続中）
セキュリティで保護されているサイトに接続中、表示します（15-1ページ）。
⑧（ソフトウェア更新）（19-12ページ）
／（S!アプリ実行中／一時停止中）（16-2ページ）
（音楽ファイル再生中）
（ムービーファイル再生中）
（ストリーミング中）
⑨（マナーモード（サイレント）設定中）（10-1ページ）
（マナーモード（アラーム）設定中）（10-1ページ）
／／（オリジナルマナーモード設定中）（10-1ページ）

⑩（電池レベル）
電池残量を4段階で表示します。
：十分残っています　：残りわずかです
：少なくなっています　：充電してください
（充電中）（1-11ページ）
⑪時計表示
⑫（キー操作ロック中）（11-2ページ）
（誤動作防止設定中）（11-4ページ）
⑬（アラーム設定中）（12-1ページ）
⑭／／／／／（簡易留守録ON ／簡易留守録あり）（3-4、12-3ページ）
／／／／（簡易留守録OFF ／簡易留守録あり）（3-4、12-3ページ）
⑮（留守番電話メッセージあり）（13-3ページ）
（音声電話呼出なし転送中）（13-2ページ）
（TVコール呼出なし転送中）（13-2ページ）
（音声電話・TVコール呼出なし転送中）（13-2ページ）
⑯（お知らせ一発メニュー再表示）（1-8ページ）
⑰（不在着信あり）（3-7ページ）
⑱（シークレットモード設定中）（11-4ページ）

お知らせ一発メニューについて

未確認の情報があることをお知らせします。また、その情報を表示させることができます。

1 お知らせ一発メニュー表示→確認したい項目を選択→●

未確認情報が表示されます。

お知らせ一発メニューの表示内容

スヌーズ終わり：スヌーズを設定したアラームが鳴り、アラームを一時停止した場合に表示されます。スヌーズを解除できます（12-2ページ）。

着信あり：不在着信があったことをお知らせします。最新の20件までを確認できます（3-7ページ）。

着信おしらせ：留守番電話センターに伝言メッセージをお預かりしていることをお知らせします（13-3ページ）。

るす録：簡易留守録のメッセージがあることをお知らせします（3-4ページ）。

新着メール：新着のS!メール／SMSがあることをお知らせします（14-2ページ）。

未送信メールあり：未送信のS!メール／SMSがあることをお知らせします。

配信かくにん：未読の配信レポートがあることをお知らせします（14-16ページ）。

ソフトウェア更新：ソフトウェアを更新したことをお知らせします（19-12ページ）。

キーいっぱい：コンテンツ・キーをこれ以上保存できないことをお知らせします。

S!アプリ再開：一時停止中のS!アプリがあることをお知らせします。

補足

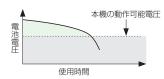
- お知らせ一発メニューの表示を終了したい場合は、を押します。お知らせ一発メニューの表示が終了すると待受画面に「」が表示されます。また、を長く（約1秒以上）押してお知らせ一発メニューを再表示させることもできます。
- 未確認の情報が100件を超えた場合は、件数に「>100」が表示されます。

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器をご利用になる前に

お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

電池パックについて

- 本機の電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。使用時間にともなって下図のように徐々に電圧が下がる性質があります。

- 高温環境や低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は電池パックの寿命を短くすることがあります。
- 低温下での充電は、十分な性能が得られません。充電は5℃～35℃の場所で行ってください。
- 電池パック単体で保管する場合は、電池パックのコネクターがショートしないようにケースなどに入れて、なるべく乾燥した涼しいところで保管してください。このとき、あまり充電されていない状態で保管することをおすすめします。
- 利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。
- 環境保護のため、不要になった電池パックは、コネクターを絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その条例にしたがって処分してください。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

電池の消耗について

- 電池パックは使用しなくても長期保管しておくと徐々に放電していきます。月に10%～20%、半年で約半分程度の自然放電を行います。
- 電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受、モバイルライトの利用、S!アプリの起動などは、電池の消耗が多くなります。

電池レベルについて

- ディスプレイの電池レベル表示（1-7ページ）は、ご使用の時間経過とともに変化します。電池レベル表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。電池切れ「▭」になるとメッセージや電池アラーム音でお知らせし、約30秒後に電源が切れます。

充電を行うときは

- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。また、指定の急速充電器、卓上ホルダー（オプション品）、シガーライター充電器（オプション品）を使用してください。
- 充電端子、電池パックのコネクター、外部接続端子などを時々乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。

●「**充電器との接続を確認してください**」と表示された場合は、充電端子、電池パックのコネクター、外部接続端子などを乾いた綿棒などで清掃し、セットし直してください。
それでも表示が消えない場合は、直ちに充電を中止し、最寄りの**ソフトバンクショップ**へお持ちいただくか、**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。
●湿気の多いところでは充電しないでください。
●電源を入れたまま充電できますが、充電時間は電源を切ったときにくらべて長くなります。
●電源を入れて充電している場合は、充電中は画面上に「」が表示され、充電が完了すると「」へ変わります。
●充電中は本機や急速充電器などが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合には直ちに使用を中止してください。
●充電中に電話がかかってきたときは、通常の着信と同様に着信音やバイブレーター、イルミネーションの点滅でお知らせします。

電池パックを取り付ける／取り外す

1 電池カバーの溝を押さえながらスライドさせ(①)、取り外す(②)

2 電池パック裏面のくぼみと本体の突起部を合わせ、電池パックを押し込む(③)

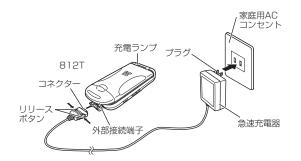
●電池パックを取り外す場合は、引っかけ部に爪をかけて持ち上げます。

3 電池カバーを取り付ける(④)

重　要

● 電池パックは、電源を切ってから取り外してください。また、引っかけ部以外のところから持ち上げて外さないようにしてください。
● 電池パックを取り付けるときは、USIMカードのトレイが出ていないことを確認してください。トレイが出ていると電池パックを取り付けることができず、USIMカードやトレイを破損するおそれがあります。

急速充電器を利用して充電する場合

充電時間	約120分

1 本機に急速充電器のコネクターを取り付ける

●本機の外部接続端子のキャップを開け、急速充電器のコネクターの刻印がある面を上にして接続します。

2 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

3 充電ランプが消灯したら急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントから抜く

4 本機から急速充電器のコネクターを取り外す

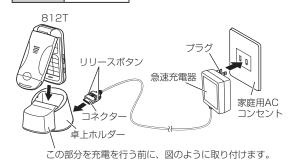
●コネクターの両側にあるリリースボタンを押しながら引き抜きます。

重　要

- 急速充電器は家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- 急速充電器のプラグは日本国内用です。

卓上ホルダー(オプション品)を利用して充電する場合

充電時間	約120分

この部分を充電を行う前に、図のように取り付けます。

1 急速充電器のコネクターを卓上ホルダーに取り付ける

●急速充電器のコネクターの刻印がある面を上にして、卓上ホルダーの電源端子に接続します。

2 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

3 本機を卓上ホルダーに取り付ける

充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

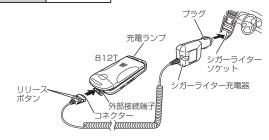
4 充電ランプが消灯したら本機を卓上ホルダーから外す

5 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントから抜く

重 要

- 急速充電器、卓上ホルダーは家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- 急速充電器のプラグは日本国内用です。

シガーライター充電器（オプション品）を利用して充電する場合

充電時間	約120分

1 本機にシガーライター充電器のコネクターを取り付ける

●本機の外部接続端子のキャップを開け、シガーライター充電器のコネクターの刻印がある面を上にして接続します。

2 シガーライターソケットにプラグを差し込む

充電ランプが赤く点灯して充電を開始します。

3 充電ランプが消灯したらプラグをシガーライターソケットから抜く

4 本機からコネクターを抜く

●コネクターの両側にあるリリースボタンを押しながら引き抜きます。

重　要

- 車のバッテリーの消耗を防ぐため、必ずエンジンをかけてご使用ください。
- 車からはなれる際はシガーライター充電器を外してください。キーを抜いてもシガーライターが使える車（キーを抜いても充電ランプが点灯する車）で使用した場合は、車のバッテリーが消耗され、バッテリーがあがる原因となります。
- 運転をしながら電話機を使用することは、法律で禁止されています。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源を長く（約1秒以上）押す

電源が入り、待受画面が表示されます。

補　足

- 電源を入れると、以下の動作を行います。
  - ・ウェイクアップ音が鳴ります（10-6ページ）。
  - ・充電ランプが点灯します。
  - ・カメラ／ムービーランプが点灯します。
  - ・イルミネーションが点滅します。
- 「**PIN1コード設定**」（11-1ページ）を「**有こうにする**」にしている場合は、電源を入れたあとにPIN1コードを入力してください。
- お買い上げ後、初めて本機の電源を入れた場合や「**オールリセット**」、「**せっていリセット**」（11-5ページ）を行ったあとには、以下の画面が表示されます。
  - ・日付／時刻の設定（1-14ページ）
  - ・ネットワーク自動調整（1-14ページ）
  （待受画面で●、✉または Y! のいずれかを押した場合）

電源を切る

1 電源を長く（約1秒以上）押す

電源が切れます。

補　足

- 電源を切る場合に、以下の動作を行います。
  ・シャットダウン音が鳴ります（10-6ページ）。
  ・イルミネーションが点滅します。

ネットワーク自動調整をする

Yahoo!ケータイ、メール、S!アプリなどをお使いになる上で必要な情報をネットワークから取得します。
お買い上げ後、最初に●、または を押すと、ネットワーク自動調整画面が表示されます。

1 待受画面→●、または

2 「YES」→●

ネットワークに接続し、情報の取得を行います。

重　要

- ネットワーク自動調整を行わないと、本機でご利用になれる機能が一部制限されます。
- USIMカードを差し替えた場合は、必ずネットワーク自動調整を行ってください。

補　足

- ネットワーク自動調整は、メインメニューからも行えます（10-16ページ）。

日付／時刻の設定

待受画面に表示される日付／時刻を設定します。設定された日付／時刻は、メイン都市切替（12-22ページ）で設定した都市の日付／時刻となります。

1 待受画面→●→「せってい」→●

2 「時計せってい」→●

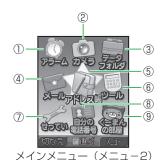
3 「日時せってい」→●→日付／時刻を入力→●

●年は西暦の下2桁、月、日、時、分は、それぞれ2桁で入力します。また、時刻は24時間制で入力します。
●日付／時刻の入力中に を押すと、カーソルを移動できます。また、 を押すと、カーソル上の数字を繰り上げたり、繰り下げることができます。
●日時設定を行うと自動的に曜日が設定されます。

補　足

- 入力できる日付は、2000年1月2日から2099年12月30日までです。
- 時刻を12時間制で表示できます（10-9ページ）。
- 時計表示は変更できます（10-7ページ）。
- サマータイム（12-21ページ）を設定できます。

機能の呼び出しかた

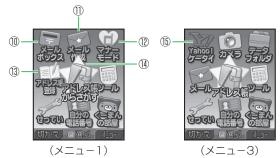
待受画面で●を押すと、メインメニューが表示されます。
◎で目的のアイコンを選択したあと●を押すと、各項目内のメニューが表示されます。
また、「**全てのメニュー**」、「**全てのツール**」、「**全てのせってい**」、「**全ての項目**」を選ぶと別のメニューを選ぶことができます。その場合は、操作用暗証番号（1-19ページ）が必要になります。

メインメニュー（メニュー2）

メインメニューのパターンを切り替える

メインメニューには、3つのパターンがあります。

1 **メインメニュー→(メニュー)→「メニューパターン」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「メニュー1」／「メニュー2」／「メニュー3」→●**

（メニュー1）　（メニュー3）

補足

- メニューパターン選択画面で(見る)を押すとメニューの内容が表示されます。

本書では、基本的に「**メニュー2**」で説明しています。「**メニュー2**」にないメニュー項目については、「**メニュー1**」または「**メニュー3**」での説明となります。選択しているメニューによっては、一部操作方法やディスプレイ表示が異なります。

①アラーム

アラームを設定できます（12章）。

②カメラ

静止画や動画を撮影できます（7章）。

・モバイルカメラ
・デジタルカメラ
・ビデオカメラ
・ムービーメール
・全てのメニュー

「全てのメニュー」を選んだ場合

・モバイルカメラ
・デジタルカメラ
・ビデオカメラ
・ムービーメール
・ムービー写メール
・バーコードリーダー

③データフォルダ

保存した画像やメロディなどの各種ファイルを管理できます（9章）。

・ピクチャー
・着うた・メロディ
・S!アプリ
・ミュージック
・ムービー
・テンプレート
・Flash(R)
・画面デコ
・その他ファイル
・メモリのかくにん

④メール

S!メールやSMSの送受信ができます（14章）。

・メールボックス
・作成
・新着メール受信
・下書き
・テンプレート
・未送信ボックス
・全てのメニュー

「全てのメニュー」を選んだ場合

・メールボックス
・作成
・新着メール受信
・下書き
・テンプレート
・未送信ボックス
・サーバーメール操作
・せってい

⑤アドレス帳

電話番号やE-mailアドレス、顔写真などをアドレス帳に登録できます（5章）。

・アドレス帳
・TVコール発信
・登録
・通話りれき
・グループせってい
・全てのメニュー

「全てのメニュー」を選んだ場合

・自分のデータ
・アドレス帳
・登録
・通話りれき
・グループせってい
・せってい
・メモリのかくにん

⑥ツール

便利な機能を呼び出すことができます（12、19章）。

・カレンダー
・予定リスト
・時間割
・アラーム
・るす録
・メモ帳
・でんたく
・バーコードリーダー
・キッチンタイマー
・S! GPSナビ
・くーまんの部屋
・全てのツール

「全てのツール」を選んだ場合

・アラーム
・るす録
・メモ帳
・でんたく
・カレンダー
・予定リスト
・時間割
・便利機能
・バックアップ
・S! GPSナビ
・ソフトウェア更新

⑦せってい

各種設定を行うことができます（2、10、11章）。

・待受ひょうじ
・文字サイズ
・音・バイブ
・マナーモード
・るす番・転送
・使用量を見る
・時計せってい
・特別連絡先
・制限機能
・イドコロメール
・防犯ブザー・ランプ
・暗証番号変更
・全てのせってい

「全てのせってい」を選んだ場合

・音・バイブ
・ディスプレイ設定
・一般設定
・セキュリティ
・通話設定
・外部接続
・待受くーまん
・優先動作設定
・メモリ設定
・S!アプリ

⑧自分の電話番号

自分の情報を登録できます（3章）。

・名前
・ヨミガナ
・電話番号
・メールアドレス
・全ての項目

「全ての項目」を選んだ場合

・名前
・ヨミガナ
・電話番号
・メールアドレス
・顔写真
・こじんデータ

⑨くーまんの部屋

くーまんの部屋を起動できます（18章）。

⑩メールボックス

送受信したS!メールやSMSを確認できます（14章）。

・送受信メール
・下書き
・未送信ボックス

⑪メール作成

S!メールやSMSを作成することができます（14章）。

・新しく作成
・テンプレートを使う

⑫マナーモード

マナーモードを設定できます（3章）。

⑬アドレス帳登録

電話番号などをアドレス帳に登録できます（5章）。

⑭アドレス帳からさがす

登録したアドレス帳を検索できます（5章）。

⑮Yahoo!ケータイ

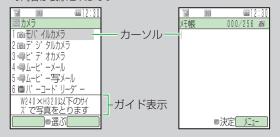
インターネットから、画像やメロディなどをダウンロードできます（15章）。

・Yahoo!ケータイ
・ブックマーク
・お気に入り
・URL入力
・全てのメニュー

「全てのメニュー」を選んだ場合

・Yahoo!ケータイ
・ブックマーク
・お気に入り
・URL入力
・アクセスりれき
・せってい

補　足

- お買い上げ時に設定されている各項目の初期値は機能一覧（19-2ページ）を参照してください。
- カーソルとは、文字の入力画面で表示される「｜」または「■」、メニュー画面などで表示される「　　　　」をいいます。
- メニュー画面でのガイド表示には、カーソルで選択している項目の内容が表示されます。

メインメニューの表示方法を切り替える

メインメニューの表示方法には、男の子用、女の子用、くーまん、ノーマルがあります。

1　待受画面→●→☐（切かえ）

メインメニュー表示中に☐（切かえ）を押すたびに、男の子用→女の子用→くーまん→ノーマルの順に切り替わります。

メニュー－2：男の子用

メニュー－2：女の子用

☐（切かえ）

☐（切かえ）

メニュー－2：ノーマル

☐（切かえ）

メニュー－2：くーまん

ダイヤルボタンで項目を選択する

メインメニューや各機能の項目をダイヤルボタン（0～9、*、#）で選択することができます。

ダイヤルボタンに対応している番号

暗証番号

本機のご使用にあたっては、「操作用暗証番号」、「交換機用暗証番号」、「発着信規制用暗証番号」が必要になります。

- 「操作用暗証番号」、「交換機用暗証番号」、「発着信規制用暗証番号」は忘れないように、別にメモなどを取り、他人に知られないよう管理してください。万一お忘れになった場合は、お手続きが必要となります。詳しくは、**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。
- いずれの暗証番号についても、他人に知られ悪用された場合、その損害について当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

操作用暗証番号について

4桁の暗証番号で、本機の各機能を操作するときに使用します。操作用暗証番号は変更できます（11-1ページ）。お買い上げ時には「**9999**」に設定されています。

交換機用暗証番号について

ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合に必要です。

発着信規制用暗証番号について

ご契約時の4桁の暗証番号で、発着信規制の設定を行う場合に必要です。発着信規制用暗証番号は変更できます（13-8ページ）。

れんらく先リスト

れんらく先リストに登録すると、以下の機能に連動して、電話発信やメール送信の宛先として設定できたり、制限機能を許可する対象として設定できます。れんらく先リストを呼び出し、簡単に音声電話発信やTVコール発信、メール送信を行うことができます（クイックコール）。
●防犯ブザー（→2-2ページ）
●出発到着お知らせ(→2-4ページ)
●発信先設定（→2-6ページ）
●時間帯制限設定（→2-11ページ）

れんらく先リストに登録する

れんらく先リストは5件まで登録できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 特別連絡先

1 **操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

2 **れんらく先リストを選択→●→「お知らせ先」→●→アドレス帳から相手を選択→●→電話番号／アドレスを選択→●**

3 **各種お知らせメール(2-5ページ)を選択→●→「する」／「しない」→●**

4 **(終わり)**

重要

- 緊急通報番号(110番(警察)、119番(消防·救急)、118番(海上保安本部))はれんらく先リストへ登録できません。

補足

- れんらく先リストの選択中に(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  1つ消す／全て消す
- アドレス帳を削除しても、れんらく先リストに登録した電話番号やアドレスは保持されます。

クイックコール

れんらく先リストから電話発信やメール送信を行うことができます。

1 **待受画面→**

登録したれんらく先リストが表示されます。
●かんたんな電話のかけかたについては3-1ページを参照してください。
●かんたんなTVコールのかけかたについては6-2ページを参照してください。
●かんたんなメールの送信については14-10ページを参照してください。

補足

- れんらく先リストに登録された電話番号またはアドレスがない場合は、新規登録を行う画面となります。

防犯ブザー

緊急時に防犯ブザーを鳴らすことができます。防犯ブザーと連動してブザー連動電話の発信やメールの送信を行うこともできます。

防犯ブザーを設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 防犯ブザー・ランプ ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 防犯ブザー設定

1 「ON」／「OFF」→●

防犯ブザースイッチを引っ張ると、防犯ブザーが鳴り、防犯ランプが点灯します。

重　要

- 電源がONの場合に、「**防犯ブザー設定**」をONに設定していると防犯ブザースイッチを引いてブザーを鳴らすことができます。
- 電源がOFFの場合は、「**防犯ブザー設定**」の設定に関わらず防犯ブザースイッチを引いてブザーを鳴らすことができます。

補　足

- マナーモード設定中やイヤホン接続中でも防犯ブザーはスピーカーから鳴ります。

防犯ランプを有効にする

防犯ランプを有効に設定しておくと、サイドキーを押して防犯ランプを点灯させることができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 防犯ブザー・ランプ ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 防犯ランプ設定

1 「ON／OFF」→●→「ON」→●

防犯ランプの点灯時間を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 防犯ブザー・ランプ ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 防犯ランプ設定

1 「時間指定」→●→時間を入力→●

●1～30分の間で時間を設定します。

防犯ブザー連動機能を設定する

防犯ブザーに連動して、れんらく先リスト（2-1ページ）に登録した相手にブザー連動電話を発信したり、ブザー連動メールを送信することができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 特別連絡先

1 **操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

2 **れんらく先リストを選択→●→「お知らせ先」→●→アドレス帳から相手を選択→●→電話番号／アドレスを選択→●**

3 **「ブザー連動 」→●→「音声で発信」／「TVコールで発信」／「しない」→●**

■ブザー連動メールを送信する

「ブザー連動 」→●→「する」／「しない」→●

4 **(終わり)**

重　要

- ブザー連動電話発信の設定はれんらく先リストのうち、1人の相手だけに設定することができます。
- ブザー連動メール送信の設定はれんらく先リストのすべての相手に設定することができます。
- 電源がOFFの状態から防犯ブザースイッチをONにした場合、防犯ブザー連動機能を設定していても、ブザー連動電話発信／ブザー連動メール送信は行いません。

補　足

- ブザー連動電話発信では音声通話とTVコールを選択できます。
- ブザー連動メール送信では測位した位置情報を添付したメールを相手に送信します。

イチなび

イチなびとは、パソコンやソフトバンク携帯電話から登録したS! GPSナビ機能をもつ他のソフトバンク携帯電話（電話番号）に位置情報要求を送り、その位置情報を取得するサービスです。サービスのご利用には別途お申し込みが必要です。詳しくは「イチなびカンタンガイド」をご覧ください。

重　要

- イチなびをご利用になるには、位置情報要求をする側がサービスに加入する必要があります。
- 位置情報要求を受ける側は、あらかじめYahoo!ケータイ上で位置情報要求を許可する相手(位置情報を知らせる相手)を登録する必要があります。
- 電波の届かない場所では、イチなびはご利用になれません。

出発到着お知らせ

そのエリアから出発またはそのエリアに到着したとき、れんらく先リストで出発お知らせ・到着お知らせを「**する**」に設定している相手に、出発到着お知らせメールを送信します。出発到着エリアリストは7件まで登録できます。

出発到着エリアリストを登録する

メインメニュー ▶ せってい ▶ イドコロメール

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

2 エリアリストを選択→●→「エリア名」→●→エリア名を入力→●

3 「場所設定」→●→位置情報を設定する

■現在地の位置情報を設定する
「現在地」→●→測位開始

■位置履歴から設定する
「位置りれき」→●→位置情報を選択→●

■位置メモリストから設定する
「位置メモリスト」→●→位置情報を選択→●
●✉(追加)を押すとナビアプリから設定することができます。

■アドレス帳から設定する
「アドレス帳」→●→位置情報が登録されているアドレス帳を選択→●

4 「起動設定」→●→出発・到着お知らせメールを送信する時間帯を設定する

■日付を指定する
「日付指定」→●→「指定日」→●→日付を入力→●→「到着お知らせ時間」／「出発お知らせ時間」→●→「ON」→●→開始時間・継続時間を入力→●

■曜日を指定する
「曜日指定」→●→指定する曜日の「到着」／「出発」→●→「ON」→●→開始時間・継続時間を入力→●→✉(決定)

5 ✉(終わり)

重　要

- GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用の場合は、位置情報の精度が低くなることがあります。
- 正しい位置情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 提供した位置情報に起因する障害については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 測位機能ロック中(17-4ページ)は測位できません。

補　足

- エリアリストの選択中に（ON ／ OFF）を押すと、エリアリストの有効・無効を切り替えることができます。
- 位置情報を取得すると測位精度が 3 段階で表示されます。測位精度「**3**」ではほぼ正確な位置情報が、「**2**」では比較的正確な位置情報が取得されています。「**1**」の場合は、正確な位置情報が取得されていない可能性があるので、場所を変えてもう一度測位することをおすすめします。
- エリアリストの選択中に（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。
  1つ消す／全て消す
- 出発到着エリアリストの登録中に（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます（選択している項目によっては表示されない項目があります）。
  エリア設定リセット／しょう細

お知らせメールについて

あらかじめ設定されている時間帯に登録したエリアから出発またはエリアに到着すると、れんらく先リストで出発お知らせ・到着お知らせを「**する**」に設定している相手に出発お知らせメール・到着お知らせメールを自動的に送信します。

手動でお知らせメールを送信する

れんらく先リストで簡単お知らせを「**する**」に設定している相手に、手動で位置をお知らせできます。

1 **待受画面→（約1秒以上）**

測位を開始し、位置情報をお知らせします。

重　要

- メモリが不足していた場合、保護されたメールであっても一番古い送信済みメールを削除して各種お知らせメールを作成することがあります。送信済みのメールまたは「**未送信ボックス**」内の不要なメールを削除（14-18ページ）するか、メールの自動削除設定（14-15ページ）を「**せっていする**」にしてください。
- 各種お知らせメールの送信には、メール送信料と測位時の通信料がかかります。

補　足

- 送信した到着お知らせメール、出発お知らせメール、簡単お知らせメールは、「**送信メール**」ボックスの「**イドコロフォルダ**」に保存されます。
- 下サイドキーの設定（10-12ページ）を「**簡単お知らせ**」以外に設定している場合は、簡単お知らせメールを送信できません。

制限機能

発信先制限

れんらく先リストに登録した相手にのみ電話をかけたりメールを送信することができます。
お買い上げ時は「**制限なし**」に設定されています。
●発信規制（13-7ページ）が設定されている場合は、発信規制が優先されます。

項目	設定	内容
電話発信	連絡先のみ	れんらく先リストに登録した相手にのみ電話をかけられます。
	アドレス帳のみ	れんらく先リスト、アドレス帳に登録した相手にのみ電話をかけられます。
	制限なし	すべての相手に電話をかけられます。
メール送信	連絡先のみ	れんらく先リストに登録した相手にのみメールを送信できます。
	アドレス帳のみ	れんらく先リスト、アドレス帳に登録した相手にのみメールを送信できます。
	制限なし	すべての相手にメールを送信できます。

●れんらく先リストの登録は、2-1ページを参照してください。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 発信先設定

1 「電話発信」を選択→●

■メールの送信先を制限する
「メール送信」を選択→●

2 「連絡先のみ」／「アドレス帳のみ」／「制限なし」を選択→●

補足
● 電話発信、メール送信の一方でも「**アドレス帳のみ**」に設定されている場合、アドレス帳の編集はできません。

着信拒否設定

電話番号非通知の着信や公衆電話からの着信などを拒否できます。また、受けたくない電話番号を拒否電話リストに登録して着信を拒否することもできます。

特定の着信を拒否する

拒否設定した項目に該当する相手から電話がかかってきた場合は、着信の動作は行いませんが、お知らせ一発メニュー（1-8ページ）が表示され、不在着信履歴（3-7ページ）で確認できます。
●着信規制（13-7ページ）が設定されている場合は、着信規制が優先されます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 着信きょひ

■指定した番号からの着信を拒否する
「電話番号指定」→●→「拒否/許可」→●→「拒否」/「許可」→●

■アドレス帳に登録されている番号以外からの着信を拒否する
「アドレス帳以外」→●→「拒否」/「許可」→●

■番号を通知しない電話からの着信を拒否する
「通知なし」→●→「拒否」/「許可」→●

■公衆電話からの着信を拒否する
「公しゅう電話」→●→「拒否」/「許可」→●

■番号を通知できない電話からの着信を拒否する
「通知ふか」→●→「拒否」/「許可」→●

拒否電話リストに登録する

受けたくない相手の電話番号を登録し、着信を拒否します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 着信きょひ

1 **「電話番号指定」→●→「拒否リスト編集」→●**

2 **✉(追加)**

■アドレス帳から登録する
「アドレス帳」→●→相手を選択→●→電話番号を選択→●(2回)

■電話番号を直接入力して登録する
「電話番号入力」→●→電話番号を入力→●(2回)

■通話履歴から登録する
「通話りれき」→●→電話番号を選択→●(2回)

補足
- すでに電話番号が登録されている場合、「**拒否リスト編集**」を選択したあと、✉(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
へん集/消す

迷惑メール設定

迷惑メール振分を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 迷惑メール設定

1 **「迷惑メール振分」→●**

2 **「振分ける」/「振分けない」→●**

振分先を設定する

アドレス帳に登録されていない電話番号/E-mailアドレスからのメールを、特定のフォルダに振り分けることができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 迷惑メール設定

1 **「ふり分先」→●→フォルダを選択→●**

インターネット設定

ウェブブラウザの使用やウェブページへのアクセスを制限することができます。
お買い上げ時は「**一般サイト禁止**」に設定されています。

ウェブ使用を禁止する

インターネットの使用を制限することができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ インターネット設定

1 「全使用禁止」を選択→●

一般サイトへのアクセスを禁止する

URL入力（15-3、15-6ページ）からのアクセスを制限することができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ インターネット設定

1 「一般サイト禁止」を選択→●

制限を解除する

設定した制限を解除することができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ インターネット設定

1 「制限なし」を選択→●

補　足

- 「**せってい**」→「**全てのせってい**」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「**セキュリティ**」→「**制限モード**」→「**インターネット設定**」からも起動できます。

S! アプリ設定

S!アプリの使用を設定する

S!アプリの使用を制限することができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ設定

1 「S!アプリ禁止」→●

重　要

- S!アプリ起動中(一時停止中を含む)、待受アプリを設定中は「**S!アプリ禁止**」を設定できません。S!アプリ終了後または待受アプリ設定解除後に「**S!アプリ禁止**」を設定できます。

制限を解除する

設定した制限を解除することができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ設定

1 「制限なし」を選択→●

使いすぎ防止設定

あらかじめ設定した1ヶ月間の使用量の上限を超えた場合に、各種機能の利用を制限することができます。
お買い上げ時は「**制限なし**」に設定されています。

使用量を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 使いすぎ防止

1 「使用量設定」を選択→●

2 「音声発信」／「TVコール発信」／「メール送信」／「パケット通信」を選択→●

3 「制限あり」を選択→●

4 使用量の上限設定値を入力→●

重　要

- 使用量の上限を設定した場合、日時設定(1-14ページ)と2都市時計設定(12-21ページ)の変更はできません。

補　足

- 通話中、メール送信中、パケット通信中に上限設定値を超えた場合、その動作は継続され、制限は次回の動作からとなります。
- S!メールを1回の送信で複数の送信先に送信した場合、送信件数は1件としてカウントします。
- SMSを1回の送信で複数の送信先に送信した場合、送信件数は送信先分をカウントします。

締日を設定する

使用量をカウントするための締日を設定できます。
お買い上げ時は「**月末**」に設定されています。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 使いすぎ防止

1 「締日設定」を選択→●

2 「毎月10日」／「毎月20日」／「月末」を選択→●

使用量を確認する

「**音声発信**」、「**TVコール発信**」、「**メール送信**」、「**パケット通信**」の１ヶ月の使用量を各項目ごとに確認することができます。

メインメニュー ▶ せってい

1 「使用量を見る」を選択→●

先月の使用量を確認する

メインメニュー ▶ せってい

1 「使用量を見る」を選択→●

2 Y!(メニュー)→「今月／先月」→●→「先月」→●

使用量の履歴を消去する

メインメニュー ▶ せってい

1 「使用量を見る」を選択→●

2 Y!(メニュー)→「リセット」→●

3 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●

時間帯制限設定

あらかじめ設定した時間帯に音声電話とTVコールの発着信およびメールの送信をれんらく先リストに登録されている番号に制限できます。また、ウェブブラウザ、S!アプリの使用を制限できます。
お買い上げ時は「**制限なし**」に設定されています。
●発信先設定（2-6ページ）を設定している場合は、発信先設定が優先されます。

制限を設定／解除する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 時間帯制限設定

1 「制限設定」→●

2 「制限あり」／「制限なし」→●

重　要

- 待受アプリが設定されている場合、「**時間帯制限設定**」は設定できません。待受アプリ設定解除後に「**時間帯制限設定**」を設定できます。

補　足

- 制限を設定した場合でも、緊急通報番号(110番(警察)、119番(消防・救急)、118番(海上保安本部))への発信はできます。

制限する時間帯を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 制限機能 ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 時間帯制限設定

1 「時間帯設定」→●→制限する時間帯を入力→●

重　要

- 制限開始時刻と制限終了時刻に同じ数値を入力すると、24時間すべてが制限時間帯に設定されます。
- 時間帯設定を設定した場合、日時設定(1-14ページ)と2都市時計設定(12-21ページ)の変更はできません。

電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力し、[クイック]を押す

電話がかかります。

- 電話をかける前に、電波の状態を確認してください(1-6ページ)。
- 一般電話へかける場合は、必ず市外局番から入力してください。
- 携帯電話・自動車電話・PHSへかける場合は、「0」から始まる電話番号を全桁入力してください。
- 間違えて入力したときは[電源]を押すか、[クリア/メモ]を長く(約1秒以上)押して待受画面に戻します。[クリア/メモ]を押すと、右端から1桁ずつ消去できます。
- 相手がお話中のときは「プープー…」という話中音が聞こえます。[電源]を押して電話を切り、しばらくたってからもう一度かけ直してください。

2 通話が終わったら、[電源]を押す

重　要

- 本機のアンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分(1-5ページ)を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないでください。
- ステレオイヤホンマイク(市販)を本体に巻きつけないでください。また、ステレオイヤホンマイク(市販)を内蔵アンテナ部分に近づけるとノイズが入ることがあります。
- 本機の向きや位置によって通話品質が変わることがあります。
- 通話料金上限(3-9ページ)を設定しているとき、設定した上限金額に達した場合は、音声電話を発信できません。通話中に上限金額に達した場合は通話が切断されます。

補　足

- 待受画面で電話番号を入力したあと[Y!](メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  音声発信/**TVコール**(6-1ページ)/**国さい発信**(3-2ページ)/**メール送信**(14-4、14-9ページ)/**ポーズ**(12-28ページ)/**マニュアルハイフン(ー)**(「ー」を表示)/**番号通知なし**(10-14ページ)/**番号通知**(10-14ページ)
- 通話中に[Y!](メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  終話/**ほりゅう**/**自分音声ミュート**/**全音声ミュート**/**アドレス帳**(5-7ページ)/**通話りれき**/**録音開始**/**自分のデータ**/**プッシュトーンOFF**
- 本機ではインターネット閲覧中に音声電話を受けたり、音声通話中にメール受信などを同時に行うことができます。これをマルチ接続といいます。マルチ接続は、3Gサポートエリア内で行うことができます。

かんたんに電話をかける

れんらく先リスト（2-1ページ）に登録した相手に簡単な操作で電話をかけることができます。

1 待受画面で[クイック]→電話をかける相手を選択→[●]/[クイック]

電話がかかります。

2 通話が終わったら、[電源]を押す

国際電話のかけかた

国際電話をかけるとき、相手の電話番号を入力したあとで、国際コード（ソフトバンクの国際電話専用ダイヤル「0046」＋「010」）と国番号リストから選択した国番号を付加して電話をかけることができます。

●国際電話サービスをご利用になるには、別途お申し込みが必要です。詳しくは、お問い合わせ先（19-32ページ）までご連絡ください。操作方法については12-26ページを参照してください。

国際コードと国番号を付加する

1 待受画面で電話番号を入力→(メニュー)→「国さい発信」→●

2 相手の国を選択→●

電話番号の前に「**+**」と国番号が付加されます。

3 (クイック)を押す

電話がかかります。

電話番号を通知する

発信者番号通知サービスをご利用の場合は、相手の電話機のディスプレイにお客様の電話番号を表示させることができます（10-14ページ）。

以前かけた電話番号にもう一度かける

以前かけた電話の日時や電話番号（発信履歴）を最新の20件まで記憶し、電話をかけ直すことができます。

1 待受画面で•○を押す

電話をかけた相手の電話番号と日時が表示されます。アドレス帳に登録されている相手の場合は、名前が表示されます。

2 かけたい相手を選択し、(クイック)を押す

電話がかかります。

3 通話が終わったら、(電源)を押す

補　足

- マルチファンクションボタンの設定（10-12ページ）を変更している場合は、操作が異なる場合があります。
- 発信履歴の内容は、電源を切っても削除されません。
- 通話の状況によっては、すべての履歴が残らない場合があります。
- 発信履歴を表示したあと(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  発信／**TVコール**（6-1ページ）／**国さい発信**（左記）／**メール送信**（14-4、14-9ページ）／**アドレス帳登録**（5-2ページ）／**拒否リスト追加**（10-14ページ）／**消す**／**番号通知なし**（10-14ページ）／**番号通知**（10-14ページ）／**通話りれきロック**（3-8ページ）
- シークレットメモリ（5-3ページ）に設定している相手に電話をかけても、シークレットモード（11-4ページ）が「**表示しない**」の場合は、発信履歴に電話番号だけ表示されます。

電話を受ける

1 電話がかかってきたら、[クイック]を押す

電話がつながります。

2 通話が終わったら、[電源]を押す

補　足

- 着信中に[●]を押して電話を受けることもできます。
- エニーキーアンサー（10-13ページ）を「**ON**」にしている場合は、[クイック]や[●]の他、[0]～[9]、[*]、[#]のいずれを押しても電話を受けることができます。
- オープン通話（10-13ページ）を「**ON**」にしている場合は、本体を開くだけで電話を受けることができます。
- かかってきた電話に出られなかった場合は、お知らせ一発メニュー（1-8ページ）が表示されます。
- アドレス帳に登録している相手から電話がかかってきた場合は、ディスプレイに相手の名前や顔写真が表示されます。ただし、シークレットメモリ（5-3ページ）に設定している相手から電話がかかってきても、シークレットモード（11-4ページ）が「**表示しない**」の場合は、電話番号のみ表示されます。
- 相手から電話番号の通知のない着信は、「**通知ふか**」、「**通知なし**」、「**公しゅう電話**」のいずれかが表示されます。
- 本体を開いている場合は、着信中に[◎]を押すと着信音量を調節できます。本体を閉じている場合は、着信中に[▲]／[▼]を押すと着信音量を調節できます。
- 着信中に[■]を長く（約1秒以上）押して、着信音を停止できます。
- 通話中に本体を閉じても通話を終了できます。ただし、ステレオイヤホンマイク（市販）を接続している場合は、終了できません。

電話に出られないとき

着信を保留にする

かかってきた電話／TVコールにすぐに出られないときは、その電話を保留にできます。

1 電話／TVコールがかかってきたら、[電源]を押す

相手には現在電話に出られないことがアナウンスされます。

2 電話に出られるようになったら、[クイック]を押す

電話／TVコールがつながります。

3 通話が終わったら、[電源]を押す

重　要

- 応答保留中でも電話／TVコールをかけてきた相手には通話料金がかかります。
- 応答保留中に[電源]を押した場合は、保留中の通話が終了します。
- オープン通話（10-13ページ）を「**ON**」にした場合、本体を閉じた状態で着信をすると、本体を開いた時点で電話がつながるため保留することはできません。

補　足

- 応答保留中に[●]を押して電話／TVコールを受けることもできます。
- TVコールの場合は、応答保留中に[時間割文字]を押してTVコールを受けることもできます。
- エニーキーアンサー（10-13ページ）を「**ON**」にしている場合は、応答保留中に[クイック]や[●]、[時間割文字]（TVコールの場合）の他、[0]～[9]、[*]、[#]のいずれを押しても電話を受けることができます。
- 電波の届かない場所や通話中のため電話に出られないときに指定した番号へ転送したり（13-2ページ）、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりするサービス（13-3ページ）があります。

メッセージを録音する（簡易留守録）

音声電話に出られないときに相手のメッセージを録音できます。最大5件、1件あたり最大30秒録音できます。

1 電話がかかってきたら、[クリア/メモ]を長く（約1秒以上）押す

応答メッセージが再生されたあと、録音が始まります。

●録音可能時間が経過するか、通話が終了すると自動的に停止します。

重　要

- TVコール（6-1ページ）や割込通話（13-5ページ）では簡易留守録を使用できません。
- 録音されたメッセージが5件になると録音できません。メッセージを削除してください。

補　足

- 本体を閉じているときに[▲]を長く（約1秒以上）押してもメッセージを録音することができます。
- 応答メッセージ再生中または相手のメッセージ録音中に[●]を押すと、通話できます。
- メッセージ録音中に[Y!]（[スピーカー]）を押すと、録音中のメッセージをスピーカーで聞くことができます。
- 応答メッセージ再生中または相手のメッセージ録音中に[◎]を押して、音量を調節できます。

録音されたメッセージを再生する

メインメニュー ▶ ツール ▶ るす録

1 「再生」→[●]

2 メッセージを選択→[●]

●未再生のメッセージには「[アイコン]」が、再生済みのメッセージには「[アイコン]」が表示されます。

補　足

- 待受画面で[クリア/メモ]を押してもメッセージを一覧表示できます。

メッセージを削除する

メインメニュー ▶ ツール ▶ るす録

1 「再生」→●

2 メッセージを選択→(メニュー)→「消す」→●→「YES」→●

着信を拒否する

かかってきた音声電話を拒否できます。

1 **電話がかかってきたら、(きょひ)を押す**

補　足

- 転送電話サービス(13-2ページ)と留守番電話サービス(13-3ページ)を停止している場合は、着信中に(転送)を押すと、着信を拒否します。
- 割込通話サービス(13-5ページ)が設定されていて、通話中にかかってきた割込通話の着信を拒否する場合は、(メニュー)を押して「**着信きょひ**」を選択します。
- 電話の着信制限(10-13ページ)をすることで、かかってきた電話を自動的に拒否することもできます。

通話中の操作

受話音量を調節する

相手の声の大きさをマルチファンクションボタンを使って調節できます。

1 **通話中にを押す**

現在の設定が表示されます。

2 **で受話音量を調節する**

補　足

- 通話中にまたはを押しても受話音量を調節できます。
- 通話中に調節した受話音量は、通話が終わると、元の設定に戻ります。

相手の声を録音する

音声通話中に相手の声を録音できます。1件あたり60秒まで録音できます。

1 **音声通話中→(メニュー)→「録音開始」→●**

●録音可能時間が経過するか、通話が終わると自動的に停止します。手動で停止する場合は、●を押します。

補　足

- 録音した音声は、データフォルダ(9-1ページ)の「**着うた・メロディ**」フォルダに保存されます。
- 再生方法は、12-20ページを参照してください。

通話中に番号メモを登録する

メモ内容は、あとで確認したり、電話をかけたりできます。メモは最大5件まで記憶できます。

1 通話中にダイヤルボタンを押す

通話を終了すると、通話中番号メモが自動的に登録されます。

●以下の数字と記号を最大32桁までメモできます。

0～9 ＊ ＃ ＋ － P

●通話中番号メモの確認方法については12-20ページを参照してください。

補 足

● TVコール通話中にも、通話中番号メモができます。
● 通話中に(メニュー)を押して「**通話中番号メモ**」を選択しても番号メモを登録することができます。

ハンズフリー通話に切り替える

スピーカーから相手の声が聞こえるように切り替えることができます。

1 通話中に()を押す

●()を押すと元に戻ります。

通話履歴の確認

以前かけた電話やかかってきた電話（日時や電話番号）をそれぞれ最新の20件まで確認できます。

発信履歴を確認する

1 待受画面でを押す

●発信履歴を表示中に／を押すと着信履歴が表示されます。
●発信履歴では以下のアイコンが表示されます。
:音声発信を行った場合に表示されます。
:TVコールの発信を行った場合に表示されます。

3

基本的な操作のご案内

補　足

- マルチファンクションボタンの設定(10-12ページ)を変更している場合は、操作が異なる場合があります。
- メインメニュー(1-15ページ)の「**アドレス帳**」から、通話履歴を表示させることもできます。
- 履歴に表示された相手を選択し、[クイック]を押すと相手に電話をかけることができます。
- 発信履歴の内容は、電源を切っても消去されません。
- 発信履歴の件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。
- アドレス帳に登録している相手に電話をかけた場合は、履歴に相手の名前が表示されます。ただし、シークレットメモリ(5-3ページ)に設定している相手に電話をかけても、シークレットモード(11-4ページ)が「**表示しない**」の場合は、電話番号のみ表示されます。
- 発信履歴を表示したあと、[Y!](メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  発信／**TVコール**(6-1ページ)／**国さい発信**(3-2ページ)／**メール送信**(14-4、14-9ページ)／**アドレス帳登録**(5-2ページ)／**拒否リスト追加**(10-14ページ)／**消す**／**番号通知なし**(10-14ページ)／**番号通知**(10-14ページ)／**通話りれきロック**(3-8ページ)

着信履歴を確認する

1 待受画面で[○•]を押す

●着信履歴を表示中に[•○]／[○•]を押すと発信履歴が表示されます。
●着信履歴では以下のアイコンが表示されます。

／：音声／TVコール着信時
／：音声／TVコール不在着信時
／：音声／TVコール拒否時
／：非通知の音声／TVコール着信拒否時
：公衆電話からの音声着信時

補　足

- マルチファンクションボタンの設定（10-12ページ）を変更している場合は、操作が異なる場合があります。
- メインメニュー（1-15ページ）の「**アドレス帳**」から、通話履歴を表示させることもできます。
- 履歴に表示された相手を選択し、[クイック]を押すと相手に電話をかけることができます。
- 着信履歴の内容は、電源を切っても消去されません。
- 着信履歴の件数がそれぞれ20件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。
- アドレス帳に登録している相手から電話がかかってきた場合は、履歴に相手の名前が表示されます。ただし、シークレットメモリ（5-3ページ）に設定している相手から電話がかかってきても、シークレットモード（11-4ページ）が「**表示しない**」の場合は、履歴に電話番号のみ表示されます。
- 着信履歴を表示したあと、[Y!]（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。
  発信／**TVコール**（6-1ページ）／**国さい発信**（3-2ページ）／**メール送信**（14-4、14-9ページ）／**アドレス帳登録**（5-2ページ）／**拒否リスト追加**（10-14ページ）／**消す**／**番号通知なし**（10-14ページ）／**番号通知**（10-14ページ）／**通話りれきロック**（右記）

通話履歴ロックを設定する

通話履歴を確認するときに操作用暗証番号（1-19ページ）の入力が必要となるように設定することができます。

1 **待受画面で[•○]／[○•]→[Y!]（メニュー）→「通話りれきロック」→[●]**

2 **操作用暗証番号（1-19ページ）を入力**

3 **「ロックする」／「やめる」→[●]**

通話時間を確認する

直前の通話時間や前回までの合計通話時間を確認できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力（1-19ページ） ▶ 通話設定 ▶ 通話時間・料金

■通話時間の合計を確認する

「累積」→[●]→「時間」→[●]

■直前の通話時間を確認する

「直前の通話」→[●]→「時間」→[●]

■通話時間の合計をリセットする

「累積」→[●]→「時間」→[●]→[Y!]（メニュー）→「リセット」→[●]→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「YES」→[●]

重　要

- 表示される通話時間は目安です。
- 累積通話時間では、メールやインターネットの通信時間は含まれません。
- 累積通話時間は、277時間46分39秒以上は加算されません。

通話料金を確認する

前回通話したときの通話料金やUSIMカードに保存されている累積通話料金を確認します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話時間・料金

■前回の通話料金を確認する

「直前の通話」→●→「料金」→●

■通話料金の合計を確認する

「累積」→●→「料金」→●

■通話料金の合計をリセットする

「累積」→●→「料金」→●→Y!(メニュー)→「リセット」→●→PIN2コード(1-3ページ)を入力→●→「YES」→●

■表示通貨を設定する

「通貨設定」→●→Y!(メニュー)→「設定変更」→●→PIN2コード(1-3ページ)を入力→●→通貨単位(3文字)を入力→●→レートを入力→●→「YES」→●

■通話後に料金を表示するかどうかを設定する

「通話料金表示」→●→「ON」/「OFF」→●

重　要

- 表示される通話料金は目安です。実際に請求される通話料金とは異なる場合があります。
- 多者通話(13-6ページ)をした場合は、電話をかけた相手すべてを合わせた通話料金が表示されます。
- 累積通話料金では、メールやインターネットの通信料金は含まれません。
- 国際電話をかけた場合は、通話料金は表示されません。

通話料金の上限を設定する

音声電話とTVコールの通話料金の上限を設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話時間・料金

1 **「通話料金上限」→●**

●上限を設定している場合は、通話料金の残高を確認できます。

2 **Y!(メニュー)→「料金上限設定」→●**

3 **PIN2コード(1-3ページ)を入力→●(2回)→上限金額を入力→●**

重　要

- 設定した上限金額に達すると音声電話・TVコールを発信できません。通話中に上限金額に達した場合は通話が切断されます。

ご自分の電話番号とE-mailアドレスの確認

お客様の電話番号や「**自分のデータ**」(5-10ページ)で登録した名前、E-mailアドレスなどを確認します。

1 待受画面→●→「自分の電話番号」→●

お客様の電話番号とE-mailアドレスが表示されます。

補　足

- オーナー情報の詳細を確認するときは、「**アドレス帳**」→「**全てのメニュー**」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「**自分のデータ**」を選択してください。

通話中に確認する

1 通話中→(メニュー)→「自分のデータ」→●

マナーモードを設定/解除する

公共の場所や静かな場所などで、周囲の迷惑にならないようマナーモードに切り替えることができます。マナーモードにすると、画面上に「」が表示されます。

●映画館・劇場・美術館などでの鑑賞中は電源をお切りください。
●電車や新幹線の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従ってください。
●航空機内では、運航の安全に支障をきたすおそれがありますので電源をお切りください。
●病院・研究所などの使用が禁止されている場所では、精密機器などに影響を及ぼす場合がありますので電源をお切りください。
●レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないようご注意ください。
●街の中では、通行の妨げにならないように十分ご注意ください。

マナーモードに切り替える

1 待受画面で#を長く(約1秒以上)押す

マナーモードに切り替わります。

マナーモードを解除する

1 マナーモード中に#を長く(約1秒以上)押す

マナーモードが解除されます。

重　要

- マナーモードを設定しても、カメラ利用時のシャッター音、録画開始音・終了音は鳴ります。

補　足

- マナーモードのバイブレーターやアラーム(10-2ページ)の設定は変更できます。

3 基本的な操作のご案内

オフラインモードを設定/解除する

電源を切らずに電波の送受信を停止して、電話の発着信やメールの送受信などネットワークサービスを利用できないようにします。オフラインモードを「**ON**」にすると、画面上の電波状態の表示が「」に変わります。

メインメニュー▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ オフラインモード

1 ●→「ON」/「OFF」→●

重要

- オフラインモードを「**ON**」にすると、電話を受けることができなくなりますので、通常使用するときは「**OFF**」にしてください。
- オフラインモードを「**ON**」にすると、110番(警察)、119番(消防・救急)、118番(海上保安本部)への発信ができなくなります。

緊急通報について

以下の場合でも、110番(警察)、119番(消防・救急)、118番(海上保安本部)へは発信することができます。

●キー操作ロック中(11-2ページ)
●発信先固定設定中(11-6ページ)※
●発着信規制設定中(13-7ページ)
※発信先リスト(11-6ページ)に登録している場合

重要

- TVコールで緊急通報した場合は、音声通話となります。

防犯ブザーを使う

緊急時に防犯ブザーを鳴らすことができます。

防犯ブザーを鳴らす

1 防犯ブザースイッチを引っ張る（ON）

防犯ブザーが鳴り、防犯ランプが点灯します。

重　要

- 電源がONの場合に、「**防犯ブザー設定**」をONに設定していると防犯ブザースイッチを引いてブザーを鳴らすことができます。
- 電源がOFFの場合は、「**防犯ブザー設定**」の設定に関わらず防犯ブザースイッチを引いてブザーを鳴らすことができます。
- オフラインモード（3-11ページ）、キー操作ロック（11-2ページ）、誤動作防止（11-4ページ）を設定していても防犯ブザーは鳴ります。
- 防犯ブザーは停止操作を行うか、電池残量がなくなるまで鳴り続けます。
- 812T本体のスピーカからの距離が10cm程度の場合、音量は約100dBになります。また、周囲の環境などによっては、周辺の第三者にブザー音が聞き取りにくい場合があります。
- ブザー音の音量は調節できません。電池残量によっては音量が小さくなる場合があります。
- 防犯ブザーは必ずしも犯罪防止や安全を保証するものではありません。
- 耳元で防犯ブザーを鳴らさないでください。耳に障害を起こす原因となります。
- 防犯ブザー用ノブが誤って引っかかるなどにより防犯ブザースイッチがONになる場合があります。取り扱いには十分にご注意ください。

補　足

- マナーモード設定中やイヤホン接続中でも防犯ブザーはスピーカーから鳴ります。
- 電源ON時の防犯ブザーは、低い音がしてから鳴り始めます。電源OFF時は最初に低い音はしません。

防犯ブザーを止める

1 防犯ブザースイッチを元に戻す（OFF）

重　要

- 電源をOFFにしても防犯ブザーは止まりません。また、防犯ブザースイッチONの状態から電源をOFFにできるのは、れんらく先リストでブザー連動電話を「**しない**」に設定している場合のみです。

文字入力について

本機では、ひらがな、カタカナ、漢字、英字、数字、記号、絵文字、顔文字を入力できます。
入力方式には、標準方式、ポケベル方式（4-8ページ）の2種類があります。本書では、標準方式での入力例を中心に記載します。

文字の入力画面

①入力文字数／登録可能文字数が表示されます。登録可能文字数は、機能によって異なります。
②現在の文字入力モードがアイコンで表示されます。
③文字の範囲を指定できます。
文字の範囲を指定中に●を押して、コピーや単語登録などの操作を行うことができます（4-11、4-12ページ）。
④（メニュー）を押して、メール本文の装飾や編集などの操作を行うことができます（4-12、14-6ページ）。

文字入力モードを変更する

1 文字の入力画面→

●利用できない文字入力モードは表示されません。

2 文字入力モードを選択→●

文字入力モードが変更されます。

文字入力モードアイコン

あ：全角かな（漢字変換）
A：全角英大文字
a：全角英小文字
A：半角英大文字
a：半角英小文字
0：全角数字
0：半角数字
アドレス：アドレスライブラリ（4-8ページ）の入力
絵文字：絵文字の入力
顔文字：顔文字の入力
マイ絵文字：マイ絵文字の入力

重　要

- プリインストールされているマイ絵文字のパッケージファイルを利用する時は、メインメニュー→「**データフォルダ**」→●→「**ピクチャー**」→●→「**マイ絵文字**」で表示されるマイ絵文字のパッケージファイルを選択して●を押したあと、画面の指示に従って操作します。

補　足

- 入力方式（4-15ページ）で標準方式、ポケベル方式（4-8ページ）の切り替えができます。上記のアイコンは標準方式で表示されるアイコンです。ポケベル方式に設定した場合は、アイコンの表示が「あ」から「あ」に変わります。

ボタンの割り当て（標準方式）

文字入力モード / ボタン	全角かな（漢字変換）※	半角カタカナ	全角英大文字 半角英大文字	全角英小文字 半角英小文字	全角数字 半角数字
1 あ .@	あいうえおぁぃぅぇぉ	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	.@－＿1	.@－＿1	1
2 か ABC	かきくけこ	ｶｷｸｹｺ	ABC2	abc2	2
3 さ DEF	さしすせそ	ｻｼｽｾｿ	DEF3	def3	3
4 た GHI	たちつてとっ	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHI4	ghi4	4
5 な JKL	なにぬねの	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKL5	jkl5	5
6 は MNO	はひふへほ	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNO6	mno6	6
7 ま PQRS	まみむめも	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRS7	pqrs7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUV8	tuv8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZ9	wxyz9	9
0 わ +･､｡	わをんー、。	ﾜｦﾝｰ､｡	～／？！0	～／？！0	0
* ゛゜ 絵文字	カスタム・絵文字・顔文字・濁点半濁点・長音（ー）・読点（、）・句点（。）	濁点・半濁点長音(ｰ)･読点(､)･句点(｡)	カスタム・絵文字・顔文字		カスタム・絵文字・顔文字
# A/a 記号	記号・英数字・アドレス大文字・小文字切り替え	記号・英数字・アドレス大文字・小文字切り替え	記号・英数字・アドレス大文字・小文字切り替え		記号・英数字アドレス
●	入力中の文字を確定／入力を終了				入力を終了
方向キー	カーソルの移動、（下キー）で改行（上下キー）で未確定文字変換	カーソルの移動	カーソルの移動（下キー）で改行		
クリア/メモ	入力した文字の消去（4-12ページ）				
時間割文字	逆順で表示				—

※ ユーザ辞書（4-11ページ）の読み仮名入力時は、全角かな、長音（ー）のみ入力できます。

文字の入力方法

漢字／ひらがな／カタカナを入力する

全角かな（漢字変換）入力モードで文字を入力して漢字などに変換します。

例 名前の「**須々木**」を入力する

1 文字の入力画面→「すずき」を入力

- 3（3回）→○•→3（3回）→*→2（2回）を押します。
- 一度に40文字まで変換できます。

2 ○

- クリア/メモを押すと、「**すずき**」のあとに続けて入力できます。

3 ○で「須々木」を選択→●

「**須々木**」が確定されます。

●文字の入力を終了するときは、確定したあと●を押します。

補足

- 全角かな（漢字変換）入力モードでは、入力した文字が単語や熟語、文節単位で変換されますが、目的の漢字に変換されない場合は、•○•で文字の範囲をもう一度指定してから○を押して変換します。例えば、「**こみやまさとし**」と入力して○を押して変換すると、「**小宮山聡**」が表示されます。「**こみや**」と「**まさとし**」の組み合わせにするときは、右の画面でクリア/メモを押し、カーソルを「**こみや**」に指定してから○を押し、変換候補を選択します。
- 文字の変換中、濁点や半濁点にならない文字のあとで*を押すと「**ー**」、「**､**」、「**｡**」が表示されます。

4 文字の入力方法

小文字（a、っなど）を入力する

数字入力モード以外では、カーソル上の文字（未確定）の大文字、小文字を切り替えることができます（対応している文字のみ）。

例「**あ**」を小文字に切り替える

1 文字の入力画面→1

「**あ**」が入力されます。

2 #→●

「**ぁ**」が確定されます。

濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する

全角かな（漢字変換）入力モードと半角カタカナ入力モードでは、カーソル上の文字（未確定）を濁点や半濁点に変えることができます（対応している文字のみ）。

例「**が**」を入力する

1 文字の入力画面→2

「**か**」が入力されます。

2 *→●

「**が**」が確定されます。

- 「**は**」のように濁点と半濁点の両方を付けられる文字の場合は、*を押して濁点、半濁点を切り替えます。

補　足

- カーソル上に濁点や半濁点に対応していない文字があるとき、またはカーソルが文字（未確定）の右側にあるときに*を押すと、長音（ー）、読点（、）、句点（。）を入力できます。

単漢字で変換する

全角かな（漢字変換）入力モードで目的の漢字が表示されない場合、同じ読みの漢字（1文字単位）の変換候補を表示させてから、選択できます。

例「**鱸**」（すずき）を入力する

1 文字の入力画面→「すずき」を入力

2 [キー]（2回）

漢字の変換候補が表示されます。

- 入力画面に「**漢字候補**」が表示されない場合は、単漢字で変換できません。

3 「鱸」を選択→[●]

「**鱸**」が確定されます。

補足

- 全角かな（漢字変換）入力モードで、下記の読み（いっぱん、がくじゅつ…）をひらがなで入力→[キー]（2回）で単漢字変換に切り替えると、表にある特殊な文字を表示できます。

読み	文字（記号）
いっぱん	＃＆＊＠§☆など、すべて「**きごう**」に含まれます。
がくじゅつ	＋－±×÷＝など、すべて「**きごう**」に含まれます。
かっこ	‘’　“”　（）など、すべて「**きごう**」に含まれます。
ぎりしゃ	ΑΒΓαβγなど。
たんい	°′″℃￥＄など、すべて「**きごう**」に含まれます。
ろしあ	АБВабвなど。
きじゅつ	、。，．・：など、すべて「**きごう**」に含まれます。
きごう	、。，．・：など。
けいせん	─│┌┐┘└など。

4

文字の入力方法

英字／数字／カタカナに変換する

全角かな（漢字変換）入力モードから文字入力モードを変更しなくても、カタカナやそのボタンに割り当てられている英数字に変換できます。

例 全角かな（漢字変換）入力モードで「TOM」（半角）と入力する

1 文字の入力画面→文字の割り当てられたボタンを押す

● 8（1回）→6（3回）→○→6（1回）を押し、「**やふは**」を入力します。

2 (英カナ)

英字とカタカナの変換候補が表示されます。

●（英カナ）／（数字）を押して、英カナ変換と数字変換を切り替えることができます。

3 →で「TOM」(半角)を選択→●

「TOM」（半角）が確定されます。

補 足

● 日付や時刻を入力したい場合に、全角かな(漢字変換)入力モードのままで入力できます。例えば、1 2 3 0を順に押して「**あかさわ**」と入力し、(数字)を押すと、「**12／30**」や「**12:30**」が表示されます。

文字を逆順で表示する

数字入力モード以外では、文字が未確定のとき、を押すたびにカーソル上の文字をボタン割り当て一覧（4-2ページ）の逆の順番に表示させることができます。

例 2に割り当てられた文字を入力する

2を押す

→か→き→く→け→こ

2のあとを押す

→か→こ→け→く→き

記号を入力する

全角記号と半角記号を入力できます。

1 文字の入力画面→#

全角記号ウィンドウが表示されます。

2 記号を選択→●

選択した記号が入力され、記号ウィンドウが閉じます。

●記号ウィンドウに表示されている記号を連続して入力する場合は、を押して記号を選択します。

補 足

● 一度選択した記号は、記号ウィンドウ上部の履歴エリアに表示されます。履歴エリアの記号を選択して入力することもできます。

英数字を入力する

全角英数字、半角英数字を入力できます。

1 文字の入力画面→[# A/a 記号](2回)

全角英数字ウィンドウが表示されます。

●機能によっては[# A/a 記号]を押す回数が異なります。

2 英数字を選択→[●]

選択した英数字が入力され、英数字ウィンドウが閉じます。

●英数字ウィンドウに表示されている英数字を連続して入力する場合は、[時間割 文字]を押して英数字を選択します。

絵文字を入力する

入力できる絵文字については19-14ページを参照してください。マイ絵文字については4-1ページを参照してください。

1 文字の入力画面→[* 絵文字]

絵文字ウィンドウが表示されます。

●機能によっては入力できない場合もあります。

2 絵文字を選択→[●]

選択した絵文字が入力され、絵文字ウィンドウが閉じます。

●絵文字ウィンドウに表示されている絵文字を連続して入力する場合は、[時間割 文字]を押して絵文字を選択します。

補足

- 一度選択した絵文字は、絵文字ウィンドウ上部の履歴エリアに表示されます。履歴エリアの絵文字を選択して入力することもできます。
- 絵文字は、文字の入力画面で[時間割 文字]→「**絵文字**」を選択しても入力できます。
- [カメラ]を押して変換した場合に変換候補に絵文字が表示されることがあります。

顔文字を入力する

1 文字の入力画面→[* 絵文字](2回)

顔文字ウィンドウが表示されます。

●機能によっては[* 絵文字]を押す回数が異なります。

2 顔文字を選択→[●]

選択した顔文字が入力され、顔文字ウィンドウが閉じます。

●顔文字ウィンドウに表示されている顔文字を連続して入力する場合は、[時間割 文字]を押して顔文字を選択します。

補足

- 「**かお**」と入力し、[検索]を押して変換した場合も、変換候補に12種類の顔文字が表示されます。
- 顔文字は、文字の入力画面で[時間割 文字]→「**顔文字**」を選択しても入力できます。

スペースを入力する

1 文字の入力画面→[○•]

スペースが入力されます。

●確定済みの文字の前にスペースを入れるときは、記号ウィンドウから入力します（4-6ページ）。

改行を入力する

1 文字の入力画面→文字を入力し、確定する

2 改行したい位置で を押す

「」が表示され、改行されます。

●入力する画面によっては改行できない場合もあります。

E-mailアドレス／URLの一部を入力する

アドレスライブラリを利用して、E-mailアドレスやURLの一部を簡単に入力できます。

例 E-mailアドレスの一部「.co.jp」を入力する

1 文字の入力画面→→「アドレス」→

アドレスライブラリが表示されます。

2 「.co.jp」→

「**.co.jp**」が入力されます。

ポケベル方式で入力する

入力方式（4-15ページ）を「**ポケベル入力**」に変更します。文字を入力する場合は、2つの数字を組み合わせて1つの文字にします。組み合わせは、以下のとおりです。

	後に押すボタン									
先に押すボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&			
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	＃			
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

● は、入力後にを押して、大文字と小文字を切り替えられます。
● 、の場合、すべて半角になります。
● 、、、の場合、ひらがなはカタカナになります。
● 、の場合、英字は小文字で入力されます。

例「**よしお**」を入力する

1 **文字の入力画面**→8(や TUV) 5(な JKL)→3(さ DEF) 2(か ABC)→1(あ .@) 5(な JKL)→●

「**よしお**」が確定されます。

文字の変換機能

本機では、東芝のかな漢字変換エンジン「モバイル ルポ™」を搭載しています。モバイル ルポ™では、「本を買う」「犬を飼う」のように前後の言葉のつながりから最適な変換をするAI変換を採用しています。さらに、入力予測（下記）を利用することで、長文メールも簡単にすばやく入力することができます。

※モバイル ルポ™は株式会社 東芝の商標です。

また、ユーザ辞書（4-11ページ）に特殊な読み方をする漢字やよく使う略語などを登録しておくと、文字入力時に呼び出すことができます。

入力予測を利用する

入力予測には変換予測とフレーズ予測があります。変換予測は、全角かな（漢字変換）入力モードで入力した文字から予測される変換候補を表示する機能です。フレーズ予測は、一度確定した文章からフレーズ（句）を学習し、先頭のフレーズをもう一度入力することにより、あとに続くフレーズの候補を表示する機能です。入力予測を利用することで目的の語句を簡単にはやく入力することができます。
使い込む程に予測辞書として言葉が学習され、変換候補の精度があがっていきます。また、入力予測の設定を解除したり、予測辞書をお買い上げ時の状態に戻すことができます（4-15ページ）。

変換予測を利用して入力する

例「**お父さん**」を入力する

1 **文字の入力画面→1(5回)→4(5回)**

「**おと**」を入力すると、予測エリアに「**おと**」から予測される変換候補が表示されます。

2 **→で「お父さん」を選択→**

「**お父さん**」が確定されます。

フレーズ予測を利用して入力する

例 一度確定したフレーズ「**渋谷でライブ**」をもう一度入力する

1 **文字の入力画面→「し」を入力**

予測エリアに「**渋谷**」が表示されます。

2 **→で「渋谷」を選択→**

「**渋谷**」が確定されます。予測エリアに「**で**」が表示されます。

3 **→で「で」を選択→**

「**で**」が確定されます。予測エリアに「**ライブ**」が表示されます。

4 **→で「ライブ」を選択→**

「**ライブ**」が確定されます。

よく使う言葉をユーザ辞書に登録する

ユーザ辞書とは、特殊な読み方をする漢字やよく使う略語などを登録しておく機能です。100語まで登録できます。
登録した語句を呼び出すには、文字の入力画面で、ユーザ辞書に登録した読み仮名を入力し、変換します。

1 **文字の入力画面→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ユーザせってい」→●→「単語せってい」→●→「単語登録」→●**

2 **「登録語」→●→語句を入力→●**

- 12文字まで登録できます。
- 記号や絵文字も登録できます。

3 **「読みかな」→●→読み仮名を入力→●**

- 8文字まで登録できます。
- 全角ひらがなで入力します。

4 **(終わり)**

補足

- 同じ読み仮名の語句は、4件まで登録できます。

入力中の文字をユーザ辞書に登録する

1 **文字の入力画面→登録したい文字の先頭へカーソルを移動→(はんい・ペースト)**

2 **「始点」→●→文字の最後へカーソルを移動→●**

- 12文字まで登録できます。
- 記号や絵文字も登録できます。

3 **「単語登録」→●**

範囲選択した語句が設定されたユーザ辞書登録画面が表示されます。

4 **「読みかな」→●→読み仮名を入力→●**

5 **(終わり)**

登録した語句を編集する

1 **文字の入力画面→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ユーザせってい」→●→「単語せってい」→●→「単語へん集」→●**

2 **語句を選択→(へん集)→語句／読み仮名を選択→●→語句／読み仮名を編集→●**

3 **(終わり)**

文字の編集

文字の入力画面で入力されている文字の編集を行うことができます。また、クリップボード（右記）に記憶された文字データは、文字の入力画面で貼り付けることができます。

入力した文字を修正する

1 文字の入力画面→修正したい文字の前へカーソルを移動→クリア/メモ

1文字削除されます。

●カーソルの右側の文字をすべて削除する場合は、クリア/メモを長く（約1秒以上）押します。

2 正しい文字を入力

補　足

- カーソルが文末にあるとき、クリア/メモを押すと左側の一文字が削除されます。クリア/メモを長く(約1秒以上)押すと、左側のすべての文字が削除されます。
- 文字の入力画面→Y!(メニュー)→「**全てのサブメニュー**」→●→「**ジャンプ**」→●→「**最後へジャンプ**」／「**先頭へジャンプ**」を選択すると文末または文頭へカーソルがジャンプします。

コピー／切り取り／貼り付けをする

文字の編集を行う場合は、クリップボードを使うと便利です。クリップボードとは、文字のコピーや切り取りを行った内容を一時的に記憶しておく場所のことです。範囲選択した文字、絵文字をコピーや切り取りをし、入力画面でカーソル位置に貼り付け（ペースト）ができます。

1 文字の入力画面→コピー／切り取りを行いたい文字の先頭へカーソルを移動→✉(はんい・ペースト)

2 「始点」→●→文字の最後へカーソルを移動→●

3 「切り取り」／「コピー」→●

指定した範囲の文字がクリップボードに記憶されます。

4 貼り付ける位置へカーソルを移動→✉(はんい・ペースト)→「ペースト」→●→貼り付ける文字を選択→●

補　足

- クリップボードの記憶を消去したい場合は、文字の入力画面→✉(はんい・ペースト)→「**ペースト**」→●→クリップボードを選択→Y!(メニュー)→「**1つ消す**」／「**全て消す**」を選択します。
- クリップボードに記憶できる件数は、最新の20件までです。

4 文字の入力方法

元に戻す

直前に行った操作を元に戻すことができます。

1 **文字の入力画面→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「元にもどす」→●**

重　要

- 一括変換(4-14ページ)や置き換え(4-15ページ)を行った文字は元に戻せません。

文字データを引用する

メール本文に署名(14-23ページ)を挿入したり、メモ帳(12-4ページ)やアドレス帳(5-2ページ)に登録している内容をカーソル位置に挿入できます。

1 **文字の入力画面→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「入れる」→●**

2 **引用したい項目を選択**

■アドレス帳

「アドレス帳」→●→アドレス帳を選択→●→引用したい項目を選択→●

■ご自分の名前、電話番号など

「自分のデータ」→●→引用したい項目を選択→●

■定型文

「定型文」→●→定型文を選択→●

■顔文字

「顔文字」→●→顔文字の種類を選択→●→顔文字を選択→●

■S!メール／SMSの署名

「しょ名」→●→「しょ名1」／「しょ名2」→●

■メモ帳

「メモ帳」→●→メモ帳を選択→●

■メール本文

「メールボックス」→●→フォルダを選択→●→メールを選択→●

■URLの履歴

「アドレスりれき」→●→URLを選択→●

重　要

- 操作の状況によっては挿入できない項目もあります。

その他の文字編集機能

メモ帳に登録する

文字の入力画面で範囲選択した文字をメモ帳（12-4ページ）に登録できます。

1 **文字の入力画面→登録したい文字の先頭へカーソルを移動→✉(はんい・ペースト)**

2 **「始点」→●→文字の最後へカーソルを移動→●**

3 **「メモ帳登録」→●→メモ帳を選択→●**

●すでに登録されているメモ帳を選択した場合は、上書きされます。

アドレス帳に登録する

文字の入力画面で範囲選択した電話番号やE-mailアドレスをアドレス帳に登録できます。範囲選択した内容が数字のときには、「**電話番号**」に登録され、「@」を1つ含む半角英数字や「-」（ハイフン）、「_」（アンダーバー）のときには、「**Eメール**」に登録されます。

●アドレス帳については5-2ページを参照してください。

1 **文字の入力画面→登録したい文字の先頭へカーソルを移動→✉(はんい・ペースト)**

2 **「始点」→●→文字の最後へカーソルを移動→●**

3 **「アドレス帳登録」→●→「登録」／「追加登録」→●**

重　要

● アドレス帳に登録できない文字や記号が選択範囲に含まれていると、アドレス帳に登録できません。

補　足

● 範囲選択した数字の間に「*#/P–+( )」が含まれていても、電話番号として認識されます。ただし、「/( )」は登録時に省かれます。

確定した文字を変換する（一括変換）

一度確定した文字を範囲選択して再変換できます。ただし、漢字、絵文字は一括変換できません。

1 **文字の入力画面→変換したい文字の先頭へカーソルを移動→✉(はんい・ペースト)**

2 **「始点」→●→文字の最後へカーソルを移動→●**

3 **「変かん」→●**

■ひらがなを漢字に変換する

「かな漢変かん」→●→変換候補を選択→●

■すべて全角に変換する

「全角にする」→●

■すべて半角に変換する

「半角にする」→●

■英字をすべて大文字に変換する

「大文字にする」→●

■英字をすべて小文字に変換する

「小文字にする」→●

クリップボードの内容に置き換える

範囲選択した文字をクリップボード（4-12ページ）の内容に置き換えることができます。

1 文字の入力画面→置き換えたい文字の先頭へカーソルを移動→(はんい･ペースト)

2 「始点」→●→文字の最後へカーソルを移動→●

3 「置きかえ」→●→クリップボードから置き換える文字を選択→●

削除する

1 文字の入力画面→削除したい文字の先頭へカーソルを移動→(はんい･ペースト)

2 「始点」→●→文字の最後へカーソルを移動→●

3 「消す」→●

予測辞書／変換辞書をリセットする

入力予測機能（4-9ページ）で学習した内容をお買い上げ時の状態に戻します。

1 文字の入力画面→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ユーザせってい」→●→「学習リセット」→●

2 「よそく辞書」／「変かん辞書」→●→「YES」→●

入力予測を設定する

入力予測機能（4-9ページ）を利用するかどうかの設定ができます。

1 文字の入力画面→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ユーザせってい」→●→「入力よそく」→●→「入力よそく」／「フレーズよそく」→●

2 「ON」／「OFF」→●

入力方式を設定する

入力方式を標準方式、ポケベル方式（4-8ページ）から選択できます。

1 文字の入力画面→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ユーザせってい」→●→「入力方式」→●

2 「標じゅん入力」／「ポケベル入力」→●

文字サイズを変更する

文字の入力画面で表示される文字サイズを選択できます。

1 文字の入力画面→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ユーザせってい」→●→「文字サイズ」→●

2 文字サイズを選択→●

カスタムウィンドウを設定する

よく使用する記号や絵文字などをカスタムウィンドウに設定して、簡単に記号や絵文字などを入力することができます。

1 文字の入力画面→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ユーザせってい」→●→「カスタムパレット」→●

2 「パレット登録」→●→記号・絵文字を入力→●

■カスタムパレットの表示を設定する
「ひょうじ方法」→●→「見せる」／「見せない」→●

オリジナルの顔文字を作成する

1 文字の入力画面→時間割文字→「顔文字」→●→「ユーザ作成」→●

2 未登録の項目を選択→✉(へん集)→顔文字を作成→●(2回)

アドレス帳の登録

アドレス帳は、本体、USIMカード、メモリカードに保存できます。本体には最大1,000件、USIMカード、メモリカードの場合は容量によって異なります。また、USIMカードは、登録できる項目の最大文字数などが異なる場合もあります。

大切なデータを失わないために
アドレス帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なアドレス帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。アドレス帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

項目	内容	登録の可／不可		
		本体	メモリカード	USIMカード
名前/みょう字 名前/なまえ	16文字まで（USIMカードは「名前」として）登録できます。	○	○	○
ﾖﾐｶﾞﾅ(ﾐｮｳｼﾞ) ﾖﾐｶﾞﾅ(ﾅﾏｴ)	16文字まで（USIMカードは「ヨミガナ」として）登録できます。	○	○	○
メモリ番号	4桁	○	○	○
電話番号	最大5件、1件につき32桁まで登録できます。（USIMカードは1件のみ登録）	○	○	○
Eメール	最大5件、1件につき128文字まで登録できます。（USIMカードは1件のみ60文字まで登録）	○	○	○
住所	郵便番号、国、都道府県、市町村、番地、住所付加情報を登録できます。郵便番号は20桁まで、国は32文字まで、都道府県、市町村、番地、住所付加情報は64文字まで登録できます。	○	○	—
役職	32文字まで登録できます。	○	○	—
会社名	32文字まで登録できます。	○	○	—
たん生日	生年月日を登録できます。	○	○	—
URL	128文字まで登録できます。	○	○	—
グループ	グループを設定できます。	○	○	○
顔写真	着信時に表示させる静止画を登録できます。	○	—	—
せってい	相手先別に着信イルミネーションや着信音パターン、シークレットメモリなどを設定できます。	○	—	—
位置情報	位置情報を登録し、地図や位置情報を表示できます。	○	—	—
メモ	256文字まで登録できます。	○	—	—

基本的な項目をアドレス帳に登録する

アドレス帳には相手の名前や電話番号、E-mailアドレスなどを登録できます。アドレス帳の保存先は、あらかじめ指定できます（5-12ページ）。

メインメニュー ▶ アドレス帳

1 「登録」→●

■名前を設定する

「名前」→●→「みょう字」／「なまえ」→●→名前（姓／名）を入力→●→✉（決定）

●ヨミガナや表示名は、名前を入力すると自動的に入力されます。ヨミガナを編集する場合は、「**ヨミガナ（ミョウジ）**」／「**ヨミガナ（ナマエ）**」を選択します。

■電話番号を設定する

「電話番号」→●→電話番号を入力→●→種類を選択→●

●マニュアルハイフン「-」やポーズ（12-28ページ）を入力する場合は、電話番号入力中に☒（メニュー）を押したあと、「**マニュアルハイフン（-）**」／「**ポーズ（P）**」を選択します。

■E-mailアドレスを設定する

「Eメール」→●→E-mailアドレスを入力→●→種類を選択→●

2 ✉（終わり）

重　要

- USIMカードのアドレス帳に登録する場合（5-12ページ）は、「**名前**」の項目に姓と名を両方入力します。
- 制限機能の発信先設定で「**アドレス帳のみ**」に設定している場合、操作用暗証番号（1-19ページ）の入力が必要となります。

補　足

- 新規登録は以下の方法でも行うことができます。
  待受画面→◯→✉（作成）
- アドレス帳を登録するには、「**名前**」、「**電話番号**」、「**Eメール**」のいずれかを設定してください。
- アドレス帳の保存先に同姓同名の表示名がある場合は、✉（終わり）を押したあと上書きするかどうかのメッセージが表示されます。上書きしない場合は「**NO**」を選択すると、新規登録されます。

顔写真を設定する

メインメニュー ▶ アドレス帳

1 「登録」→●→「その他」→●

■カメラで撮影して設定する

「顔写真」→●→「写真をとる」→●→撮影する→●（2回）

●撮影方法については7-5ページを参照してください。

■データフォルダの画像を設定する

「顔写真」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●（2回）

●選択した画像が、設定する画像サイズに合わない場合は画像サイズの調節を行います（7-20ページ）。

2 ✉（決定）

●保存を行うには、「**名前**」、「**電話番号**」、「**Eメール**」のいずれかを設定してください。

重　要

- プロパティ（9-8ページ）で転送不可となっているピクチャーファイルは、顔写真に登録できません。

着信音などを個別に設定する

メインメニュー▶ アドレス帳

1 「登録」→●→「その他」→●→「せってい」→●

■着信イルミネーションを設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「イルミネーション」→●→色／「OFF」／「せってい通り」を選択→●

■着信音量を設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「音の大きさ」→●→「こべつ」／「せってい通り」→●→着信音量を調節→●

■着信音を設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「音の種類」→●→「固定パターン」／「固定メロディ」／「本体」／「メモリカード」／「せってい通り」→●→着信音パターンを選択→●

■バイブレーターを設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「バイブせってい」→●→パターン／「OFF」／「せってい通り」を選択→●

■メール受信の鳴動時間を設定する

「メール受信」→●→「音の長さ」→●→「時間指定」／「一周期」／「せってい通り」→●→鳴動時間を入力→●

■保存するメールフォルダを設定する

「メール受信」→●→「メールフォルダ」→●→フォルダを選択／「なし」→●

■シークレットメモリを設定する

「シークレット」→●→「ON」／「OFF」→●

●シークレットメモリのアドレス帳は、シークレットモード（11-4ページ）を「**表示する**」にすると表示されます。シークレットメモリには、「」が表示されます。

2 クリア/メモ(2回)→✉(決定)

●保存を行うには、「**名前**」、「**電話番号**」、「**Eメール**」のいずれかを設定してください。

●シークレットメモリの設定の場合は、クリア/メモ→✉（決定）で設定されます。

補　足

- 「**せってい通り**」を選択した場合は、音・バイブ設定(10-3ページ)やイルミネーション設定(10-11ページ)に従います。
- シークレットメモリに設定している相手へ電話をかけても、シークレットモード(11-4ページ)が「**表示しない**」の場合は、発信履歴に電話番号だけが記録されます。
- シークレットメモリに設定している相手から電話がかかってきても、シークレットモードが「**表示しない**」の場合は、電話番号のみが表示されます。

位置情報を設定する

メインメニュー▶ アドレス帳

1 「登録」→[●]→「その他」→[●]→「こじんデータ」→[●]→「位置なし」→[●]

■現在地の位置情報を設定する

「げんざいち」→[●]→測位開始→[●]→[✉]（決定）

■位置履歴から設定する

「位置りれき」→[●]→位置情報を選択→[●]→[✉]（決定）

■位置メモリストから設定する

「位置メモリスト」→[●]→位置情報を選択→[●]→[✉]（決定）

■位置情報付きのピクチャーファイルから設定する

「ピクチャー」→[●]→ファイルを選択→[●]→[✉]（決定）

2 [✉]（決定）

●保存を行うには、「**名前**」、「**電話番号**」、「**Eメール**」のいずれかを設定してください。

その他の項目を設定する

メインメニュー▶ アドレス帳

1 「登録」→[●]

■住所／役職／会社名を設定する

「その他」→[●]→「こじんデータ」→[●]→各項目を選択→[●]→項目を入力→[●]→[✉]（決定）

■誕生日を設定する

「その他」→[●]→「こじんデータ」→[●]→「たん生日」→[●]→誕生日を入力→[●]→[✉]（決定）

●「**たん生日**」を設定する場合、年は西暦の4桁で、月や日はそれぞれ2桁で入力します。

■URLを設定する

「その他」→[●]→「こじんデータ」→[●]→「URL」→[●]→URLを入力→[●]→種類を選択→[●]→[✉]（決定）

■グループを設定する

「グループなし」→[●]→グループを選択→[●]

■メモを設定する

「その他」→[●]→「メモ」→[●]→メモを入力→[●]→[✉]（決定）

■メモリ番号を変更する

現在のメモリ番号→[●]→メモリ番号を入力→[●]

2 [✉]（決定）

●保存を行うには、「**名前**」、「**電話番号**」、「**Eメール**」のいずれかを設定してください。

●グループの設定、メモリ番号の変更の場合は、[✉](決定)を押さずに設定されます。

補　足

● 保存先設定(5-12ページ)を「**本体**」または「**メモリカード**」にしている場合は本体に登録されているグループから、「**USIM**」にしている場合はUSIMカードに登録されているグループから登録できます。

発信履歴／着信履歴の電話番号を登録する

メインメニュー ▶ アドレス帳 ▶ 通話りれき

1 電話番号を選択→(メニュー)→「アドレス帳登録」→●→「登録」→●

●登録されているアドレス帳に追加する場合は、「**追加登録**」を選択したあと、追加したいアドレス帳を選択します。

補　足

- 受信メールの電話番号やE-mailアドレスをアドレス帳に登録することもできます。
- 待受画面で電話番号を入力し、●を押してアドレス帳に登録することもできます。
- 待受画面で または を押して、通話履歴を表示させることもできます。

アドレス帳の登録件数を確認する

●シークレットモード（11-4ページ）を「**表示しない**」にしている場合は、シークレットメモリの件数は含みません。

メインメニュー ▶ アドレス帳 ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ)

1 「メモリのかくにん」→●

●（件数）／（使用率）を押して、登録件数／使用率を切り替えることができます。

グループ設定

グループには、グループ名とグループアイコンを登録できます。また、グループごとに着信イルミネーションや着信音量、着信音パターン、バイブレーターを設定できます。ただし、アドレス帳ごとに設定している場合は、アドレス帳の設定が優先されます。

グループ名とグループアイコンを登録する

メインメニュー ▶ アドレス帳 ▶ グループせってい

1 グループを選択→●

●（メニュー）を押して「**USIMへ切かえ**」／「**本体へ切かえ**」を選択すると、本体登録とUSIM登録とを切り替えることができます。

2 グループ名を選択→●→グループ名を入力→●

3 グループアイコンを選択→●

4 (終わり)

補　足

- グループ名を選択し、(メニュー)を押すと以下の操作を行うこともできます。

アイコンを変える

グループオプションを設定する

メインメニュー▶ アドレス帳 ▶ グループせってい

1 グループを選択→●

2 「グループオプション」→●

■着信イルミネーションを設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「イルミネーション」→●→色／「OFF」／「せってい通り」を選択→●

■着信音量を設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「音の大きさ」→●→「こべつ」／「せってい通り」→●→着信音量を調節→●

■着信音を設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「音の種類」→●→「固定パターン」／「固定メロディ」／「本体」／「メモリカード」／「せってい通り」→●→着信音パターンを選択→●

■バイブレーターを設定する

「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」→●→「バイブせってい」→●→パターン／「OFF」／「せってい通り」を選択→●

■メール受信の鳴動時間を設定する

「メール受信」→●→「音の長さ」→●→「時間指定」／「一周期」／「せってい通り」→●→鳴動時間を入力→●

■保存するメールフォルダを設定する

「メール受信」→●→「メールフォルダ」→●→フォルダを選択／「なし」→●

3 クリア/メモ(2回)→✉(終わり)

補　足

- グループを選択中にY!(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます(選択しているグループによっては表示されない項目があります)。
  リセット／USIMへ切かえ／本体へ切かえ
- 「**グループオプション**」を選択中にY!(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  オプションリセット
- 「**せってい通り**」を選択した場合は、音･バイブ設定(10-3ページ)やイルミネーション設定(10-11ページ)に従います。

5

アドレス帳

アドレス帳の利用

1 待受画面→ⓠ

ⓠまたはⓠを押すと、50音順の前の行または次の行を表示できます。

2 相手を選択→●

ⓠまたはⓠを押すと、同じ行の前または次のアドレス帳を表示できます。

■電話をかける場合

電話番号を選択→クイック

■S!メール／SMSを送信する場合

電話番号／E-mailアドレスを選択→Y!（メニュー）→「メール送信」→●

●S!メールの作成については14-4ページを参照してください。

●SMSの作成については14-9ページを参照してください。

補　足

- 待受画面で0～9を長く（約1秒以上）押して、ボタンに割り当てられた行の検索画面を呼び出すこともできます。
- シークレットメモリ（5-3ページ）のアドレス帳は、シークレットモード（11-4ページ）を「**表示する**」にすると表示されます。シークレットメモリのアドレス帳には、「」が表示されます。
- マルチファンクションボタンの設定（10-12ページ）を変更している場合は、操作が異なる場合があります。
- メインメニューの「**アドレス帳**」から、アドレス帳を表示させることもできます。

補　足

- アドレス帳を表示したあと、Y!（メニュー）を押して以下の操作を行うことができます（登録状況によって表示される項目が異なります）。
  音声電話／**国さい発信**／**さがす方法**／**1つ消す**／**全てのサブメニュー**
- アドレス帳を表示したあと、相手を選択してクイックを押しても電話をかけることができます。アドレス帳に2件以上の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている電話番号にかかります。

アドレス帳の表示を切り替える

アドレス帳は「**本体／USIM**」、「**本体**」、「**USIM**」、「**メモリカード**」で切り替えて表示します。本体に保存されているアドレス帳は「」、USIMカードに保存されているアドレス帳は「」、メモリカードに保存されているアドレス帳は「SD」が表示されます。

1 待受画面→ⓠ

2 Y!（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「ひょうじ方法」→●→保存先を選択→●

5

アドレス帳

アドレス帳の検索方法

アドレス帳の検索方法は6種類あります。検索切替を行うと、次にアドレス帳を開くときに、前回選択した検索方法が起動します。

1 **待受画面→[○]**

2 **[Y!](メニュー)→「さがす方法」→[●]**

■リスト表示で検索する(初回起動時)

「リストにする」→[●]→アドレス帳を選択→[●]

■ヨミガナの頭文字を2タッチで検索する

「2タッチ」→[●]→[0]～[9]、[*]、[#]のいずれかを押す→[1]～[5]のいずれかを押す→アドレス帳を選択→[●]

■ヨミガナで検索する

「ヨミガナ」→[●]→ヨミガナを入力→[●]→アドレス帳を選択→[●]

■メモリ番号で検索する

「メモリ番号」→[●]→メモリ番号を入力→[●]

■電話番号で検索する

「電話番号」→[●]→電話番号を入力→[●]→アドレス帳を選択→[●]

■グループから検索する

「グループ」→[●]→グループを選択→[●]→アドレス帳を選択→[●]

補　足

- 2タッチで検索するときに使用するボタン割り当ては、以下のとおりです。例えば、「**よ**」から始まるヨミガナのアドレス帳を呼び出す場合は、[8][5]の順に押します。英字を呼び出す場合は[*]を、その他を呼び出す場合は[#]を押します。

		後に押すボタン				
		1	2	3	4	5
先に押すボタン	1	あ	い	う	え	お
	2	か	き	く	け	こ
	3	さ	し	す	せ	そ
	4	た	ち	つ	て	と
	5	な	に	ぬ	ね	の
	6	は	ひ	ふ	へ	ほ
	7	ま	み	む	め	も
	8	や	―	ゆ	―	よ
	9	ら	り	る	れ	ろ
	0	わ	を	ん	―	―

- 2タッチ検索には、アドレス帳に登録されているヨミガナが使用されます。

アドレス帳を並び替える

1 **待受画面→[○]→[Y!](メニュー)→「全てのサブメニュー」→[●]→「ソート」→[●]**

2 **「ヨミガナ順」/「たん生日順」→[●]**

アドレス帳の内容をコピー／移動する

本体、メモリカード、USIMカード間でアドレス帳をコピー／移動できます。

1 **待受画面→**

■**1件コピー／移動する**

アドレス帳を選択→（メニュー）→「全てのサブメニュー」→→「コピー」／「いどう」→→「1こ」→

■**複数選択してコピー／移動する**

（メニュー）→「全てのサブメニュー」→→「コピー」／「いどう」→→「ふく数を選ぶ」→→アドレス帳を選択→→（コピー）／（いどう）

■**全件コピー／移動する**

（メニュー）→「全てのサブメニュー」→→「コピー」／「いどう」→→「全て」→

2 **「本体」／「USIM」／「メモリカード」→**

重 要

- アドレス帳に登録できる項目は、本体、USIMカード、メモリカードで異なります（5-1ページ）。

補 足

- 複数選択時に（メニュー）を押すと、以下の操作を行うこともできます。
  しょう細／**全てチェック**／**全チェックを外す**

アドレス帳の編集

アドレス帳は、個別に編集、削除を行うことができます。

1 **待受画面→**

2 **アドレス帳を選択→**

3 **項目を選択→→項目を編集→**

4 **（終わり）→「ほぞん」／「新しくほぞん」→**

補 足

- マルチファンクションボタンの設定（10-12ページ）を変更している場合は、操作が異なる場合があります。
- アドレス帳の項目を選択中に（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます（選択している項目によっては表示されない項目があります）。
  へん集／**発信**／**メール送信**／**国さい発信**／**番号通知なし**／**番号通知**／**タイプを変える**／**入力を消す**／**写真を変える**／**写真を消す**／**ファイル名を見る**

アドレス帳を削除する

1 **待受画面→[キー]**

■1件削除する

アドレス帳を選択→[Y!](メニュー)→「全てのサブメニュー」→[●]→「消す」→[●]→「1こ」→[●]→「YES」→[●]

●1件削除する場合は、[Y!](メニュー)→「**1つ消す**」→[●]→「**YES**」→[●]でも削除することができます。

■複数選択して削除する

[Y!](メニュー)→「全てのサブメニュー」→[●]→「消す」→[●]→「ふく数を選ぶ」→[●]→アドレス帳を選択→[●]→[✉](消す)→「YES」→[●]

■全件削除する

[Y!](メニュー)→「全てのサブメニュー」→[●]→「消す」→[●]→「全て」→[●]→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→[●]

オーナー情報について

お客様ご自身の情報を「**自分のデータ**」に登録できます。登録できる項目は、名前、ヨミガナ、ご自分の電話番号(5件まで)、E-mailアドレス(5件まで)、顔写真、住所、誕生日、位置情報です。また、登録した情報は、通話中に確認したり(3-10ページ)、メール作成時などに挿入して利用できます。

情報を登録する

メインメニュー ▶ アドレス帳 ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 自分のデータ

1 **項目を選択→[Y!](メニュー)→「へん集」→[●]→情報を入力→[●]**

■名前を設定する場合

「名前」→[●]→[Y!](メニュー)→「へん集」→[●]→[✉](決定)

2 **[✉](終わり)**

補足

- 各項目の設定方法については5-2ページを参照してください。
- 操作1で[✉](送信)を押すと、ご自分の電話番号をS!メールなどで送信することができます。

5 アドレス帳

オーナー情報から位置情報を利用する

メインメニュー ▶ アドレス帳 ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 自分のデータ

1 **「こじんデータ」→●→「位置あり」→Y!(メニュー)**

●位置情報を登録していない場合は、「**位置なし**」を選択します。

■位置情報から地図を確認する

「地図を見る」→●→「送信する」／「今後かくにんなし」→●→ナビアプリを起動し地図表示

●「**今後かくにんなし**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

■位置情報をS!メールで送信する

「位置メール」→●→メール作成画面

■位置情報を編集する

「位置を追加」→●

■位置情報を削除する

「位置情報削除」→●

補　足

- 位置情報を登録していない場合は、「**位置を追加**」のみ選択することができます。

スピードダイヤルで電話をかける

本体アドレス帳に登録されているメモリ番号（0000～0099）の下2桁とクイックを押すだけで電話をかけることができます。

1 **待受画面→メモリ番号の下2桁を入力→クイック**

入力したメモリ番号の相手に電話がかかります。

補　足

- メモリ番号0000～0009に登録されている相手の場合、下1桁のメモリ番号とクイックを押してください。
- アドレス帳に2件以上の電話番号が登録されている場合は、1件目に登録されている電話番号にかかります。

アドレス帳の設定

アドレス帳の保存先を設定する

アドレス帳を新規登録する場合の保存先を設定できます。

メインメニュー ▶ アドレス帳 ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい

1 「ほぞん先を選ぶ」→●

2 「毎回選択」／「本体」／「USIM」／「メモリカード」→●

●毎回保存先を指定する場合は、「**毎回選択**」を選択します。

アドレス帳の使用を禁止する

メインメニュー ▶ アドレス帳 ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい

1 「アドレス帳きん止」→●

2 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

3 「禁止する」→●

●アドレス帳を使用したい場合、操作用暗証番号（1-19ページ）を入力することで、一時的にアドレス帳使用禁止が解除されます。

重　要

● アドレス帳使用禁止を「**禁止する**」にしている場合は、スピードダイヤル(5-11ページ)で電話をかけることはできません。

TV コールについて

本機ではTVコールを利用できます。TVコールとは、TVコール対応機どうしで、相手の表情を見ながら通話できる機能です。

●本機は3GPPで標準化された3G-324Mに準拠しています。

●TVコールは、3Gサポートエリア内でのみ使用できます。3Gサポートエリア内にいる場合は、画面上に「3G」が表示されます。

TV コール画面の見かた

3G：3Gサポートエリア内表示
：TVコール通話中
：自分音声ミュート中
：全音声ミュート中
：動き優先モード中
：標準モード中
：画質優先モード中
：ハンズフリー中
：カメラ画像Off中
：画像送信中
：音声接続完了表示
：映像接続完了表示

TV コールをかける

TVコールをかけると、カメラで撮影している画像を相手に送信します。撮影中の画像の代わりに静止画を送信することもできます。また、TVコール通話中にメインカメラとサブカメラを切り替えることができます。

1 電話番号を入力し

TVコールがかかります。

●自画像確認（6-4ページ）を「**ON**」に設定している場合、カメラ画像で相手に送信する自画像を確認してから発信できます。

2 通話が終わったら、を押す

重　要

● 通話料金上限(3-9ページ)を設定しているとき、設定した上限金額に達した場合は、TVコールを発信できません。通話中に上限金額に達した場合は通話が切断されます。

補　足

● TVコール対応機以外にTVコールをかけた場合は、警告画面が表示され音声発信が行えます。3Gサポートエリア外にいる相手にTVコールをかけた場合は警告画面が表示され、音声発信に切り替えるか、TVコールを終了するかを選択できます。

● 通話中に(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
終話／**保留**／**音声ミュート**／**画面せってい**／**他の画ぞう**(6-4ページ)／**画ぞう送信**(6-4ページ)／**アドレス帳**(5-7ページ)／**通話りれき**(3-6ページ)／**自分のデータ**(3-10ページ)

かんたんに TV コールをかける

れんらく先リスト（2-1ページ）に登録した相手に簡単な操作でTVコールをかけることができます。

1 待受画面で［クイック］→電話をかける相手を選択→［時間割/文字］／［Y!］(TVコール)

TVコールがかかります。

●自画像確認（6-4ページ）を「**ON**」に設定している場合、カメラ画像で相手に送信する自画像を確認してから発信できます。

2 通話が終わったら、［電源］を押す

TV コールを受ける

1 TVコールがかかってきたら、［クイック］／［時間割/文字］を押す

TVコールがつながります。

●着信中に［✉］（［カメラ］）を押すと、カメラ画像を確認してから相手に自画像を送信できます。

2 通話が終わったら、［電源］を押す

補　足

- 着信中に［●］を押してTVコールを受けることもできます。
- 着信中のTVコールを保留にできます(3-3ページ)。
- 着信中に［Y!］(メニュー)を押して「**着信きょひ**」を選択すると、TVコールを拒否できます。
- エニーキーアンサー（10-13ページ）を「**ON**」にしている場合は［クイック］や［●］、［時間割/文字］の他、［0］～［9］、［＊］、［＃］のいずれを押してもTVコールを受けることができます。
- オープン通話(10-13ページ)を「**ON**」にしている場合は、本体を開くだけでTVコールを受けることができます。
- かかってきたTVコールに出られなかった場合は、お知らせ一発メニュー(1-8ページ)が表示されます。
- アドレス帳に登録している相手からTVコールがかかってきた場合は、ディスプレイに相手の名前が表示されます。ただし、シークレットメモリ(5-3ページ)に設定している相手からTVコールがかかってきても、シークレットモード(11-4ページ)が「**表示しない**」の場合は、電話番号のみが表示されます。
- 着信中に［◎］を押して、着信音量を調節できます。
- 通話中に［Y!］(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。

  終話／**保留**／**音声ミュート**／**画面せってい**／**他の画ぞう**（6-4ページ）／**画ぞう送信**（6-4ページ）／**アドレス帳**（5-7ページ）／**通話りれき**（3-6ページ）／**自分のデータ**（3-10ページ）

6

TVコール

TV コール通話中の操作

受話音量を調節する

1 **通話中→[上下キー]**

ミュートを設定する

1 **通話中→[Y!](メニュー)→「音声ミュート」→[●]**

2 **「自分音声ミュート」／「全音声ミュート」→[●]**

● 通話中に音声ミュートを解除する場合は、通話中に[●]を押します。

相手の声の出力先を切り替える

相手の声の出力先を、スピーカーまたはレシーバーに切り替えます。

1 **通話中→[✉](スピーカー／消音)**

ズームを利用する

1 **通話中→[左右キー]**

重　要

- ズーム機能は、送信画像が静止画に設定されている場合、利用できません。

カメラを切り替える

1 **通話中→[●]**

表示画面を切り替える

画面に表示される画像の位置や大きさを変更します。

1 **通話中→[Y!](メニュー)→「画面せってい」→[●]**

2 **「画面きりかえ」→[●]**

■相手の画像を大きく、自分の画像を小さく表示する
「相手を大きく」→[●]

■相手の画像だけ表示する
「相手のみ」→[●]

■自分の画像を大きく、相手の画像を小さく表示する
「自分を大きく」→[●]

■自分の画像だけ表示する
「自分のみ」→[●]

受信画質を変更する

あらかじめ設定してある受信画質（6-5ページ）を、通話中に変更できます。

1 **通話中→[Y!](メニュー)→「画面せってい」→[●]**

2 **「受信画質」→[●]**

3 **受信画質を選択→[●]**

代替画像を変更する

1 通話中→(メニュー)→「他の画ぞう」→●

2 「他の画ぞうON」→●

■本体にあらかじめ登録されている画像を選択する
「プリセット画ぞう」→●

■データフォルダ／メモリカードから送信する画像を選択する
「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●
- 選択した画像が設定する画像サイズに合わない場合は、画像サイズの調節を行います（7-20ページ）。

補　足
- 通話終了後は代替画像設定（右記）で設定した内容に戻ります。

送信画像に静止画を設定する

1 通話中→(メニュー)→「画ぞう送信」→●

2 「画ぞう送信ON」→●

3 「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●

TV コール設定

TVコールの発着信方法や表示画像などをあらかじめ設定できます。

代替画像を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「他の画ぞう」→●→「ON」→●
- 「**OFF**」を選択すると、カメラ映像が送信されます。
- 通話中に代替画像の変更（左記）ができます。

■本体にあらかじめ用意されている画像を設定する
「プリセット画ぞう」→●（2回）

■データフォルダ／メモリカードの画像を設定する
「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●（2回）

自画像確認を設定する

TVコールの発信前に自動的にサブカメラを起動して、自画像（送信画像）の確認をすることができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「自分かくにん」→●→「ON」／「OFF」→●

受信画質を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「受信画質」→●

2 受信画質を選択→●

●通話中に受信画質の変更（6-3ページ）ができます。

自動応答を設定する

自動応答を「**ON**」に設定すると、自動応答リストに登録されている電話番号からTVコール着信があった場合、ボタン操作をせずにTVコールを受けるように設定できます。閉じた状態では、通常のTVコール着信になります。

●マナーモードの設定（10-1ページ）にかかわらずスピーカーから「ピーピーピー」と音が鳴り、自動的にTVコールがつながります。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「自動応答」→●→「ON／OFF」→●→「ON」／「OFF」→●

自動応答リストに登録する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「自動応答」→●→「自動応答リスト」→●

2 ✉(追加)→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

■アドレス帳から登録する

「アドレス帳」→●→相手を選択→●→電話番号を選択→●（2回）

■電話番号を直接入力して登録する

「電話番号入力」→●→電話番号を入力→●（2回）

■通話履歴から登録する

「通話りれき」→●→相手を選択→●（2回）

補　足

● すでに電話番号が登録されている場合、「**自動応答リスト**」を選択したあと Y!（メニュー）を押して以下の操作を行うこともできます。

へん集／消す

6

TVコール

音声ミュートを設定する

TVコール通話中の送話または送受話の音声をミュートに設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「音声ミュート」→●

2 ミュートの方法を選択→●

●通話中に音声ミュートの設定（6-3ページ）ができます。

受話音声の出力先を設定する

相手の声の出力先をスピーカー、レシーバーのどちらにするかを設定できます。相手の声をスピーカーから聞くには、「**ON**」に設定します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「スピーカーホン」→●

2 「ON」／「OFF」→●

保留画像を設定する

応答保留時や通話中保留時に相手に送信する画像を設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ TVコール設定

1 「保留設定」→●→「通話中保留」／「応答保留」→●

■本体にあらかじめ用意されている画像を設定する

「プリセット画ぞう」→●（2回）

■データフォルダ／メモリカードの画像を設定する

「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●（2回）

6

TVコール

カメラについて

本機は、デジタルズーム機能に対応した有効画素数324万画素のカメラを搭載しています。本機では、静止画や動画を撮影できます。また、QRコード（バーコード）を読取ることもできます（7-11ページ）。

カメラ利用時のご注意

●撮影した静止画は「JPEG形式」で､動画は「MPEG-4形式」で保存されます。
●手ぶれにご注意ください。本機が動かないようにしっかり持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影を行ってください。
●レンズカバーに指紋や油脂などが付くと、ピントが合わなくなります。撮影前に柔らかい布で拭いてください。
●撮影する場合は、レンズに指やストラップなどがかからないように注意してください。

ディスプレイ表示について

撮影中の画面について

カメラ／ムービー撮影中の画面には、ファインダー画面とプレビュー画面があります。

■ファインダー画面
カメラ／ムービーを起動し、撮影するまでの画面です。

■プレビュー画面
撮影後の画面です。

カメラ機能で表示されるアイコン

ファインダー画面

※画面は「**モバイルカメラ**」（7-5ページ）の場合です。

①撮影モード／連写

- ：デジタルカメラ
- ：モバイルカメラ
- ：バーコードリーダー
- ：サブカメラ使用中
- ：連写（高速）
- ：連写（中速）
- ：連写（低速）

②画像サイズ

- ：W2048×H1536
- ：W1600×H1200
- ：W1280×H960
- ：W640×H480
- ：W240×H320
- ：W144×H176
- ：W120×H160
- ：W112×H112
- ：W96×H128

③画質

- ：ファイン
- ：ノーマル
- ：エコノミー

④露出補正

…… ：－2.0…±0…＋2.0

⑤保存先

- ：本体
- ：メモリカード

⑥モバイルライト

- ：モバイルライト点灯中

⑦マクロモード

- ：マクロモード設定中

⑧セルフタイマー

- 05：5秒
- 10：10秒
- 20：20秒

⑨キーガイド表示

- 1:HELP：キーガイド表示

⑩ホワイトバランス

- ：太陽光
- ：曇り
- ：蛍光灯（昼光）
- ：蛍光灯（昼白）
- ：白熱灯

⑪色調調整

- ：鮮やか
- ：あっさり

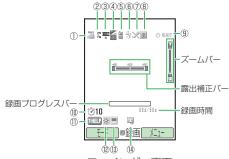
⑫夜景モード

- ：夜景モード設定中

⑬自分撮り設定

- ：自分撮り設定中

7 カメラ

ムービー機能で表示されるアイコン

ファインダー画面

※画面は「**ムービーメール**」（7-8ページ）の場合です。

①ムービー

- ：ビデオカメラ起動中
- ：ムービー写メール起動中
- ：ムービーメール起動中
- ：サブカメラ使用中

②録画モード

- ：ビデオカメラ（W320×H240）
- ：ムービーメール（W176×H144）
- ：ムービー写メール（W128×H96）

③画質

- ：ファイン
- ：エコノミー
- ：ノーマル

④露出補正

…… ：−2.0…±0…+2.0

⑤保存先

- ：本体
- ：メモリカード

⑥モバイルライト

- ：モバイルライト点灯中

⑦音声録音

- ：音声録音OFF設定中

⑧マクロモード

- ：マクロモード設定中

⑨状態表示

- WAIT ：スタンバイ中
- STOP ：停止中
- REC ：録画中
- FWD ：早送り
- PLAY ：再生中
- REV ：巻き戻し
- PAUSE ：一時停止中
- SLOW ：スロー再生

⑩セルフタイマー

- 05：5秒
- 20：20秒
- 10：10秒

⑪キーガイド表示

- 1:HELP：キーガイド表示

⑫ホワイトバランス

- ：太陽光
- ：蛍光灯（昼白）
- ：曇り
- ：白熱灯
- ：蛍光灯（昼光）

⑬色調調整

- ：鮮やか
- ：あっさり

⑭自分撮り設定

- ：自分撮り設定中

7

カメラ

ファインダー画面でのカメラ、ビデオの共通操作

ズームを調節する

[ズームキー]を押すとズームを調節できます。
各撮影モードおよび録画モードの倍率については7-5、7-9ページを参照してください。

重　要

- セルフタイマー(7-15ページ)起動中は、ズームを利用できません。
- 倍率を上げるほど画質は粗くなります。

露出を補正する

[左右キー]を押すと、明るさを調節できます。

補　足

- 蛍光灯の下など、撮影環境によっては画像に縞模様が出る場合がありますが、明るさを調節することにより軽減させることができます。

モバイルライトを利用する

[*]を押すと、モバイルライトの点灯／消灯が切り替わります。モバイルライトを点灯すると、ファインダー画面に「[アイコン]」が表示されます。

マクロモードを利用する

被写体との距離が近い場合に、メインカメラ上部の接写スイッチ（1-6ページ）を下図のように切り替えます。マクロモードにすると、ファインダー画面に「[アイコン]」が表示されます。

キーガイド表示を利用する

[1]を押すと、ファインダー画面表示中のボタン操作方法が表示されます。キーガイド表示を終了させる場合は、もう一度[1]を押します。

自分撮りを利用する

自分撮りを設定すると、鏡を見ているときと同じ状態で撮影することができます。自分を撮影するときに[#]を押すと、自分撮り用のカメラの「**ON**」／「**OFF**」を切り替えることができます。また、自分撮りを設定すると、ファインダー画面に「[アイコン]」が表示されます。

補　足

- 自分撮り用のカメラを「**ON**」に切り替えると、画像サイズ（7-5、7-9ページ）が静止画撮影モードの場合は「**W240×H320**」に、動画撮影モードの場合は「**W176×H144**」に、録画モード（7-9ページ）が「**ムービーメール**」に切り替わります。

静止画について

フレームやセルフタイマー、シャッター音、画像効果の設定などができ、撮影した静止画は「JPEG形式」（パソコンで主流の保存形式）で本体のデータフォルダ（9章）やメモリカード（8章）に保存されます。また、撮影した静止画をピクチャーつく～る（7-20ページ）を利用して編集したり、顔写真（7-6ページ）を撮影してアドレス帳に登録できます。

静止画撮影モードについて

静止画の撮影モードには、「**モバイルカメラ**」、「**デジタルカメラ**」があります。

■モバイルカメラ

壁紙設定などで利用する場合の静止画を撮影します。

■デジタルカメラ

パソコンなどの外部接続機器へ表示をする場合の高画質な静止画を撮影します。

撮影モード	画像サイズ	最大ズーム
モバイルカメラ	W240×H320	約6.4倍
	W144×H176	約10.7倍
	W120×H160	約12.8倍
	W112×H112	約12.8倍
	W96×H128	約16倍
デジタルカメラ	W2048×H1536	－
	W1600×H1200	約1.3倍
	W1280×H960	約1.6倍
	W640×H480	約3.2倍

静止画を撮影する

メインメニュー ▶ カメラ

1 「モバイルカメラ」／「デジタルカメラ」→●

2 ディスプレイに被写体を表示→●／▯

シャッター音が鳴り、プレビュー画面が表示されます。

3 ●

保存先設定（7-15ページ）で「**本体**」を設定している場合は、データフォルダ（9-1ページ）の「**ピクチャー**」フォルダに保存され、ファインダー画面に戻ります。「**メモリカード**」に設定している場合は、「**モバイルカメラ**」で撮影した静止画は「**ピクチャー**」フォルダに、「**デジタルカメラ**」で撮影した静止画は「**デジタルカメラ**」フォルダに保存され、ファインダー画面に戻ります。

重　要

- 暗い場所では光量が不足するため、画質が落ちて白い点が見えることがあります。明るい場所で撮影するか、モバイルライトを使用することをおすすめします。

補　足

- 待受画面で◘を押してもファインダー画面が表示されます。
- ファインダー画面を表示中に無操作の状態で約1分30秒経過すると待受画面に戻ります。
- ファインダー画面を表示中に☒(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。撮影モードによっては表示されない項目もあります。
  画ぞうサイズ／**データフォルダ**／**自分どり**／**夜景モード**／**連写モード**／**フレームを付ける**／**アイコン出す**／**消す**／**ほぞんメニュー**／**写真せってい**／**きのう**
- 撮影したあと、☒(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。撮影モードによっては表示されない項目もあります。
  スクリーンきりかえ／**ズーム**／**顔写真へ**／**画ぞうへん集**／**ほぞん場所**
- 保存先は変更できます(7-15ページ)。また、「**モバイルカメラ**」(7-5ページ)で撮影した静止画、保存先を本体に設定した「**デジタルカメラ**」(7-5ページ)で撮影した静止画は、フォルダを変更することもできます。

撮影した静止画を顔写真に設定する

撮影した静止画をアドレス帳の顔写真（5-2ページ）に設定できます。カメラを起動して顔写真に設定する場合は、撮影モード（7-5ページ）を「**モバイルカメラ**」に、画像サイズ（7-5ページ）を「**W112×H112**」にあらかじめ設定してください。

1　プレビュー画面→☒(メニュー)→「顔写真へ」→●

■顔写真付きのアドレス帳を新規作成する

「登録」→●→アドレス帳を作成

■アドレス帳に顔写真を追加登録する

「追加登録」→●→アドレス帳を選択→●→アドレス帳を編集

- 「**追加登録**」を選択し、すでに顔写真が登録されているアドレス帳を選択した場合は「**YES**」を選択し、☒（終わり）を押して顔写真を変更できます。
- アドレス帳の登録方法については5-2ページを参照してください。

7

カメラ

静止画撮影で利用できる機能

撮影モードを設定する

撮影モードを設定すると、ファインダー画面に「」（デジタルカメラ）または「」（モバイルカメラ）が表示されます。

1 ファインダー画面→（モード）

■壁紙設定などで利用する場合の静止画を撮影する
「モバイルカメラ」→●

■高画質な静止画を撮影する
「デジタルカメラ」→●

補　足

- 「**デジタルカメラ**」や「**モバイルカメラ**」の画像サイズを変更する場合は、7-13ページを参照してください。

夜景モードを設定する

夜景モードを設定すると、ファインダー画面に「」が表示されます。

1 ファインダー画面→（メニュー）→「夜景モード」→●

2 「ON」／「OFF」→●

重　要

- 連写モード中（右記）は、夜景モードを利用できません。

補　足

- 夜景モードの設定は、カメラ終了時に「**OFF**」に戻ります。

連写を利用する

9枚の静止画を連続撮影できます。連写を設定すると、ファインダー画面に「」（高速）、「」（中速）または「」（低速）が表示されます。

1 ファインダー画面→（メニュー）→「連写モード」→●

2 連写速度を選択→●

重　要

- 撮影モード（左記）を「**デジタルカメラ**」にしている場合は、連写を利用できません。
- 連写モード中は、夜景モード（左記）を利用できません。

補　足

- 連写は約2秒（高速）、約3秒（中速）、約4秒（低速）の間に9枚撮影します。
- 連写の設定は、カメラ終了時や撮影モード切り替え時に「**OFF**」に戻ります。

フレームを設定する

静止画を撮影する前に、フレームを設定して撮影することができます。本体にあらかじめ用意されているフレームは10種類（W240×H320）です。また、データフォルダからも選択できます。

1 ファインダー画面→[Y!](メニュー)→「フレームを付ける」→[●]

■本体にあらかじめ用意されているフレームを設定する

「プリセットフレーム」→[●]→フレームを選択→[●]

■ダウンロードフレームを設定する

「本体」／「メモリカード」→[●]→「ピクチャー」→[●]→フレームを選択→[●]

■フレームを解除する

「OFF」→[●]

重　要

- 撮影モード(7-7ページ)を「**デジタルカメラ**」にしている場合はフレーム撮影ができません。
- 画像サイズ(7-5ページ)を「**W240×H320**」以外にしている場合は、プリセットフレームを設定できません。

補　足

- フレーム確認画面で、[*]または[#]や[•○]または[○•]を押すとフレームを切り替えることができます。
- フレームの設定は、カメラ終了時や撮影モード切り替え時に「**OFF**」に戻ります。

動画について

撮影した動画は「MPEG-4形式」（携帯電話で主流の保存形式）で本体（データフォルダ）やメモリカードに保存されます。

- 「**ビデオカメラ**」録画モードで撮影したMPEG-4形式のファイル（.3G2）、またはデータフォルダに保存されているMPEG-4形式のファイル（.3G2）は、メールに添付して送信できません。また、着信音パターンやアラーム音としても登録できません。
- 「**ムービーメール**」録画モードでは動画の圧縮形式に「**MPEG-4**」または「**H.263**」が選択できます。「**MPEG-4**」は国内のソフトバンク携帯電話で広く使われている圧縮形式です。「**H.263**」は海外の携帯電話などで使われています。送信先で動画ファイルが開けない場合には、圧縮形式を変更し、再度撮影し送信してください。

動画録画モードについて

動画の録画モードには、「**ビデオカメラ**」、「**ムービーメール**」、「**ムービー写メール**」があります。

■ビデオカメラ

長時間（最大20分）録画します。

■ムービーメール

メール添付用の動画を録画します。

■ムービー写メール

ソフトバンク携帯電話（PDC）のMPEG-4対応機に、メールに添付して送信するための動画を録画します。

録画モード	録画サイズ	最大ズーム
ビデオカメラ	H240×W320	約3.2倍
ムービーメール	H144×W176	約3.2倍
ムービー写メール	H96×W128	約5.3倍

動画を撮影する

撮影した動画は、「**本体**」または「**メモリカード**」の「**ムービー**」フォルダに自動的に保存されます。

メインメニュー ▶ カメラ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ)

1 「ビデオカメラ」／「ムービーメール」／「ムービー写メール」→●

2 ディスプレイに被写体を表示→●／

開始音が鳴り、録画が開始されます。

●録画モード（7-8ページ）を「**ビデオカメラ**」にしている場合は、を押すと録画が一時停止します。を押すと録画が再開します。

3 ●／

終了音が鳴り、自動保存後、プレビュー画面に撮影したはじめの画像が表示されます。

補　足

- 「**ビデオカメラ**」／「**ムービーメール**」は、「**全てのメニュー**」を選択して操作用暗証番号（1-19ページ）を入力する操作をせずに設定することができます。
- 待受画面でを長く（約1秒以上）押してもファインダー画面が表示されます。
- 録画中に表示される録画時間は目安です。
- ファインダー画面を表示中に無操作の状態で約1分30秒経過すると待受画面に戻ります。
- ファインダー画面を表示中に（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます（録画モードによっては表示されない項目もあります）。

  データフォルダ／**自分どり**／**スクリーンきりかえ**／**アイコン出す**／**消す**／**音声録音**／**ほぞんメニュー**／**録画せってい**／**きのう**
- 撮影後のプレビュー画面で（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます（録画モードによっては表示されない項目もあります）。

  消す／**スクリーンきりかえ**／**アイコン出す**／**消す**／**アドレス帳登録**
- プレビュー画面で早送り／巻き戻し、スロー再生の操作ができます。

  早送り／巻き戻し：再生中に（約1秒以上）

  スロー再生：●→（約1秒以上）
- 録画の一時停止中は、録画終了（ほぞん）、録画中止の操作もできます。

  録画終了（ほぞん）：●

  録画中止：（中止）
- 保存先は変更できます（7-15ページ）。フォルダを変更することもできます。

撮影した動画を削除する

プレビュー画面に表示されている動画を削除できます。

1 **プレビュー画面→(メニュー)→「消す」→● →「YES」→●**

撮影した動画を着信音パターンに設定する

「**ムービーメール**」、「**ムービー写メール**」で撮影した動画をアドレス帳の音声着信の着信音パターン（5-3ページ）に設定できます。

1 **プレビュー画面→(メニュー)→「アドレス帳登録」→●**

■着信音パターンを設定したアドレス帳を新規作成する

「登録」→●→アドレス帳を作成

■アドレス帳に着信音パターンを追加登録する

「追加登録」→●→アドレス帳を選択→●→アドレス帳を編集

- 「**追加登録**」を選択し、すでに着信音パターンが登録されているアドレス帳を選択した場合は「**YES**」を選択し、（終わり）を押して着信音パターンを変更できます。
- アドレス帳の登録方法については5-2ページを参照してください。

動画撮影で利用できる機能

録画モードを設定する

録画モードを設定すると、ファインダー画面に「」（ビデオカメラ)、「」（ムービーメール）または「」（ムービー写メール）が表示されます。

1 **ファインダー画面→(モード)**

■長時間（最大20分）録画する

「ビデオカメラ」→●

■メール添付用の動画を録画する

「ムービーメール」→●

■MPEG-4対応のソフトバンク携帯電話用の動画を録画する

「ムービー写メール」→●

音声なしで録画する

音声のない動画を撮影できます。音声録音を「**OFF**」にすると、ファインダー画面に「」が表示されます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「音声録音」→●**

2 **「OFF」→●**

補　足

- 音声録音の設定は、ムービー終了時や撮影終了時に「**ON**」へ戻ります。

7

カメラ

動画の圧縮方法を設定する

「**ムービーメール**」で撮影する動画の圧縮方法を設定できます。

1 ファインダー画面→(メニュー)→「録画せってい」→●→「エンコード」→●

2 「MPEG4」/「H. 263」→●

補　足

- エンコード形式の設定は、ムービー終了時や録画モード切り替え時に「**MPEG4**」に戻ります。

QRコードについて

メインカメラでQRコードを読取り、QRコードデータとして保存できます。保存できるのは最大10件です。ただし、データ容量が大きい場合は、保存できる件数が少なくなることがあります。また、読取った情報から、URLへの接続、メールの送信、アドレス帳の登録などを行うこともできます。

重　要

- QRコードが汚れていたり影がかかっていたりすると読取れないことがあります。
- QRコードのサイズやバージョンによっては、情報を読取れないことがあります。

補　足

- 読取ったQRコードが分割データの場合は、連続して読取ることができます(最大16分割)。保存する場合は、1件のQRコードデータとして保存されます。

QRコードを読取る

QRコードを読取る場合は、接写スイッチをマクロモードに切り替えます（7-4ページ）。

メインメニュー ▶ カメラ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バーコードリーダー

1 「読取り」→●

2 QRコードをディスプレイのガイドにあわせる→●

- で露出補正を行うことができます。
- 読取ったQRコードが分割データの場合は、「**YES**」を選択し、読取りを繰り返してください。すべて読取るとQRコードデータが表示されます。

3 (メニュー)→「ほぞん」→●

7 カメラ

補　足

- バーコードリーダーは、以下の方法でも起動できます。
  メインメニュー→「**ツール**」→「**バーコードリーダー**」
- QRコード読取り画面で☐(モード)を押すと、カメラモードを切り替えることができます。
- 読取ったあと☐(メニュー)を押して、以下の操作を行うこともできます。
  ほぞん／**コピー**／**メールへ入れる**
- 読取ったデータによっては、●を押して、以下の操作を行うことができます。

データ	できる操作
MAILTO：から始まる	メール作成（14-4、14-9ページ）
MEMORY：から始まる	アドレス帳登録（5-2ページ）
URLを含む	URLへの接続と表示
Media Player URLを含む	URLへの接続と表示
メールアドレスを含む	メール作成、アドレス帳登録
TEL：から始まる	発信、メール作成、アドレス帳登録

保存したデータを確認する

メインメニュー ▶ カメラ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バーコードリーダー

1 「読取データかくにん」→●

2 QRコードデータを選択→●

補　足

- QRコードデータを選択中に☐(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  名前へん集／**1つ消す**／**全て消す**

QRコードに含まれる位置情報を利用する

1 QRコードを読取る→☐(メニュー)

■ナビアプリを起動する
「ここへ行く」→●→ナビアプリ起動

■読取ったデータを位置メモリストに登録する
「位置メモ登録」→●

7 カメラ

静止画／動画の設定

静止画の設定

静止画の画質を設定する

撮影した画像を保存するときの画質を設定できます（保存形式はJPEG形式です）。高画質であるほど圧縮率が低くファイルサイズが大きくなります。画質を設定すると、ファインダー画面に「」（ファイン）、「」（ノーマル）または「」（エコノミー）が表示されます。

1 ファインダー画面→(メニュー)→「写真せってい」→●

2 「画質」→●→画質を選択→●

静止画の画像サイズを設定する

画像サイズはファインダー画面にアイコン（7-2ページ）で表示されます。

1 ファインダー画面→(メニュー)→「画ぞうサイズ」→●

2 画像サイズを選択→●

●画像サイズについては7-5ページを参照してください。

静止画に日付を入れる

静止画撮影時に撮影した日付を入れることができます。

1 ファインダー画面→(メニュー)→「写真せってい」→●

2 「日付スタンプ」→●→「ON」→●

3 文字色を選択→●

重　要

- 画像サイズ（7-5ページ）を「**W112×H112**」にしている場合は、日付スタンプを入れることはできません。

静止画の撮影ガイドラインを設定する

ファインダー画面に縦横の撮影ガイドラインを表示します。静止画撮影時の垂直・水平の目安として利用できます。

1 ファインダー画面→(メニュー)→「きのう」→●

2 「グリッド線」→●→「ON」／「OFF」→●

静止画撮影時のシャッター音を設定する

2種類から選択できます。

1 ファインダー画面→(メニュー)→「きのう」→●

2 「シャッター音」→●→「パターン1」／「パターン2」→●

補　足

- マナーモード（10-1ページ）を設定していても、シャッター音が鳴ります。
- シャッター音を確認する場合は、確認したいシャッター音を選択中に、(再生)を押します。

自動保存を設定する

自動保存設定を「**ON**」に設定すると、撮影したあとのプレビュー画面は表示されず、「**ほぞん場所**」（7-15ページ）で指定した保存先に自動的に保存されます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「ほぞんメニュー」→●→「自動ほぞん」→●**

2 **「ON」／「OFF」→●**

動画の設定

動画の画質を設定する

撮影した動画を保存するときの画質を設定できます（保存形式はMPEG形式またはH.263形式です）。高画質であるほど圧縮率が低く、ファイルサイズが大きくなります。画質を設定すると、ファインダー画面に「」（ファイン）、「」（ノーマル）または「」（エコノミー）が表示されます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「録画せってい」→●**

2 **「画質」→●→画質を選択→●**

補　足

- 画質の設定にかかわらず、録画モード（7-8ページ）を「**ムービー写メール**」にしている場合は、「**エコノミー**」で撮影されます。
- 画質によって録画できる時間が異なります。

動画の撮影開始／終了音を設定する

2種類から選択できます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「きのう」→●**

2 **「開始／終りの音」→●→「パターン1」／「パターン2」→●**

補　足

- マナーモード（10-1ページ）を設定していても、開始／終了音が鳴ります。
- 開始／終了音を確認する場合は、確認したい開始／終了音を選択中に、(再生)を押します。

動画のフルスクリーン表示を設定する

ファインダー画面表示中、動画（ビデオカメラを除く）を画面の幅に合わせたサイズで表示します。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「スクリーンきりかえ」→●**

動画のプレビューを設定する

撮影したあとのプレビュー画面表示の表示／非表示を設定できます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「きのう」→●→「プレビュー」→●**

2 **「ON」／「OFF」→●**

静止画／動画の共通設定

保存先を変更する

撮影した静止画や動画の保存先を変更できます。保存先を設定すると、ファインダー画面に「」（本体）または「」（メモリカード）が表示されます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「ほぞんメニュー」→●→「ほぞん場所」→●**

2 **「本体」／「メモリカード」→●→フォルダを選択→●**

補　足

- 保存先に「**メモリカード**」を設定した場合、「**デジタルカメラ**」（7-5ページ）で撮影した場合の保存先は、「**デジタルカメラ**」フォルダとなります。

セルフタイマーを設定する

セルフタイマーを設定すると、●／を押してから設定時間が経過したあとに撮影されます。セルフタイマーを設定すると、ファインダー画面に「20」（20秒）、「10」（10秒）または「05」（5秒）が表示されます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「写真せってい」／「録画せってい」→●**

2 **「タイマーでとる」→●**

3 **秒数を選択→●**

重　要

- セルフタイマー起動中は、ズーム（7-4ページ）を利用できません。

補　足

- セルフタイマー起動中に●またはを押すと、撮影します。
- セルフタイマー起動中に(中止)またはを押すと撮影を中止します。
- セルフタイマーの設定は、撮影終了後に「**OFF**」に戻ります。

ホワイトバランスを設定する

撮影時の状況によって、画像の色合いが実際の色合いと異なる場合があります。その場合は、実際の色合いに近づくようにホワイトバランスを設定します。ホワイトバランスを設定すると、ファインダー画面に「☼」（太陽光)、「☁」（くもり)、「▤」（けい光灯（昼光))、「▤」（けい光灯（昼白)）または「💡」（白熱灯）が表示されます。

1 **ファインダー画面→✉(メニュー)→「写真せってい」／「録画せってい」→●**

2 **「ホワイトバランス」→●**

3 **項目を選択→●**

補　足

- ホワイトバランスの設定は、カメラ／ムービー終了時に「**オート**」に戻ります。

色調を調整する

色調を設定すると、ファインダー画面に「▬」（あざやか）または「▭」（あっさり）が表示されます。

1 **ファインダー画面→✉(メニュー)→「写真せってい」／「録画せってい」→●**

2 **「色調調整」→●**

3 **色調を選択→●**

補　足

- 色調調整は、カメラ／ムービー終了時に「**標じゅん**」に戻ります。

画像効果を設定する

セピアや白黒で撮影できます。

1 **ファインダー画面→✉(メニュー)→「写真せってい」／「録画せってい」→●→「画像効果」→●**

2 **画像効果を選択→●**

補　足

- 画像効果の設定は、カメラ／ムービー終了後に「**OFF**」に戻ります。

アイコン表示を設定する

静止画／動画撮影時や動画再生時のアイコン表示／非表示を設定できます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「アイコン出す／消す」→●**

フリッカー調節を設定する

蛍光灯の近くなどで撮影するときに、現在の地域の周波数（自動／50Hz／60Hz）を設定することで、画面のちらつきを軽減できます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「きのう」→●**

2 **「照明調節」→●→「自動」／「50 Hz」／「60 Hz」→●**

ファイル名を設定する

デジタルカメラモード以外で撮影した場合のファイル名を、撮影日時か「**任意のファイル名nnnn**」から選択できます。nnnnは0001～9999の連続した番号です。デジタルカメラモードで撮影した場合、本体に保存したファイルは撮影日時、メモリカードに保存したファイルは「**DCF_nnnn**」で、nnnnは0001～9999の連続した番号がファイル名になります。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「ほぞんメニュー」→●→「ファイル名」→●**

■日時を利用したファイル名にする

「日時」→●

■任意のファイル名にする

「ユーザ指定」→●→ファイル名を入力→●

テンキーショートカットを設定する

撮影時に利用できるショートカットから各機能設定を行うかどうかを設定できます。

1 **ファインダー画面→(メニュー)→「きのう」→●→「テンキーショートカット」→●**

2 **「ON」／「OFF」→●**

補　足

- 静止画･動画撮影時に割り当てられているショートカットは以下のとおりです。

ボタン	静止画撮影	動画撮影
1※	キーガイド表示	
2	カメラモード切替	
3	ムービーモード切替	
4	バーコード	
5	画質	
6	ホワイトバランス	
7	タイマー撮影	
8	夜景モード	スクリーン表示切替
9	画像サイズ	音声録音
0	アイコン表示	
*※	モバイルライト	
#※	自分撮り設定	

※ テンキーショートカットを「**OFF**」にしていても、使用できます。

撮影した静止画／動画の確認

本機のデータフォルダやメモリカードに保存した静止画や動画を確認する場合は、ファインダー画面から確認する方法とデータフォルダから確認する方法があります。

撮影した静止画を確認する

カメラ起動中にデータフォルダ内の静止画を確認できます。

1 カメラのファインダー画面→(メニュー)→「データフォルダ」→●

2 静止画を選択→●

- （全画面）を押すとフルスクリーン表示できます。

補　足

- 静止画表示中に、(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます（表示される項目はファイルの種類によって異なります）。
せっていへ(9-3ページ)／**1つ消す**／**画ぞうへん集**／**位置情報**／**メール送信**／**プロパティを見る**

7 カメラ

撮影した動画を確認する

ムービー起動中にデータフォルダ内の動画を確認できます。

1 **ムービーのファインダー画面→(メニュー)→「データフォルダ」→●**

2 **動画を選択→●**

● 1 を押すと、キーガイドを表示できます。

補足

- 動画再生中に、(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます(表示される項目はファイルの種類によって異なります)。
  せっていへ(9-5ページ)/**1つ消す**/**ミュート**/**ミュートをやめる**/**ノーマルスクリーン**/**フルスクリーン**/**コントローラを消す**※/**コントローラを出す**※/**サーチタイム**/**メール送信**/**ウェブリンク**/**リンクを見る**/**プロパティを見る**
  ※ フルスクリーン表示時のみ選択できます。
- 再生中に で音量を調節できます。ただし、音量を調節するとミュートは自動的に解除されます。

撮影した静止画/動画を送信する

自動保存設定(7-14ページ)を「**OFF**」にしている場合やプレビュー設定(7-15ページ)を「**ON**」にしている場合、撮影した直後に送信できます。

重 要

- 「**ビデオカメラ**」モードで録画した動画は送信できません。

メールで送信する

1 **プレビュー画面→(メール)**

● S!メールの作成については14-4ページを参照してください。

補 足

- 添付する静止画がメールで送信できるファイルサイズを超えた場合は、確認画面が表示されます。「**小さくする**」を選択すると、ファイルサイズを93Kバイト以下に圧縮して静止画を添付します。

撮影した静止画を編集する

プレビュー画面の静止画やデータフォルダ、メモリカードに保存されている静止画を画像編集できます。編集可能なファイルは、1.6Mバイト以下のJPEGファイル、PNGファイルです。ただし、画像サイズがW240×H320（W320×H240）を超える画像はW240×H320に縮小され、画像サイズがW16×H16より小さい画像は編集できません。

- 「**上書きほぞん**」を行ったファイルは元のファイルに戻すことはできません。元のファイルを残しておきたい場合は、「**新しくほぞん**」を選択してください。
- データフォルダが一杯の場合は、データフォルダの不要なファイルを削除してから画像編集を行ってください。

画像サイズを変更する

画像のサイズを「**W240×H320**」、「**W144×H176**」、「**W120×H160**」、「**W112×H112**」、「**W96×H128**」、「**ユーザ指定**」に変更できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく~る

1 「画ぞうへん集」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●

2 (メニュー)→「サイズを変える」→●→画像サイズを選択→●

- 画像サイズを選択したあと◎で切り取る画像の位置を調節できます。

■横または縦に合わせる

（リサイズ）→「横合わせ」／「たて合わせ」→●

■画像を回転する

（リサイズ）→「回転」→●

3 (切取り)→●→(終わり)→「上書きほぞん」／「新しくほぞん」→●

補　足

- 画像サイズに「**ユーザ指定**」を選択した場合は、画像サイズ（W16～240×H16～320）を入力します。
- 「**新しくほぞん**」を選択した場合は、ファイル名を入力して●を押し、保存先を選択します。

画像に効果を付ける

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく~る

1 「画ぞうへん集」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●

2 (メニュー)→「画像効果」→●→画像効果を選択→●

■色調を選択する

「カラーチェンジ」→●→◎／◎

3 ●→(終わり)→「上書きほぞん」／「新しくほぞん」→●

補　足

- 「**新しくほぞん**」を選択した場合は、ファイル名を入力して●を押し、保存先を選択します。

フレームを付ける

本体にあらかじめ用意されているフレームは10種類（W240×H320）です。また、データフォルダからも選択できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく〜る

1 「画ぞうへん集」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●

2 Y!(メニュー)→「フレーム合成」→●

■本体にあらかじめ用意されているフレームを付ける
「プリセットフレーム」→●→フレームを選択→●

■ダウンロードフレームを付ける
「本体」／「メモリカード」→●→フレームを選択→●

3 ●→✉(終わり)→「上書きほぞん」／「新しくほぞん」→●

補　足

- フレームを選択したあと＊または#を押すと、フレームを切り替えることができます。
- フレームサイズが画像サイズより小さい場合は、◎でフレームの位置を調節できます。
- 「**新しくほぞん**」を選択した場合は、ファイル名を入力して●を押し、保存先を選択します。

スタンプを貼り付ける

本体にあらかじめ用意されているスタンプは15種類です。また、データフォルダからも選択できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく〜る

1 「画ぞうへん集」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●

2 Y!(メニュー)→「スタンプはり付け」→●

■本体にあらかじめ用意されているスタンプを貼り付ける
「プリセットスタンプ」→●→スタンプを選択→●（2回）

■ダウンロードスタンプを貼り付ける
「本体」／「メモリカード」→●→スタンプを選択→●（2回）

3 ✉(決定)→✉(終わり)→「上書きほぞん」／「新しくほぞん」→●

重　要

- スタンプサイズが画像サイズより大きい場合は、スタンプを貼り付けることができません。

補　足

- スタンプを選択したあと＊または＃を押すと、スタンプを切り替えることができます。
- ◎でスタンプの位置を調節できます。
- 一度貼り付けたスタンプを取り消す場合は、スタンプを貼り付けたあと(メニュー)→「**全てもどす**」を選択します。
- 「**新しくほぞん**」を選択した場合は、ファイル名を入力して●を押し、保存先を選択します。

文字を貼り付ける

画像に5種類の文字サイズ、9種類の文字色、縁取り色から選択して文字を貼り付けることができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく〜る

1 「画ぞうへん集」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●

2 (メニュー)→「テキストはり付け」→●

3 文字の大きさを選択→●→文字の入力→●

■文字色を変更する
(文字色)→◎／◎→●

■フチ取り色を変更する
(文字色)→◎／◎→●

4 ●→(終わり)→「上書きほぞん」／「新しくほぞん」→●

補　足

- ◎で貼り付ける文字の位置を調節できます。
- 入力可能文字数は大、中フォントで最大9文字、小さめフォント(標じゅん)で最大12文字、小フォントで最大13文字、極小フォントで最大20文字です。
- 「**新しくほぞん**」を選択した場合は、ファイル名を入力して●を押し、保存先を選択します。

画像を回転させる

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく〜る

1 「画ぞうへん集」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●

2 (メニュー)→「回転」→●→(◁A)／(A▷)→●

3 (終わり)→「上書きほぞん」／「新しくほぞん」→●

補　足

- 「**新しくほぞん**」を選択した場合は、ファイル名を入力して●を押し、保存先を選択します。

7 カメラ

画像を合成する

2つの画像を半透過して合成します。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく～る

1 「画ぞうへん集」→● →「本体」/「メモリカード」→● →画像を選択→●

2 (メニュー)→「すかし合成」→● →「本体」/「メモリカード」→● →画像を選択→●

■半透過率を調整する

◀ / ▶

3 ● →(終わり)→「上書きほぞん」/「新しくほぞん」→●

補足

- 合成する画像として選択できるのは、編集中の画像と同じ画像サイズの静止画です。
- 「**新しくほぞん**」を選択した場合は、ファイル名を入力して●を押し、保存先を選択します。

画像を組み合わせて壁紙を作成する

4つの画像を組み合わせて、1枚の壁紙を作成することができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ピクチャーつく～る

1 「4分割壁紙作成」→●

2 [1]を選択→● →「本体」/「メモリカード」→● →画像を選択→●

3 [2]～[4]の画像を選択

操作2を繰り返します。

● (消す)を押すと設定している画像を解除できます。

4 (終わり)→「本体」/「メモリカード」→●

メモリカードをご利用になる前に

本機で撮影した静止画や動画、ダウンロードしたさまざまなファイルを保存できます。

●本書では、microSD™メモリカードを「メモリカード」と記載しています。
●メモリカードへのファイルの保存方法については、各機能の説明を参照してください。
●本機では、記憶容量が2Gバイト(※2007年1月現在)までのメモリカードに対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。

メモリカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。メモリカードのファイル消失の原因となります。

1 メモリカードスロットのキャップを開ける(①)

2 金色の端子が見える面を下にして、左図の向きにメモリカードがロックするまで差し込む(②)

メモリカードをカチッと音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

3 メモリカードスロットのキャップを閉じる(③)

重 要

● キャップを開けるとき、キャップに無理な力を加えると、キャップが破損するおそれがあります。

メモリカードを取り外す

メモリカードを取り外すときは、取り付けるときとは逆の手順で行ってください。

重 要

● キャップを開けるとき、キャップに無理な力を加えると、キャップが破損するおそれがあります。
● メモリカードを取り外すときは、メモリカードを指先で軽く押し込んでから手をはなすと、メモリカードが少し飛び出てきます。
● メモリカードを取り外すとき、メモリカードが本体から飛び出す場合がありますのでご注意ください。

メモリカードの利用

メモリカードに保存したピクチャーやムービーなどのファイルを確認、編集できます。また、本体のデータフォルダやアドレス帳などのファイルをメモリカードに移動、コピーできます(5-9、9-12ページ)。

●電池残量が少ないとファイルの読込みや書き込みができない場合があります。
●ファイルの読込み中、書き込み中、または初期化中にメモリカードを取り外したり、電池パックを取り外したりしないでください。ファイル消失もしくはメモリカードが故障する原因になります。
●ファイルによっては、各種処理に時間がかかる場合があります。
●メモリカード内のファイルは誤った使いかたをしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なファイルはバックアップを取っておかれることをおすすめします。
●パソコンなどからメモリカードに取り込んだファイルは、表示／再生できない場合があります。
●メモリカード内に保存されているファイルで33文字以上の名前のファイルは表示されません。
●メモリカード内のファイルやフォルダの名前を大文字・小文字を問わず全角文字の同名にすると、パソコンなどではそれらを正しく表示できない場合があります。
●メモリカードに新たにラベルやシールを貼らないでください。

メモリカードのファイル管理

メモリカードには、以下のフォルダがあります。

フォルダ名	説明
DCIM	デジタルカメラ(7-5ページ)で撮影した静止画が保存されます。
PRIVATE	
MYFOLDER	
Mail	本体の各メールボックスと同じ構成です(14-11ページ)。
My Items	データフォルダの各フォルダ(ピクチャー、ムービー、着うた・メロディ、ミュージック、テンプレート、Flash®、S!アプリ、その他ファイル)が保存されます(9-1ページ)。その他、ブックマークのバックアップも保存されます。
TS_Folder	引っ越し機能(12-25ページ)でバックアップした設定データ、画面デコ用ファイルが保存されます。
Utility	
Calendar	スケジュールのバックアップが保存されます。
Contacts	アドレス帳のデータやバックアップが保存されます。
Memo	メモ帳のバックアップが保存されます。
Rights	コンテンツ・キーのバックアップが保存されます。
Tasks	予定リストのバックアップが保存されます。

●ファイルによっては、再生できない場合があります。

メモリカードをフォーマット（初期化）する

メモリカードを初期化すると、メモリカード内のファイルがすべて削除されます。

●他の機器でフォーマット（初期化）したメモリカードは、本機では正常に使用できない場合があります。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ メモリ設定 ▶ メモリカードフォーマット

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●

保存されているファイルを確認する

メモリカードのファイルを確認する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 ○•

2 フォルダを選択→●

3 ファイルを選択→●

メモリカードの使用率を確認する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ メモリ設定 ▶ メモリのかくにん

1 「メモリカード」→●

補　足

● 以下の操作でも使用状況を確認することができます。
メインメニュー→「**データフォルダ**」→「**メモリのかくにん**」→●で✉を押して、本体とメモリカードのメモリ容量確認画面を切り替えることができます。

8

メモリカード

データフォルダについて

撮影した静止画や動画、外部機器から受信したファイル、インターネットからダウンロードしたファイルなどがデータフォルダに保存されます。保存したファイルは、壁紙や着信音パターンなどとして設定したり、メールに添付（14-7ページ）できます。

データフォルダには最大約14Mバイトまたは作成したフォルダも含めて最大約1,000件まで保存できます。

●「**ピクチャー**」／「**マイ絵文字**」／「**着うた・メロディ**」／「**S!アプリ**」／「**ミュージック**」／「**ムービー**」／「**テンプレート**」のフォルダからは、ソフトバンクのポータルサイトへ直接アクセスし、データをダウンロードできます。

データフォルダの構成について

データフォルダに保存できるファイルと、保存されるフォルダは以下のとおりです。

※メモリカードのデータフォルダ内のみ表示されます。

データフォルダに保存できるファイル

データフォルダには、フォルダ別に以下のファイルを保存できます。

フォルダ名	ファイル形式（拡張子）	参照先
ピクチャー※1	JPEG(.JPEG、.JPG、.JPE) GIF(.GIF) PNG(.PNG)※3	9-3ページ
マイ絵文字	GIF(.GIF) GPK(.GPK)	
デジタルカメラ※2	JPEG(.JPG)	7-5ページ
着うた・メロディ※1	AMR(.AMR) SMAF(.MMF) MPEG-4※4(.3GP、.MP4、.M4A)	9-4ページ
S!アプリ	Java(.JAD、.JAR、.RMS)	16-1ページ
ミュージック※1	MPEG-4(.3GP※5、.MP4※5、.M4A)	9-5ページ
ムービー※1	MPEG-4※4(.3GP、.3G2、.MP4)	9-5ページ
テンプレート	HTMLメールテンプレート(.HMT)	9-6ページ
Flash(R)※1 **着信音Flash(R)**	SWF（.SWF） 着信音Flash®（.SWF）	9-6ページ
画面デコ※1	/画面デコ用ファイル(.TSBI1、.TSBW1)	9-6ページ
その他ファイル※1	vCard(.VCF) vCalendar(.VCS、.ICS) vMessage(.VMG) EML(.EML) vBookmark(.VBM、.URL) vNote(.VNT) Text(.TXT) 上記以外のファイル※6(上記以外の拡張子)	9-6ページ

※1　それぞれのフォルダ内にフォルダを作成できます。
※2　メモリカードのデータフォルダ内のみ表示されます。DCF規格に準拠しない静止画ファイルは表示できません。
※3　ダウンロードしたフレームやスタンプはPNG（.PNG）ファイルで保存されます。
※4　ファイルによっては再生できない場合があります。
※5　着うた®ファイルのみ保存されます。
※6　本機では表示／再生できません。

重　要

- 本機に保存されているファイルは誤った使いかたをしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なファイルはバックアップを取っておかれることをおすすめします。
- コンテンツの使用権が必要なファイルは、ファイル名の左側に表示されるアイコンに「」がついています。コンテンツ・キーを保持していない場合、(メニュー)を押し、「**全てのサブメニュー**」から「**コンテンツ・キー取得**」を選択し、コンテンツ・キーの取得を行ってください。

補 足

- 本機の修理やUSIMカードを交換した場合、本体やメモリカードに保存した着うた®やS!アプリ、動画などのファイルがご利用できなくなる可能性があります。
- 本機でファイル名を変更したり、または作成したファイル名に「～」、「ー」が含まれていると、パソコン、PDAなどで開けない場合があります。ファイル名を変更することにより、開くこともあります。
- DCF規格とはJEIDA（日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称です。デジタルカメラ画像をさまざまな機器で利用できることを目的としています。
- Flash®（フラッシュ）とは、画像や音を組み合わせた多彩なアニメーション技術です。

保存されているファイルの確認

各種ファイルを確認／再生する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選択→●

2 ファイルを選択→●

ダウンロードサイトを選択した場合

「**ピクチャー**」／「**マイ絵文字**」／「**着うた・メロディ**」／「**S!アプリ**」／「**ミュージック**」／「**ムービー**」／「**テンプレート**」フォルダの「**ダウンロード**」を選択した場合は、インターネット上のダウンロードサイトに接続します。

ピクチャーファイルを選択／表示した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

メール送信：メールに添付して送信します（14-4ページ）。

せっていへ：以下の項目が表示されます。

- **●かべ紙**：壁紙に設定します。
- **●着信イラスト**：着信画像に設定します。
- **●メールアニメ**：メール受信画像に設定します。

画ぞうへん集：表示または再生している画像を編集します（7-20ページ）。

位置情報：位置情報の参照や、地図表示などをします。

データ管理

9

消す：以下の項目が表示されます。
- **●1こ**：選択しているファイルを削除します（9-11ページ）。
- **●ふく数を選ぶ**：複数のファイルを選択して削除します（9-11ページ）。
- **●全て**：表示されているフォルダ内のすべてのファイルを削除します（9-11ページ）。

名前へん集：選択しているファイルの名称を編集します（9-11ページ）。

コピー：以下の項目が表示されます。
- **●1こ**：選択しているファイルをコピーします（9-13ページ）。
- **●ふく数を選ぶ**：複数のファイルを選択してコピーします（9-13ページ）。
- **●全て**：表示されているフォルダ内のすべてのファイルをコピーします（9-13ページ）。

いどう：以下の項目が表示されます。
- **●1こ**：選択しているファイルを移動します（9-12ページ）。
- **●ふく数を選ぶ**：複数のファイルを選択して移動します（9-12ページ）。
- **●全て**：表示されているフォルダ内のすべてのファイルを移動します（9-12ページ）。

ひょうじ方法：以下の項目が表示されます。
- **●リスト／サムネイル**：表示方法を切り替えます（9-7ページ）。
- **●ソート**：選択した条件でファイルを並び替えます（9-14ページ）。
- **●スライドショー**：フォルダ内にあるすべてのファイルを切り替えて表示します（9-14ページ）。

フォルダ作成：フォルダを新規作成します（9-10ページ）。

コンテンツ・キー取得：コンテンツ・キーの取得を行います。

プロパティを見る：ファイル名、ファイル形式、画像サイズ、ファイルサイズ、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、作成日時、再生／表示の可・不可、デジタルカメラ保存可・不可、設定情報が表示されます。

メロディファイルを選択／再生した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

せっていへ：以下の項目が表示されます。
- **●着信音**：音声着信／TVコール着信／メール受信／配信確認／着信お知らせの着信音に設定します。
- **●こう果音**：ウェイクアップ音、シャットダウン音、オープン音、クローズ音に設定します。

プロパティを見る：ファイル名、ファイル形式、タイトル、ファイルサイズ、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、作成日時、再生／表示の可・不可、設定情報が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**ソート**」、「**フォルダ作成**」、「**コンテンツ・キー取得**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

音楽ファイルを選択／再生した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

せっていへ：以下の項目が表示されます。

- **音声着信**　：音声着信時の着信音に設定します。
- **TVコール着信**　：TVコール着信時の着信音に設定します。
- **メール受信**　：メール受信時の着信音に設定します。
- **配信かくにん**　：配信確認時の着信音に設定します。
- **着信おしらせ**　：着信おしらせ（13-4ページ）受信時の着信音に設定します。

プロパティを見る：ファイル名、ファイルサイズ、再生時間、ビットレート、サンプリングレート、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、ファイル形式、タイトル、アーティスト、アルバム、著作権情報、作成日時、説明、再生／表示の可・不可、設定情報が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**ソート**」、「**フォルダ作成**」、「**コンテンツ・キー取得**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

補　足

- ファイル再生中に（メニュー）を押して、以下の操作を行うこともできます。
  サーチタイム／**サラウンド**／**イコライザ**／**ボイスキャンセル**／**ウェブリンク**

ムービーファイルを選択／再生した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

せっていへ：以下の項目が表示されます。

- **音声着信**　：音声着信時の着信音に設定します。
- **TVコール着信**　：TVコール着信時の着信音に設定します。
- **メール受信**　：メール受信時の着信音に設定します。
- **配信かくにん**　：配信確認時の着信音に設定します。

ひょうじ方法：以下の項目が表示されます。

- **リスト／サムネイル**　：表示方法を切り替えます（9-7ページ）。
- **ソート**　：選択した条件でファイルを並び替えます（9-14ページ）。

プロパティを見る：ファイル名、ファイルサイズ、再生時間、ビットレート、サンプリングレート、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、ファイル形式、タイトル、作者、著作権情報、作成日時、説明、再生／表示の可・不可、設定情報が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**フォルダ作成**」、「**コンテンツ・キー取得**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

補　足

- ファイル再生中に（メニュー）を押して、以下の操作を行うこともできます。
  ミュート／**ミュートをやめる**／**フルスクリーン**／**ノーマルスクリーン**／**コントローラを出す**／**コントローラを消す**／**サーチタイム**／**ウェブリンク**／**リンクを見る**

テンプレートを選択／表示した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

メール作成：選択したテンプレートを使用してメールを作成します。

プロパティを見る：ファイル名、ファイル形式、タイトル、ファイルサイズ、保存・転送・メモリカード転送の可･不可、作成日時、再生／表示の可･不可が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**ソート**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

Flash®画像ファイルを選択／表示した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

かべ紙へ：壁紙に設定します。

せっていへ※1：以下の項目が表示されます。

- **●音声着信**：音声着信時の着信音に設定します。
- **●TVコール着信**：TVコール着信時の着信音に設定します。
- **●メール受信**：メール受信時の着信音に設定します。
- **●配信かくにん**：配信確認時の着信音に設定します。

プロパティを見る：ファイル名、ファイル形式、ファイルサイズ、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、作成日時、再生／表示の可・不可、設定情報が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**ソート**」、「**フォルダ作成**」※2、「**コンテンツ・キー取得**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

※1「**着信音Flash(R)**」フォルダのファイルを選択／表示した場合に表示されます。

※2「**Flash(R)**」フォルダ内のみフォルダを新規作成できます。

画面デコ用ファイルを選択／表示した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

画面デコ設定：画面のアイコン／パーツを設定します（10-7ページ）。

プロパティを見る：ファイル名、ファイル形式、画像サイズ、ファイルサイズ、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、作成日時、再生／表示の可・不可が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**ソート**」、「**フォルダ作成**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

vファイルを選択／表示した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

アドレス帳へ／カレンダー／予定へ／メモ帳へ／メールへ／ブックマークへ：表示したvファイルをスケジュールやアドレス帳などに登録します（9-9ページ）。

プロパティを見る：ファイル名、ファイル形式、ファイルサイズ、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、作成日時、再生／表示の可・不可が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**ソート**」、「**フォルダ作成**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

テキストファイルを選択／表示した場合

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

文字コード：文字コード種別を変更できます。

プロパティを見る：ファイル名、ファイル形式、ファイルサイズ、保存・転送・メモリカード転送の可・不可、作成日時、再生／表示の可・不可が表示されます。

「**メール送信**」、「**消す**」、「**名前へん集**」、「**コピー**」、「**いどう**」、「**ソート**」、「**フォルダ作成**」、「**コンテンツ・キー取得**」についてはピクチャーファイルを選択した場合（9-3ページ）を参照してください。

補　足

- ファイルサイズやテキストの行数によっては、再生できない場合があります。

データフォルダの表示方法を切り替える

「**ピクチャー**」、「**マイ絵文字**」、「**デジタルカメラ**」、「**ムービー**」フォルダ内のファイル一覧画面をリスト表示とサムネイル表示に切り替えることができます。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「ピクチャー」／「マイ絵文字」／「デジタルカメラ」／「ムービー」→●→（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●

2 「ひょうじ方法」→●→「リスト／サムネイル」→●→表示方法を選択→●

メモリの使用率を確認する

データフォルダで使用しているメモリの使用率を確認できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ メモリ設定 ▶ メモリのかくにん

1 「データフォルダ」→●

●（件数）を押すと、登録件数を確認することができます。

補　足

- 以下の操作でも使用状況を確認することができます。を押して、本体とメモリカードのメモリ容量確認画面を切り替えることができます。
  メインメニュー→「**データフォルダ**」→「**メモリのかくにん**」

プロパティを確認する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選択→●

2 ファイルを選択→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「プロパティを見る」→●

ピクチャーファイルの利用

データフォルダ内のピクチャーファイルを壁紙、着信画像、TVコール、アドレス帳（顔写真）などに利用できます。

1 各機能からデータフォルダを参照

- 壁紙の設定については10-6ページを参照してください。
- 着信画像の設定については10-7ページを参照してください。
- TVコールの設定については6-4ページを参照してください。
- アドレス帳の顔写真の設定については5-2ページを参照してください。

2 「ピクチャー」→●→ファイルを選択→●

3 ◎で画像の位置を調節→Y!(切取り)→●

- 画像サイズの調節については7-20ページを参照してください。

重　要

- アニメーションのGIFファイルを選択した場合は、一番始めの画像(静止画)だけ表示されます。

補　足

- 機能によっては、画像サイズの調節ができない場合があります。

メロディ・音楽ファイル／ムービー／Flash® の利用

データフォルダ内のメロディファイル、音楽ファイル、ムービーファイルや「**着信音Flash(R)**」フォルダ内のFlash®を着信音や着信画像、アラームなどに利用できます。

1 各機能からデータフォルダを選択

- 音の設定については10-3ページを参照してください。
- スケジュールアラーム音の設定については12-9ページを参照してください。
- アラーム音の設定については12-1ページを参照してください。
- アドレス帳ごとの着信音の設定については5-3ページを参照してください。

2 「着うた・メロディ」／「ミュージック」／「ムービー」／「着信音Flash(R)」→●→ファイルを選択→●(2回)

vファイルの利用

vファイルについて

vファイルは、本機のアドレス帳やカレンダーのスケジュール、予定リストなどを他のvファイル対応ソフトバンク携帯電話やパソコンなどとやりとりし、相互で利用できるようにしたファイルタイプの総称です。メールに添付（14-7ページ）して送受信できます。また、メモリカードを利用して、vファイルのやりとりができます。

- パソコンなどでvファイルを利用するには、vファイルに対応するソフトウェアが必要となります。
- vファイルの内容によっては、やりとりがうまくいかない場合があります。
- vファイル内の文字数が多い場合は、一部のデータをやりとりできない場合があります。
- エクスポートまたはインポートするソフトによっては、vファイル内の文字が正しく表示されない場合があります。

vファイルを保存する

1 アドレス帳(5章)／カレンダー(12-5ページ)／予定リスト(12-14ページ)／メール(14-11ページ)／ブックマーク(15-4ページ)／メモ帳(12-4ページ)を表示

■1件保存する

保存するファイルを選択→[Y!]（メニュー）→「エクスポート」→●

- 保存するファイルがアドレス帳、予定リスト、メール、メモ帳の場合はこのあと「1こ」→●の操作を行います。

■複数のvファイルを保存する

（メニュー）→「エクスポート」→●→「ふく数を選ぶ」→●→保存するファイルを選択→●→（ほぞん）／（実行）

●保存するファイルがカレンダー、ブックマークの場合、複数保存はできません。

■全件保存する

（メニュー）→「エクスポート」→●→「全て」→●

●保存するファイルがカレンダー、予定リスト、ブックマーク、メモ帳の場合、全件保存はできません。

2 「本体」／「データフォルダ」／「メモリカード」→● → フォルダを選択→●

補足

- 保存するファイルがアドレス帳、メールの場合は、（メニュー）を押した後に「**全てのサブメニュー**」から「**エクスポート**」を選択してください。

vファイルを各機能に取り込む

メインメニュー ▶ データフォルダ ▶ その他ファイル

■1件取り込む

vファイルを選択→（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「アドレス帳へ」／「カレンダー／予定へ」／「メールへ」／「ブックマークへ」／「メモ帳へ」→●→「1こ」→●

■複数のvファイルを取り込む

（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「アドレス帳へ」／「カレンダー／予定へ」／「メールへ」／「ブックマークへ」／「メモ帳へ」→●→「ふく数を選ぶ」→●→vファイルを選択→●→（登録）

補足

- vファイルをアドレス帳に取り込む場合、W112×H112を超える顔写真はアドレス帳に登録できません。

フォルダ／ファイルの編集

●1つのフォルダに同名のフォルダは作成できません。

●以下の半角記号や絵文字、改行アイコン「↵」は、フォルダ名に使用できません。「\/¥：；?"<>|.*」

新しいフォルダを作成する

「**ピクチャー**」、「**着うた・メロディ**」、「**ミュージック**」、「**ムービー**」、「**Flash(R)**」、「**画面デコ**」、「**その他ファイル**」内に新しいフォルダを作成できます。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 各フォルダを選択→●

2 ファイルを選択→（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「フォルダ作成」→●

3 フォルダ名を入力→●

補足

- 各フォルダのダウンロード項目、またはフォルダを選択中に（メニュー）を押して、「**フォルダ作成**」を選択してもフォルダを作成できます。

データ管理

9

フォルダ／ファイル名を変更する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 **フォルダを選択→●**

2 **作成したフォルダを選択**

3 **(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「フォルダ名へん集」→●→フォルダ名を入力→●**

●フォルダにセキュリティ（9-13ページ）が設定されている場合は、「**フォルダ名へん集**」を選択したあと、操作用暗証番号（1-19ページ）の入力画面が表示されます。

■ファイル名を変更する

ファイルを選択→（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「名前へん集」→●→ファイル名を入力→●

フォルダ／ファイルを削除する

フォルダを削除する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 **フォルダを選択→●**

2 **作成したフォルダを選択→(メニュー)→「フォルダを消す」→●**

3 **操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●**

ファイルを削除する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 **フォルダを選択→●**

■1件削除する

ファイルを選択→（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「消す」→●→「1こ」→●→「YES」→●

■複数選択して削除する

（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「消す」→●→「ふく数を選ぶ」→●→ファイルを選択→●→（消す）→「YES」→●

■全件削除する

（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「消す」→●→「全て」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「YES」→●

補　足

● 各種機能で設定されているピクチャーファイルやメロディファイルなどを削除しようとすると、確認画面が表示されます。削除した場合は、お買い上げ時の設定に戻ります。

フォルダを移動する

作成したフォルダを本体またはメモリカードに移動します。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 **フォルダを選択→●**

2 作成したフォルダを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「フォルダいどう」→●

3 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

補　足

- 各種機能で設定されているピクチャーファイルやメロディファイルなどを含んだフォルダを移動しようとすると、確認画面が表示されます。移動した場合は、お買い上げ時の設定に戻ります。
- ファイル名が33文字以上のファイルは移動できません。ファイル名を変更するか、移動するファイルから除外してフォルダ移動を行ってください。

ファイルを移動する

本体またはメモリカードに保存されているファイルを別のフォルダに移動します。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選択→●

■1件移動する

ファイルを選択→（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「いどう」→●→「1こ」→●

■複数選択して移動する

（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「いどう」→●→「ふく数を選ぶ」→●→ファイルを選択→●→（いどう）

■全件移動する

（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●→「いどう」→●→「全て」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

2 「本体」／「メモリカード」→●

3 移動先のフォルダを選択→●

■新規にフォルダを作成して移動する

（作成）→フォルダ名を入力→●

重　要

- プロパティで転送およびメモリカード転送が「**できない**」となっているファイルは、移動元のデータフォルダ以外のフォルダに移動できません。
- デジタルカメラモードで撮影した静止画ファイルをメモリカードに移動する場合や、MPEG-4形式の音楽ファイル(.3GP、.MP4、.M4A)を移動する場合は、固有フォルダを選択してから移動先フォルダを選択します。

補　足

- 各種機能で設定されているピクチャーファイルやメロディファイルなどを移動しようとすると、確認画面が表示されます。移動した場合は、お買い上げ時の設定に戻ります。

フォルダをコピーする

作成したフォルダを本体またはメモリカードにコピーします。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選択→●

2 作成したフォルダを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「フォルダコピー」→●

2 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「本体」/「メモリカード」→●

3 コピー先のフォルダを選択→●

● コピー先に選択できるフォルダは、「**着うた・メロディ**」または「**ミュージック**」フォルダのみです。

補　足

● ファイル名が33文字以上のファイルはコピーできません。ファイル名を変更するか、コピーするファイルから除外してフォルダコピーを行ってください。

ファイルをコピーする

本体またはメモリカードに保存されているファイルを別のフォルダにコピーできます。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選択→●

■1件コピーする

ファイルを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「コピー」→●→「1こ」→●

■複数選択してコピーする

(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「コピー」→●→「ふく数を選ぶ」→●→ファイルを選択→●→(コピー)

■全件コピーする

(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「コピー」→●→「全て」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

2 「本体」/「メモリカード」→●

3 コピー先のフォルダを選択→●

■新規にフォルダを作成してコピーする

(作成)→フォルダ名を入力→●

重　要

● プロパティで転送が「**できない**」となっているファイルはコピーできません。ただし、「**マイ絵文字**」フォルダのファイルは、プロパティの転送が「**できない**」の場合もコピーが可能な場合があります。
● デジタルカメラモードで撮影した静止画ファイルをメモリカードにコピーする場合や、MPEG-4形式のファイル(.3GP、.MP4)をコピーする場合は、固有フォルダを選択してからコピー先フォルダを選択します。

フォルダにセキュリティを設定する

フォルダにセキュリティを設定すると、フォルダを選択したときに、操作用暗証番号(1-19ページ)の入力画面が表示されます。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選択→●

2 作成したフォルダを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「セキュリティロック」→●

3 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

4 「ON」／「OFF」→●

重　要

- メモリカード内のフォルダには、セキュリティの設定はできません。

その他の編集機能

スライドショーを再生する

ピクチャーファイルを約2秒ごとに切り替えて表示します。

メインメニュー ▶ データフォルダ ▶ ピクチャー

1 ファイルを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ひょうじ方法」→●

2 「スライドショー」→●

ファイルを並び替える

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 フォルダを選択→●

2 ファイルを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ひょうじ方法」→●→「ソート」→●

3 並び替える条件を選択→●

- メモリカード内のファイルはファイル名での並び替えができない場合があります。

データ管理

9

音の設定

マナーモードを切り替える

マナーモードは以下の種類から選択することができます。

マナーモード	内容
サイレント（）	スピーカーから音を一切鳴らさないモードです。
アラーム（）	アラーム以外は鳴らさないモードです。
オリジナルマナー1～3（／／）	以下の項目を個別に設定することができます。 ・音の種類（音の大きさ・バイブせってい） ・アラーム（アラーム音量・バイブせってい） ・カレンダー（アラーム音量・バイブせってい） ・S!アプリ（S!アプリ音量） ・サウンド音量　・こう果音 ・電池アラーム音　・るす録

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ **操作用暗証番号を入力(1-19ページ)** ▶ 音・バイブ ▶ マナーモード

1 **「マナーモードの種類」→●→モードを選択→●**

各モードの設定内容

お買い上げ時は以下のように設定されています。

設定項目		サイレント	アラーム	オリジナルマナー1～3
音の大きさ	音声着信	サイレント	サイレント	サイレント
	TVコール着信			
	メール受信			
	配信かくにん			
	S!アプリ			
	着信おしらせ			
	アラーム	サイレント	せってい通り	サイレント
	カレンダー	サイレント	サイレント	サイレント
バイブせってい	音声着信	パターン1	パターン1	パターン1
	TVコール着信			
	メール受信			
	配信かくにん			
	着信おしらせ			
	アラーム	パターン1	せってい通り	パターン1
	カレンダー	パターン1	パターン1	パターン1
フィーリングせってい		せってい通り	せってい通り	ON
サウンド音量		サイレント	サイレント	サイレント

設定項目	サイレント	アラーム	オリジナルマナー1〜3
こう果音（ウェイクアップ音、シャットダウン音、オープン音、クローズ音、ボタン音）	OFF	OFF	OFF
電池アラーム音※	OFF	OFF	OFF
るす録	せってい通り	せってい通り	ON

※ 通話中のみレシーバー（受話口）から聞こえます。

オリジナルマナーの設定内容を変更する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ ▶ マナーモード

1 「オリジナルマナーモード」→●

2 設定するオリジナルマナーを選択→●

●オリジナルマナーを選択して（メニュー）を押して「**名前へん集**」を選択すると、オリジナルマナーの名称を変更することができます。

■着信音量を設定する

「音の種類」→●→着信の種別を選択→●→「音の大きさ」→●→音量を調節→●

■着信／配信確認受信／着信お知らせのバイブレーターを設定する

「音の種類」→●→着信の種別を選択→●→「バイブせってい」→●→パターンを選択→●

■メール受信時のバイブレーターを設定する

「音の種類」→●→「メール受信」→●→「バイブせってい」→●→「バイブパターン」→●→パターンを選択→●

■フィーリングメール受信時のバイブレーターを設定する

「音の種類」→●→「メール受信」→●→「バイブせってい」→●→「フィーリングせってい」→●→「ON」／「OFF」→●

■アラーム／カレンダーのアラーム音量を設定する

「アラーム」／「カレンダー」→●→「アラーム音量」→●→音量を調節→●

■アラーム／カレンダーのバイブレーターを設定する

「アラーム」／「カレンダー」→●→「バイブせってい」→●→パターンを選択→●

■S!アプリの音量を設定する

「S!アプリ」→●→音量を調節→●

■サウンド音量を設定する

「サウンド音量」→●→音量を調節→●

■効果音／電池アラーム音／簡易留守録を設定する

「こう果音」／「電池アラーム音」／「るす録」→●→「ON」／「OFF」→●

3 （終わり）

設定

10

音・バイブ設定

着信音、着信音量などを各モードごとに設定できます。モードによっては表示されない項目もあります。

着信音を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ

1 「着信せってい」→● →着信の種別を選択→●

2 「音の種類」→●

■本体にあらかじめ用意されている音を設定する
「固定パターン」/「固定メロディ」→●→着信音を選択→●

■データフォルダ/メモリカードのファイルを設定する
「本体」/「メモリカード」→●→ファイルを選択→●(2回)

重 要

- 着信音パターンに画像付きSMAFデータを設定しても画像が正しく表示されない場合があります。

補 足

- 「**音声着信**」/「**TVコール着信**」/「**メール受信**」は、「**全てのせってい**」を選択して操作用暗証番号(1-19ページ)を入力する操作をせずに設定することができます。

着信音量を設定する

着信音量の大きさを5段階に調節したり、音が鳴らないようにできます。また、着信音量を徐々に上げたり(ステップアップ)、徐々に下げたり(ステップダウン)することもできます。
●マナーモード(10-1ページ)の着信音量は設定できません。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ

1 「着信せってい」→● →着信の種別を選択→●

2 「音の大きさ」→●→音量を調節→●

補 足

- 「**音声着信**」/「**TVコール着信**」/「**メール受信**」は、「**全てのせってい**」を選択して操作用暗証番号(1-19ページ)を入力する操作をせずに設定することができます。

鳴動時間を設定する

メールや配信確認などを受信したときの着信音の鳴動時間を設定します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ

1 「着信せってい」→●

2 「メール受信」／「配信かくにん」／「着信おしらせ」→●→「音の長さ」→●

■時間を直接入力して指定する

「時間指定」→●→時間を入力（1～99秒）→●

■設定したファイルを最後まで再生する

「一周期」→●

補足

- 「**メール受信**」は、「**全てのせってい**」を選択して操作用暗証番号(1-19ページ)を入力する操作をせずに設定することができます。

バイブレーターを設定する

電話がかかってきたときやメールを受信したときに、振動でお知らせします。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ

1 「着信せってい」→●→着信の種別を選択→●

■メール受信時のバイブレーターを設定する

「メール受信」→●→「バイブせってい」→●→「バイブパターン」→●→パターンを選択→●

■フィーリングメール受信時のバイブレーターを設定する

「メール受信」→●→「バイブせってい」→●→「フィーリングせってい」→●→「ON」／「OFF」→●

2 「バイブせってい」→●→パターンを選択→●

補足

- 「**音声着信**」／「**TVコール着信**」／「**メール受信**」(フィーリングメール受信は不可)は、「**全てのせってい**」を選択して操作用暗証番号(1-19ページ)を入力する操作をせずに設定することができます。

サウンド音量を設定する

メロディファイルなどを再生する音量を調節します。また、音が鳴らないようにすることもできます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ

1 「サウンド音量」→●

2 音量を調節→●

受話音量を設定する

レシーバーから聞こえる相手の声の大きさを調節します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 音・バイブ

1 「お話中の大きさ」→●→音量を調節→●

補　足

- 通話中に調節した場合(3-5、6-3ページ)は通話終了後、通話前の設定音量に戻ります。

スピーカー音量を設定する

スピーカーから聞こえる相手の声の大きさを調節します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ

1 「スピーカー音量」→●→音量を調節→●

効果音／効果音量を設定する

電源を入れたときや切るときの音（ウェイクアップ音／シャットダウン音）、本体を開閉したときの音などを設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 音・バイブ

1 「こう果音」→● →効果音の種別を選択→●

2 「音選択」→●

■本体にあらかじめ用意されているオリジナル音を設定する

「オリジナル」→●

■本体にあらかじめ用意されているメロディを設定する

「固定メロディ」→●→メロディを選択→●

■データフォルダ／メモリカードのファイルを設定する

「本体」／「メモリカード」→●→ファイルを選択→●（2回）

3 「音量」→●→音量を調節→●

重　要

- 画像を含んだファイルは設定できません。

ディスプレイの設定

重　要

- 待受画面に動きのある画像設定や、同時に時計／カレンダーを設定している場合、電源を押すことで待受画面の動きを止めたり、動かすことができます。本機の操作や開閉を行った時に、待受画面の動きが止まったり表示されなくなった場合も電源を押すことで元に戻せます。時計表示が含まれる待受画面では、止めた時の時計を現在の時刻と間違わないようにしてください。

待受画面設定

ディスプレイの壁紙や時計表示を設定できます。

●日付／時刻の設定については、1-14ページを参照してください。

ディスプレイの壁紙を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 待受ひょうじ

1 「かべ紙」→●

■本体にあらかじめ用意されている画像を設定する

「プリセット画ぞう」→●→画像を選択→●（2回）

■データフォルダ／メモリカードの画像を設定する

「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●→○で画像の位置を調節→☒（切取り）→●

補　足

- 「**本体**」／「**メモリカード**」を選択した場合、(リサイズ)を押して画像のリサイズや回転などの操作を行うことができます(7-20ページ)。
- 「**本体**」／「**メモリカード**」を選択した場合、画像サイズがW640×H480(W480×H640)以下のときは、●を押して画像を設定できます。
- 画像の種類により、設定可能な画像サイズが異なります。

ディスプレイの時計表示を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 待受ひょうじ

1 **「時計／カレンダー」→●→時計のタイプを選択→●**

画面表示設定

本機の各画面表示のデザインを変更することができます。

画面のアイコン／パーツを設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 画面表示設定

1 **「画面デコ」／「画面デコ」→●**

■本体にあらかじめ用意されているアイコン／パーツを設定する

「レンジャー」／「ジュエリー」→●（2回）

■データフォルダのアイコン／パーツを設定する

「本体」→●→画面デコを選択→●（2回）→「YES」→●

着信画像を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 画面表示設定

1 **「着信イラスト」→●→「音声着信」／「TVコール着信」→●**

■本体にあらかじめ用意されている画像を設定する

「レンジャー」／「ジュエリー」→●（2回）

■データフォルダ／メモリカードの画像を設定する

「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●→で画像の位置を調節→（切取り）→●

重　要

- かかってきた相手の顔写真がアドレス帳に登録されていて、着信時顔写真(10-8ページ)を「**ON**」にしている場合は、着信画像の設定にかかわらず、顔写真が表示されます。ただし、シークレットメモリ(5-3ページ)に設定している相手から電話がかかってきたときに、シークレットモード(11-4ページ)が「**表示しない**」に設定されていた場合は、着信画像が表示されます。
- 着信音(10-3ページ)にムービーファイルが設定されている場合は、着信画像は表示されません。

補　足

- 「**本体**」／「**メモリカード**」を選択した場合、画像サイズがW640×H480(W480×H640)以下のときは、●を押して画像を設定できます。

メール受信／配信確認画像を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 画面表示設定

1 「メールアニメ」→● →「メール受信」／「配信かくにん」→●

■本体にあらかじめ用意されている画像を設定する

「レンジャー」／「ジュエリー」→●（2回）

■データフォルダ／メモリカードの画像を設定する

「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●→ で画像の位置を調節→ （切取り）→●

補足

- 「**本体**」／「**メモリカード**」を選択した場合、画像サイズがW640×H480（W480×H640）以下のときは、●を押して画像を設定できます。

ダウンロード中／ウェイクアップ／シャットダウン画面を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 画面表示設定

1 「ダウンロード中」／「ウェイクアップ」／「シャットダウン」→●

2 「レンジャー」／「ジュエリー」→●（2回）

補足

- ウェイクアップ／シャットダウン画面の場合は、「**ノーマル**」／「**ポップスター**」から選択します。

各画面を一括して設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 画面表示設定

1 （全て）→「レンジャー」／「ジュエリー」→●

補足

- ウェイクアップ･シャットダウン画面には、「**ノーマル**」が設定されます。

着信表示設定

顔写真表示を設定する

アドレス帳に顔写真（5-2ページ）を登録している相手から音声／TVコール着信したときに顔写真を表示するかどうかを設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 着信時顔写真

1 「ON」／「OFF」→●

重　要

- 着信時顔写真を「**ON**」にしている場合、着信画像は表示されません。また、シークレットメモリ(5-3ページ)に設定している相手から電話がかかってきても、シークレットモード(11-4ページ)が「**表示しない**」の場合、顔写真は表示されません。
- 着信音(10-3ページ)にムービーファイルが設定されている場合は、顔写真は表示されません。

時計表示を12／24時間制に切り替える

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 一般設定 ▶ 時計せってい ▶ 12h/24h

1 「12h」／「24h」→●

文字設定

ディスプレイに表示される文字サイズや文字色を変更することができます。

文字サイズを設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 文字サイズ

1 設定する画面を選択→●→文字サイズを選択→●

文字色を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 文字設定

1 「文字色」→●→文字色を選択→●

各画面の文字サイズを一括して設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ 文字設定

1 「文字サイズ」→●→✉(全て)→文字サイズを選択→●

待受くーまん設定

3Dアニメーションのキャラクター「くーまん」が待受画面に表示されます。くーまんは、季節、地域、一日の時間帯などの条件に応じて、さまざまな姿や身振りでコメントをお伝えします。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 待受ひょうじ ▶ 待受くーまん

1 「ON」／「OFF」→●

重　要

- 壁紙設定(10-6ページ)にFlash®が設定されている場合は、待受くーまんとFlash®画像を同時に表示できません。

バックライト設定

本体を操作したときの、バックライトの明るさ、点灯時間を設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ バックライト設定

1 「ディスプレイ」→●

■ディスプレイの照明時間を設定する

「照明時間」→●→照明時間を入力（1～60秒）→●

■明るさを調節する

「明るさ」→●→「明るい」／「暗い」→●

省電力設定を行う

音声通話中や待受画面表示中に無操作の状態で一定時間経過したときに、ディスプレイの表示とキーバックライトを消して電池の消耗を抑えることができます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ バックライト設定

1 「省電力」→●

■ディスプレイの照明時間を設定する

「省電力」→●→時間を選択→●

■キーバックライトを設定する

「キーバックライト」→●→「ON」／「OFF」→●

イルミネーション設定

お知らせランプの設定

不在着信などの未確認の情報がある場合、本体を閉じた状態でイルミネーションが点滅します。また、点滅しないようにすることもできます。

メインメニュー▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ イルミネーション

1 「お知らせランプ」→●

2 未確認情報の種別を選択→●→色/「OFF」を選択→●

補 足

- 不在着信を含む未確認の情報が複数ある場合は、「**ふざい着信**」で設定された色が点滅し、未読メールと留守番電話通知のみの場合は、「**メール**」で設定された色が点滅します。

着信イルミネーションの設定

着信時にイルミネーションが点滅します。また、点滅しないようにすることもできます。

メインメニュー▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ディスプレイ設定 ▶ イルミネーション

1 「着信イルミネーション」→●

2 着信の種別を選択→●→色/「OFF」を選択→●

■メール受信時の着信イルミネーションを設定する

「メール受信」→●→「イルミパターン」→●→色を選択→●

■フィーリングメール受信時の着信イルミネーションを設定する

「メール受信」→●→「フィーリング」→●→「ON」/「OFF」→●

重 要

- アドレス帳ごとの着信イルミネーション(5-3、5-6ページ)が設定されている場合は、アドレス帳の設定が優先されます。

キー設定

マルチファンクションボタンの機能を設定する

マルチファンクションボタンの機能を設定できます。設定した機能は、待受画面でマルチファンクションボタンを押すと呼び出せます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 一般設定 ▶ マルチファンクションボタン

■マルチファンクションボタンの機能を変更する

● → ○ に設定する機能を選択 → ● → ○ に設定する機能を選択 → ● → ○ に設定する機能を選択 → ●

● ○ には残りの機能が自動的に設定されます。

■お買い上げ時の状態に戻す

（メニュー）→「初期化」→ ● →「YES」→ ●

下サイドキーの機能を設定する

下サイドキーの機能を設定できます。設定した機能は、待受画面で下サイドキーを長く（約1秒以上）押すと呼び出せます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 一般設定 ▶ サイドキー設定

1 「簡単お知らせ」／「スポットライト」／「マナーモード」→ ●

サブメニュー履歴

（メニュー）を押して表示されるサブメニューの項目が3つ以上ある場合に、最近選択した項目を先頭に表示するように表示順を設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 一般設定 ▶ サブメニュー履歴

1 「表示する」／「表示しない」→ ●

応答の設定

オープン通話を設定する

オープン通話を「**ON**」にすると、電話がかかってきたときに、本体を開くだけで応答できます。

メインメニュー▶せってい▶全てのせってい▶操作用暗証番号を入力(1-19ページ)▶通話設定▶応答設定▶オープン通話

1 「ON」/「OFF」→●

応答ボタンを設定する（エニーキーアンサー）

エニーキーアンサーを「**ON**」にすると、クイックや●、時間割文字（TVコールの場合）の他に、0～9、*、#のいずれを押しても電話やTVコールを受けることができます。

メインメニュー▶せってい▶全てのせってい▶操作用暗証番号を入力(1-19ページ)▶通話設定▶応答設定▶エニーキーアンサー

1 「ON」/「OFF」→●

着信拒否の設定

電話番号非通知の着信や公衆電話からの着信などを拒否できます。また、受けたくない電話番号を拒否電話リストに登録して着信を拒否することもできます。

特定の着信を拒否する

拒否設定した項目に該当する相手から電話がかかってきた場合は、着信の動作は行いませんが、お知らせ一発メニュー（1-8ページ）が表示され、不在着信履歴（3-7ページ）で確認できます。

- 着信規制（13-7ページ）が設定されている場合は、着信規制が優先されます。

メインメニュー▶せってい▶全てのせってい▶操作用暗証番号を入力(1-19ページ)▶通話設定▶着信きょひ

1 **操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

■**指定した番号からの着信を拒否する**

「電話番号指定」→●→「拒否/許可」→●→「拒否」/「許可」→●

■**アドレス帳に登録されている番号以外からの着信を拒否する**

「アドレス帳以外」→●→「拒否」/「許可」→●

■**番号を通知しない電話からの着信を拒否する**

「通知なし」→●→「拒否」/「許可」→●

■**公衆電話からの着信を拒否する**

「公しゅう電話」→●→「拒否」/「許可」→●

■**番号を通知できない電話からの着信を拒否する**

「通知ふか」→●→「拒否」/「許可」→●

拒否電話リストに登録する

受けたくない相手の電話番号を登録し、着信を拒否します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 着信きょひ

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

2 「電話番号指定」→● →「拒否リスト編集」→●

3 (追加)

■アドレス帳から登録する

「アドレス帳」→●→相手を選択→●→電話番号を選択→●(2回)

■電話番号を直接入力して登録する

「電話番号入力」→●→電話番号を入力→●(2回)

■通話履歴から登録する

「通話りれき」→●→電話番号を選択→●(2回)

補　足

- すでに電話番号が登録されている場合、「**拒否リスト編集**」を選択したあと、(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  へん集／消す

通知設定

電話をかけるとき、お客様の電話番号を相手に通知するかどうかをあらかじめ設定しておくことができます。

自動的に通知／非通知にする

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 発信者番号通知

1 通知の可否を選択→●

重　要

- 電話の場合は、「**番号通知**」にすると、発信者番号通知サービス(13-1ページ)のお申し込みに関係なく、相手にお客様の電話番号が常に通知されます。また、「**番号通知なし**」にすると、お申し込みに関係なく、相手にはお客様の電話番号が一切通知されません。「**OFF**」にするとお申し込みいただいた設定になります。

補　足

- 通知設定を設定しなくても電話番号表示中に、(メニュー)→「**番号通知なし**」／「**番号通知**」を選択して電話をかけることもできます。

優先動作の設定

本機を操作中に着信やメールを受信などがあったときの動作を設定します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 優先動作設定

1 操作中の機能を選択→●

■S!アプリ実行中の着信動作を設定する場合

「S!アプリ」→●→着信の種類を選択→●→「着信動作優先」／「受信動作優先」／「アラーム動作優先」／「通知のみ」→●

2 着信の種類を選択→●

3 「割り込み」／「バックグラウンド」→●

メモリ設定

メモリ使用率を確認する

メールやデータフォルダ、メモリカードなどの使用率が確認できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ メモリ設定

1 「メモリのかくにん」→●→項目を選択→●

- ●メモリカード以外の項目を選択し、〔件数〕（件数）を押すと、登録件数を確認できます。
- ●メモリカードのフォーマット（初期化）については8-3ページを参照してください。

設定

10

ネットワーク設定

ネットワーク自動調整を行う

ネットワーク自動調整は、一度調整すると自動的に表示されなくなります。設定を変更する場合は、メインメニューからネットワーク自動調整を行います。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 外部接続 ▶ ネットワーク自動調整

1 「YES」→●

暗証番号を変更する

●操作用暗証番号（1-19ページ）は忘れないように、別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 暗証番号変更

1 現在の操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

2 新しい操作用暗証番号を入力

3 確認のためにもう一度新しい操作用暗証番号を入力

PIN コード設定

PIN1 コードを設定する

USIMカードを本体に取り付けて電源を入れたときにPIN1コード（1-3ページ）を入力して照合を行うかどうかを設定できます。第三者による本機の無断使用を防ぐため「**有こうにする**」にすることをおすすめします。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ PINコード設定

1 「PIN1コード設定」→●→「有こうにする」／「無こうにする」→●

2 PIN1コードを入力→●

PIN コードを変更する

PIN1 ／ PIN2コード(1-3ページ)を変更できます。PIN1コードを変更する場合は、PIN1コード設定（上記）を「**有こうにする**」にしてください。

●PINコードは忘れないように別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ PINコード設定

1 「PIN1コード変更」／「PIN2コード変更」→●

2 現在のPIN1／PIN2コードを入力→●

3 新しいPIN1／PIN2コードを入力→●

4 確認のためにもう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力→●

PIN ロックを解除する

PIN1 ／ PIN2コードの入力を続けて3回間違えるとPIN1 ／ PIN2ロックがかかり、本機の使用が制限されます。PIN1ロックの場合は自動的に電源が入れ直されます。PIN1 ／ PIN2ロックを解除するには、PINロック解除コード（PUKコード）を入力します。PINロック解除コードについては、**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。

1 PIN1／PIN2ロック状態でPINコードの入力が必要な操作をする

2 PUK／PUK2コードを入力→●

3 新しいPIN1／PIN2コードを入力→●

4 確認のためにもう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力→●

重　要

- PINロック解除コード(PUKコード)の入力を10回続けて間違うとUSIMカードがロック(USIMロック)されます。USIMカードがロックされた場合は、解除することはできません。**お問い合わせ先**(19-32ページ)までご連絡ください。

無断で使用されたくないとき（キー操作ロック）

操作用暗証番号（1-19ページ）を入力しない限り、ボタン操作を行えないように設定できます。本体操作ロックが有効になると待受画面に「🔑」と「**キーそうさロック**」が表示されます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ キーそうさロック

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

■本体を閉じたときにロックをかける
「本体クローズ」→●→「ON」／「OFF」→●

■省電力のためディスプレイの表示が消えたときにロックをかける
「省電力」→●→「ON」／「OFF」→●

■電源を入れるたびにロックをかける
「パワーオフ」→●→「ON」／「OFF」→●

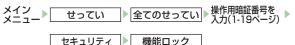
重　要

- キー操作ロックは、設定を「**OFF**」にするまで選択したタイミングでボタン操作がロックされます。
- 解除するには、操作用暗証番号(1-19ページ)を入力し、ロックを一時解除してからキー操作ロックの設定を「**OFF**」にしてください。
- 「**本体クローズ**」では、待受画面表示中に本体を閉じたときロックがかかります。また、「**省電力**」では、待受画面表示中にディスプレイ省電力設定(10-10ページ)で設定されている時間が経過し、ディスプレイの表示が消えたときロックがかかります。

補　足

- キー操作ロック中でも以下の操作は行うことができます。
  - ・電源を入れる／切る
  - ・「**PIN1コード設定**」(11-1ページ)を「**有こうにする**」にしたときのPIN1コードの入力
  - ・キー操作ロックの一時解除
  - ・110番(警察)、119番(消防･救急)、118番(海上保安本部)へ電話をかける
  - ・電話を受ける(オープン通話、エニーキーアンサーでは、電話を受けられません)
  - ・アラームの停止(12-2ページ)
  - ・スケジュールのアラーム停止(12-12ページ)
  - ・応答保留(3-3ページ)
  - ・転送電話(13-2ページ)
  - ・着信拒否(3-5ページ)
  - ・着信中の着信音量調節(3-3、6-2ページ)
  - ・待受アプリ一時停止(16-5ページ)
- キー操作ロック中は、お知らせ一発メニュー(1-8ページ)は表示されません。
- キー操作ロックを「**ON**」にしても一時解除すると待受画面の「 」と「**キーそうさロック**」は表示されません。

機能ロック

操作用暗証番号（1-19ページ）を入力しない限り、アドレス帳、カレンダー、予定リスト機能の使用や、通話やメール送受信の履歴を表示できないように設定できます。

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

2 機能を選択→●→「ロックする」／「やめる」→●

■アドレス帳を選択した場合

「禁止する」／「禁止しない」→●

シークレットモードの設定

シークレットメモリ（5-3ページ）として登録したアドレス帳を表示できます。シークレットモードを「**表示する**」にすると画面上に「」が表示されます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ シークレットモード

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

2 「表示する」／「表示しない」→●

重 要

- 電源を切ると、シークレットモードは「**表示しない**」になります。

補 足

- シークレットメモリとして登録している相手との電話の発着信やメールの送受信があっても、シークレットモードを「**表示しない**」にしている場合は、電話番号またはE-mailアドレスだけが表示されます。

誤動作防止設定

すべてのボタン操作を無効にすることで、カバンやポケットの中での誤動作を防ぎます。誤動作防止を設定すると待受画面に「」が表示されます。

誤動作防止を設定する

1 待受画面で●を長く(約1秒以上)押す

誤動作防止を解除する

1 誤動作防止設定中に、待受画面で●を長く(約1秒以上)押す

重 要

- 誤動作防止設定中は、お知らせ一発メニュー(1-8ページ)は表示されません。

リセット

本体の各種設定内容や登録内容をお買い上げ時の状態に戻します。
リセットされる内容は以下のとおりです。

項目	内容
オールリセット	各種設定や本機に登録したすべてのデータをお買い上げ時の状態に戻します。
せっていリセット	各種設定をお買い上げ時の状態に戻します。
本体メモリクリア	アドレス帳やデータフォルダに登録したデータ、メールをすべて消去します。
確認画面リセット	「**今後通知しない**」を選択して表示しないように設定した確認画面をお買い上げ時の状態に戻して表示させせます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ リセット

1 **リセット項目を選択→●**

2 **操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●**

●選択した登録データ、設定内容がリセット（初期化）され、自動的に電源を入れ直します。

補足

- リセットを行ってもUSIMカード、メモリカードのデータはお買い上げ時の状態に戻りません。
- 操作用暗証番号(1-19ページ)はオールリセットを行うと初期化されます。

制限モード

発信を制限する

発信先リストに登録した相手にだけ電話をかけたりSMSを送信できるように設定できます。発信先リストにはすべての桁を登録しなくても使用でき、登録した番号から始まる電話番号には電話やSMSの送信ができます。また、発信先リストはUSIMカードに記憶されます。

●発信制限（発信先固定）は、対応したUSIMカードを使用時のみご利用できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ 制限モード ▶ 発信先固定

1 「ON／OFF」→● →PIN2コードを入力→●

2 「ON」／「OFF」→●

発信先リストに登録する

●発信先リストに登録する場合は、発信制限（左記）を「**ON**」にしてください。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ 制限モード ▶ 発信先固定

1 「発信先リスト」→●

2 「未登録」→●→PIN2コードを入力→●

3 「名前」→● →名前を入力→●

4 「電話番号」→●→電話番号を入力→●

●1つの桁にすべての番号（0～9）を設定したい場合は、（メニュー）を押し、「**ワイルドカード**」を選択し「**?**」を表示させます。
（例：「090????1234」に設定した場合は、「090**0000**1234」～「090**9999**1234」の電話番号に発信できます。）

5 （ほぞん）

重　要

● SMS送信を行うには、SMSセンター番号（「+819066519300」）と宛先を発信先リストに登録する必要があります。

補　足

- 発信先リストに登録できる件数および名前の文字数は、USIMカードによって異なります。

パケット通信を禁止する

パケット通信を利用できないように設定できます。

●パケット制限は、対応したUSIMカードを使用時のみご利用できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ 制限モード ▶ パケット制限

1 「ON」→● →PIN2コードを入力→●

2 「YES」→●

インターネット接続を制限する

URL入力（15-3、15-6ページ）からのインターネット接続ができないように設定します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ セキュリティ ▶ 制限モード

1 「インターネット設定」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

■インターネットの使用を禁止する

「全使用禁止」→●

■指定サイト以外のアクセスを禁止する

「一般サイト禁止」→●

■インターネット規制を解除する

「制限なし」→●

アラーム

アラームにはアラーム名、アラーム時刻、音・画面設定、起動設定、スヌーズを設定できます。アラームを設定すると待受画面に「⏰」が表示されます。設定した時刻になると、アラーム音、バイブレーター、画像でお知らせし、イルミネーションも点滅します。

アラームを登録する

メインメニュー ▶ ツール ▶ アラーム

1 アラームを選択→●

■アラーム名を設定する

アラーム名を選択→●→アラーム名を入力→●

■アラーム時刻を設定する

「時間」→●→時刻を入力→●

2 ✉(終わり)→「OK」→●

設定したアラームが有効になります。

- 電源OFF時にアラームが起動しないことを確認する画面で「**今後通知しない**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。
- 設定したアラームをOFFにするには、✉(ON／OFF)を押します。

重　要

- 電源がOFFのときは、アラームは起動しません。

補　足

- 操作中でも、設定した時刻になるとアラームが起動します。ただし、通話中や撮影中、データ通信中に設定した時刻になった場合は、それぞれの操作終了後にアラームが起動します。
- 世界時計でメイン都市切替(12-22ページ)を行った場合は、設定したアラームも変更後の都市の時刻に合わせて更新されます。また、サマータイムを「**ON**」にした場合や、「**日時せってい**」(1-14ページ)を変更した場合もアラームが更新されます。

アラーム音／アラーム音量／バイブレーター／鳴動時間／画像を設定する

メインメニュー ▶ ツール ▶ アラーム

1 アラームを選択→●

2 「音・画面せってい」→●

■本体にあらかじめ用意されている音をアラーム音に設定する

「アラーム音」→●→「固定パターン」／「固定メロディ」→●→アラーム音を選択→●

■データフォルダ／メモリカードのファイルをアラーム音に設定する

「アラーム音」→●→「本体」／「メモリカード」→●→ファイルを選択→●(2回)

■時刻読上げをアラーム音に設定する

「アラーム音」→●→「時間読上げ」→●

■アラーム音量を設定する

「アラーム音量」→●→音量を調節→●

■バイブレーターを設定する

「バイブ」→●→パターンを選択→●

●バイブレーターのパターンで「**音と連動**」を選択した場合は、アラーム音で設定しているメロディ（SMAF形式でバイブレーターが振動するメロディファイルのみ）に連動して振動します。

■**鳴動時間を設定する**
「音の長さ」→●→鳴動時間を入力→●

■**オリジナル画像を設定時刻に表示する**
「画ぞう」→●→「オリジナル」→●

■**データフォルダやメモリカードの画像を設定時刻に表示する**
「画ぞう」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●→◎で画像の位置を調節→☒（切取り）→●

3 **☒(決定)→☒(終わり)→「OK」→●**

補　足

● マナーモード(10-1ページ)のオリジナルマナーで、アラームのバイブ設定(10-3ページ)を「**OFF**」にしている場合は、振動しません。

起動日／スヌーズの設定をする

メインメニュー ▶ ツール ▶ アラーム

1 **アラームを選択→●**

■**起動日を設定する**
「1回のみ」→●→起動条件を選択→●

●「**曜日指定**」を選択した場合は、●→起動したい曜日の横に☑を表示→☒（終わり）

■**スヌーズを設定する**
「スヌーズ」→●→「ON」／「OFF」→●→スヌーズ間隔を入力→●

●スヌーズを「**ON**」にすると、いったんアラームを止めても設定したスヌーズ間隔で再びアラームが鳴り、5回繰り返します。

アラームを削除する

メインメニュー ▶ ツール ▶ アラーム

■**1件削除する**
削除するアラームを選択→☒（メニュー）→「リセット」→●→「YES」→●

■**全件削除する**
☒（メニュー）→「全リセット」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「YES」→●

アラームを停止する

アラームは設定した鳴動時間が経過すると自動的に停止しますが、手動でも停止できます。

1 **アラーム起動中に、いずれかのボタンを押す**

■**待受画面に戻る**
アラーム停止→☎

■**スヌーズを終了して待受画面に戻る**
アラーム停止→「スヌーズ終わり」→●→「YES」→●

簡易留守録

音声電話に出られないとき、応答メッセージが流れたあと、本体に相手のメッセージを録音できます。簡易留守録を「**ON**」にすると待受画面に「」が表示されます。簡易留守録は、最大5件、1件あたり最大30秒録音できます。

簡易留守録を設定する

メインメニュー ▶ ツール ▶ るす録

1 「録音せってい」→●

2 「ON」/「OFF」→●

●待受画面でを長く（約1秒以上）押しても、簡易留守録の設定／解除ができます。

重　要

- 待受アプリ(16-5ページ)を設定するとメッセージを録音できない場合があります。
- TVコールや割込通話の着信(13-5ページ)では簡易留守録を使用できません。
- マナーモード(オリジナルマナー)設定中は、オリジナルマナーの簡易留守録設定(10-2ページ)が優先されます。マナーモード(オリジナルマナー)設定中に簡易留守録の設定／解除を行う場合は、オリジナルマナーの簡易留守録設定を変更してください。
- 「**録音せってい**」が「**OFF**」のとき、音声着信時にを長く(1秒以上)押して相手のメッセージを録音終了すると、自動的に「**録音せってい**」が「**ON**」に設定されます。

補　足

- 応答メッセージ再生中または相手のメッセージの録音中に●を押すと、通話できます。
- メッセージ録音中に()を押すと、録音中のメッセージをスピーカーで聞くことができます。

応答時間を設定する

電話がかかってきてから応答メッセージが流れるまでの時間を設定できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ るす録

1 「録音開始時間」→●

2 応答時間を入力→●

録音されたメッセージを再生／削除する

メインメニュー ▶ ツール ▶ るす録

■メッセージを再生する

「再生」→●→メッセージを選択→●

●録音されたメッセージが未再生の場合は「」が表示されます。再生済みの場合は「」が表示されます。

■メッセージを削除する

「再生」→●→メッセージを選択→（メニュー）→「消す」→●→「YES」→●

12

便利な機能

メモ帳

メイン メニュー ▶ ツール ▶ メモ帳

1 空いている項目を選択→● →内容を入力→●

補足

- 登録内容を編集する場合は、登録したメモを選択したあと●を押します。
- すでに内容が登録されている項目を選択中に (メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  消す／カテゴリせってい／エクスポート／メール送信

メモの内容別にアイコンを設定する

メイン メニュー ▶ ツール ▶ メモ帳

1 設定するメモを選択→ (メニュー)→「カテゴリせってい」→●

2 カテゴリを選択→●

選択したカテゴリの内容にあったアイコンが表示されます。

電卓

メイン メニュー ▶ ツール ▶ でんたく

ボタン	機能	ボタン	機能
0 〜 9	数字を入力	●	＝
上	＋	クイック	＋／－切替
下	－	メール	Tax（税計算）
左	×	クリア／メモ	C（クリア）
右	÷	時間割／文字	小数点
電源	Exit（電卓を終了）		

補足

- を1回押すと税率計算結果が赤色の文字で、もう一度押すと税込み計算結果が緑色の文字で表示されます。
- 電卓表示中に、 (メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。

通貨かん算：換算レートを入力し換算金額を表示します。
全クリア：入力値とメモリを消去します。
MS：入力値をメモリに保存します。
M+：入力値をメモリの数値に加算します。
MR：メモリに保存された値を表示します。
%：パーセント計算をします。
1／X：逆数計算をします。
SQRT：平方根計算をします。
税りつ：を押した場合に行われる税計算の設定を行います。税率を入力し、●を押します。

通貨換算を行う

メインメニュー ▶ ツール ▶ でんたく

1 (メニュー)→「通貨かん算」→●→「かん算レート」→●→「メイン通貨」/「サブ通貨」→●

2 レートを入力→●→クリア/メモ(3回)

3 金額を入力→(メニュー)→「通貨かん算」→●→「メイン通貨にする」/「サブ通貨にする」→●

カレンダー

カレンダーを表示して、スケジュールを400件まで登録できます(1日最大100件)。時計/カレンダー設定(10-7ページ)を「**カレンダー**」にしている場合には、スケジュールが登録されている日は待受画面のカレンダーにもアイコンで表示されます。

カレンダーを表示する

表示を1ヶ月表示、リスト付1ヶ月表示、週間表示、4ヶ月表示、全件表示に切り替えることができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 時間割/文字→表示形式を選択

●スケジュール表示画面を1ヶ月表示、リスト付1ヶ月表示、週間表示、4ヶ月表示、全件表示に切り替えることができます。

スケジュールに登録している情報を利用する

スケジュールに登録した電話番号やE-mailアドレス、URLを利用して、電話の発信、メールの作成、URL接続などができます。また、メール、ウェブページ、画像を呼び出して確認することもできます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 日付を選択→●→スケジュールを選択→●

2 項目を選択→●

■登録した電話番号に電話をかける

●→「発信」→●→(メニュー)→「音声発信」/「TVコール」→●

■登録した電話番号にメールを作成する

●→「メール作成」→●→メール作成画面が表示されます

●以降の操作は、S!メールの作成/送信(14-4ページ)、SMSの作成/送信(14-9ページ)を参照してください。

■登録したE-mailアドレスにメールを送信する

●→メール作成画面が表示されます

●以降の操作は、S!メールの作成/送信(14-4ページ)を参照してください。

■登録したURLに接続する

●→「YES」→●

■メールを呼び出す

「関連メールあり」→●

■ウェブページを呼び出す

「関連ウェブあり」→●

■画像を呼び出す

「関連画ぞうあり」→●

内容に登録している電話番号やメールアドレスを利用する

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 日付を選択→●→スケジュールを選択→●

2 「内よう」の項目を選択→●

■選択した電話番号に電話をかける

●→「発信」→●→(メニュー)→「音声発信」/「TVコール」→●

■選択した電話番号にメールを送信する

●→「メール作成」→●→「作成する」→●→メール作成画面が表示されます

●以降の操作は、S!メールの作成/送信(14-4ページ)、SMSの作成/送信(14-9ページ)を参照してください。

■選択したE-mailアドレスにメールを送信する

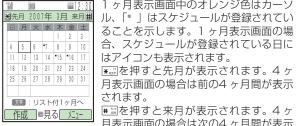
●→「メール作成」→●→「作成する」→●→メール作成画面が表示されます

●以降の操作は、S!メールの作成/送信(14-4ページ)を参照してください。

■選択した電話番号/E-mailアドレスをアドレス帳に登録する

●→「アドレス帳登録」→●→「登録」/「追加登録」→●→アドレス帳登録画面が表示されます

●以降の操作は、基本的な項目をアドレス帳に登録する(5-2ページ)を参照してください。

1ヶ月表示／リスト付1ヶ月表示／4ヶ月表示画面でできること

1ヶ月表示画面

1ヶ月表示画面中のオレンジ色はカーソル、「■」はスケジュールが登録されていることを示します。1ヶ月表示画面の場合、スケジュールが登録されている日にはアイコンも表示されます。

*を押すと先月が表示されます。4ヶ月表示画面の場合は前の4ヶ月間が表示されます。

#を押すと来月が表示されます。4ヶ月表示画面の場合は次の4ヶ月間が表示されます。

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

消す：「**当日分全て**」、「**今より前全て**」、「**全て**」の削除を行います。

休日せってい：指定した日や曜日の表示の色を変更します。

予定リストへ：予定リストを表示します。

ジャンプ：指定した日を表示します。

せってい：お知らせ君の利用（12-13ページ）、カレンダーロックの設定（12-12ページ）、最初の画面の設定(12-13ページ)、文字色を設定（12-13ページ）します。

週間表示画面でできること

週間表示画面では、日付のオレンジ色はカーソルを示します。スケジュールが登録されている日は、開始時刻と用件が表示されます。

*を押すと先週が表示されます。

#を押すと次週が表示されます。

（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

消す：「**当日分全て**」、「**今より前全て**」、「**全て**」の削除を行います。

休日せってい：指定した日や曜日の表示の色を変更します。

予定リストへ：予定リストを表示します。

ジャンプ：指定した日を表示します。

せってい：お知らせ君の利用（12-13ページ）、カレンダーロックの設定（12-12ページ）、最初の画面の設定（12-13ページ）、文字色を設定（12-13ページ）します。

一日表示画面でできること

[*]を押すと先日が表示されます。
[#]を押すと明日が表示されます。
「**未消化予定あり**」が表示されている場合は、[●]を押して未消化の予定リストを表示することができます。
[メニュー]（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

へん集：スケジュールを編集します。
消す：「**1こ**」、「**当日分全て**」の削除を行います。
エクスポート：「**本体**」／「**メモリカード**」にエクスポートします。
メール送信：スケジュールをメールで送信します。
ジャンプ：指定した日を表示します。

全件表示画面でできること

[メニュー]（メニュー）を押して、以下の操作を行うことができます。

へん集：スケジュールを編集します。
消す：「**1こ**」、「**ふく数を選ぶ**」、「**全て**」の削除を行います。
さがす：スケジュールをスタンプアイコンを指定して検索します。
エクスポート：「**本体**」／「**メモリカード**」にエクスポートします。
メール送信：スケジュールをメールで送信します。
せってい：お知らせ君の利用（12-13ページ）、カレンダーロックの設定（12-12ページ）、最初の画面の設定（12-13ページ）、文字色を設定（12-13ページ）します。

スケジュールを登録する

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 ✉(作成)

■用件を登録する

「用けん」→●→用件を入力→●

■開始日時を登録する

「開始日時」→●→「日時せってい」／「終日せってい」→●→日時を入力→●

●時刻は24時間制で入力してください。

●「**終日せってい**」を選択した場合は、日付のみ入力します。

■終了日時を登録する

「終わりの日時」→●→日時を入力→●

●時刻は24時間制で入力してください。

2 ✉(終わり)

補　足

- 2000年1月2日〜2015年12月30日までのスケジュールを登録できます。他のソフトバンク携帯電話で登録した2015年12月30日以降のスケジュールを本機で取り込むことはできません。
- スケジュールを登録するには、「**用けん**」、「**内よう**」のいずれかを設定してください。
- スケジュールの登録中に☒(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます(選択している項目によっては表示されない項目があります)。
  こうもくリセット／**テレフォンリンク**

アラームを設定する

スケジュールをアラームでお知らせするように設定できます。設定した時刻になると、アラーム音または時刻、バイブレーター、画像でお知らせし、アラーム日時および用件がディスプレイに表示されます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 ✉(作成)→「アラーム」→●

2 「ON」→●

■アラーム時刻を設定する

「アラームの時間」→●→日時を入力→●

●時刻は24時間制で入力してください。

■鳴動時間を設定する

「音の長さ」→●→鳴動時間を入力→●

■本体にあらかじめ登録されている音をアラーム音に設定する

「アラーム音」→●→「固定パターン」／「固定メロディ」→●→アラーム音を選択→●

■データフォルダ／メモリカードのファイルをアラーム音に設定する

「アラーム音」→●→「本体」／「メモリカード」→●→ファイルを選択→●（2回）

■時刻読上げをアラーム音に設定する

「アラーム音」→●→「時間読上げ」→●

■アラーム音量を設定する

「アラーム音量」→●→音量を調節→●

■バイブレーターを設定する

「バイブ」→●→パターンを選択→●

■オリジナル画像を設定時刻に表示する

「画ぞう」→●→「オリジナル」→●

■データフォルダやメモリカードの画像を設定時刻に表示する

「画ぞう」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●→で画像の位置を調節→（切取り）→●

3 **(決定)→「用けん」／「内よう」→●→用件／内容を入力→●→(終わり)→「OK」→●**

●電源OFF時にアラームが起動しないことを確認する画面で「**今後通知しない**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

補　足

- 操作中でも、設定した時刻になるとアラームが起動します。ただし、通話中や撮影中、データ通信中に設定した時刻になった場合は、それぞれの操作終了後にアラームが起動します。
- マナーモード(10-1ページ)を「**サイレント**」に設定、またはオリジナルマナーのカレンダーのアラーム音量(10-2ページ)を「**サイレント**」にしている場合は、アラームは鳴りません。
- オリジナルマナーのカレンダーのバイブ設定(10-2ページ)を「**OFF**」にしている場合は、振動しません。
- 世界時計でメイン都市切替(12-22ページ)を行った場合は、設定したアラームも変更後の都市の時刻に合わせて更新されます。また、サマータイムを「**ON**」にした場合や、「**日時せってい**」(1-14ページ)を変更した場合もアラームが更新されます。

その他の設定をする

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 **(作成)**

■繰り返しを設定する

「オプション」→●→「くりかえし」→●→「なし」／「毎日」／「毎週」／「毎月」／「毎年」／「月末」→●→繰り返し回数を入力→●

■スタンプを設定する

「スタンプアイコン」→●→スタンプを選択→●

■内容を設定する

「内よう」→●→内容を入力→●

■場所を設定する

「場所」→●→場所を入力→●

■カテゴリを設定する

「オプション」→●→「カテゴリ」→●→カテゴリを選択→●

■電話発信／メール作成／ URL接続を設定する

「電話番号」／「メールアドレス」／「URL」→●→電話番号／メールアドレス／ URLを入力→●

●スケジュールの詳細画面で音声／TVコール発信、メール作成、URL接続を行うことができます（12-5ページ）。

■関連メール登録／関連ウェブ登録／関連画像登録を設定する

「関連メール」／「関連ウェブ」／「関連画ぞう」→●→メール／ウェブページ／画像を選択→●

●スケジュールの詳細画面で設定したメール／ウェブページ／画像を呼び出すことができます（12-5ページ）。

■スケジュールの表示／非表示を設定する

「オプション」→●→「ひょうじ方法」→●→「見せる」／「見せない」→●

重　要

- 繰り返し設定をする場合、開始日時に月末の日付を設定していないと、「**月末**」を選択することはできません。
- 繰り返しが設定されているスケジュールを1件削除しようとすると、そのスケジュールを繰り返しから外すか確認画面が表示されます。「**はずす**」を選択すると、そのスケジュールのみ繰り返しから外すことができます。
- スケジュールデータを送信し他端末で受信した場合、繰り返しから外した日付が反映されない可能性があります。

補　足

- 繰り返し回数を無制限にする場合は、「**00**」を入力します。
- 繰り返し設定で、30日または31日に「**毎月**」を設定し、翌月に30日または31日がない場合は、翌々月の30日または31日に設定されます。
- スケジュールの表示／非表示を「**見せない**」に設定すると、操作用暗証番号(1-19ページ)を入力しない限り、スケジュールの確認や編集ができないようにします。カレンダー画面では、「」のみ表示され、待受画面のカレンダーにはアイコンは表示されません。

スケジュールを編集する

登録したスケジュールを編集できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 日付を選択→●

2 スケジュールを選択→(メニュー)→「へん集」→●

3 項目を選択→●→項目を編集→●

4 (終わり)→「上書きほぞん」／「新しくほぞん」→●

スケジュールを削除する

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

■1件削除する

日付を選択→●→削除するスケジュールを選択→（メニュー）→「消す」→●→「1こ」→●→「YES」→●

■当日分をすべて削除する

日付を選択→●→（メニュー）→「消す」→●→「当日分全て」→●→「YES」→●

■前日以前をすべて削除する

(メニュー)→「消す」→●→「今より前全て」→●→「YES」→●

■全件削除する

（メニュー）→「消す」→●→「全て」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「YES」→●

■複数選択して削除する

→全件表示に切替え→（メニュー）→「消す」→●→「ふく数を選ぶ」→●→スケジュールを選択→●→（消す）→「YES」→●

アラームを停止する

アラームは設定した鳴動時間が経過すると自動的に停止しますが、手動でも停止できます。

1 アラーム起動中に、いずれかのボタンを押す

■待受画面に戻る

アラーム停止→

■スケジュールの内容を確認する

アラーム停止→（見る）

指定した日へ移動する

1ヶ月表示、リスト付1ヶ月表示、4ヶ月表示、週間表示、一日表示で指定した日へカーソルを移動できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 (メニュー)→「ジャンプ」→●

2 日付を入力→●

カレンダーロックを設定する

操作用暗証番号（1-19ページ）を入力しない限り、カレンダーを確認できないように設定できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 (メニュー)→「せってい」→●→「カレンダーロック」→●

2 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

3 「ロックする」／「やめる」→●

重要

- カレンダーロックを「**ロックする**」にしている場合は、アラーム起動時(12-9ページ)に用件は表示されません。また、操作用暗証番号(1-19ページ)を入力しない限り、詳細画面も表示できません。

日付や曜日の表示色を変更する

1ヶ月表示、リスト付1ヶ月表示、4ヶ月表示、週間表示のスタイルや時計／カレンダー設定（10-7ページ）をカレンダーにした場合に待受画面に表示されるカレンダーについて、指定した日付や曜日の表示色を変更できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

■日付を指定して色を変更する

日付を選択→（メニュー）→「休日せってい」→●→「当日」→●→色／「やめる」→●

■曜日ごとに色を変更する

（メニュー）→「休日せってい」→●→「曜日指定」→●→曜日を選択→●→色を選択→●→(終わり)

補　足

- 「**当日**」、「**曜日指定**」で重ねて設定している場合は、「**当日**」で設定した色が優先されます。

お知らせ君を利用する

お知らせ君は、指定した時刻にアラームが鳴動し、当日または翌日のスケジュール、予定リスト（12-14ページ）を表示してお知らせする機能です。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 (メニュー)→「せってい」→●→「おしらせ君」→●→「ON」→●

■**表示内容を設定する**
「当日の予定」→●→「当日の予定」／「次の日の予定」→●

■**起動時刻を設定する**
「時間」→●→時刻を入力→●
●時刻は24時間制で入力してください。

■**本体にあらかじめ登録されている音をアラーム音に設定する**
「アラームせってい」→●→「アラーム音」→●→「固定パターン」／「固定メロディ」→●→アラーム音を選択→●→(決定)

■**データフォルダ／メモリカードのファイルをアラーム音に設定する**
「アラームせってい」→●→「アラーム音」→●→「本体」／「メモリカード」→●→ファイルを選択→●（2回）→(決定)

■**アラーム音量を設定する**
「アラームせってい」→●→「アラーム音量」→●→音量を調節→●→(決定)

■**バイブレーターを設定する**
「アラームせってい」→●→「バイブ」→●→パターンを選択→●→(決定)

■**鳴動時間を設定する**
「アラームせってい」→●→「音の長さ」→●→鳴動時間を入力→●→(決定)

■**起動回数を設定する**
「1回のみ」→●→起動回数を選択→●

2 **(終わり)**

最初の画面を設定する

カレンダー起動時のスケジュール表示画面を1ヶ月、リスト付1ヶ月、週間、4ヶ月から選択することができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 (メニュー)→「せってい」→●→「最初の画面」→●

2 表示するスタイルを選択→●

文字色を設定する

一日表示画面／全件表示画面に表示されるスケジュールの文字色と縁取り色を設定することができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ カレンダー

1 (メニュー)→「せってい」→●→「文字色」→●

2 文字色を選択→●

予定リスト

予定リストに100件まで予定を登録できます。登録した予定は、一覧で表示したり、未消化、消化済みに分けて確認することができます。また、優先度を設定することもできます。

予定を登録する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 予定リスト

1 (メニュー)→「新しく作成」→●

■**用件を入力する**

「用けん」→●→用件を入力→●

■**期限日時を登録する**

「期限日時」→●→日時を入力→●

●時刻は24時間制で入力してください。

2 (終わり)

補足

- 2000年1月2日〜2015年12月30日までの予定を登録できます。他のソフトバンク携帯電話で登録した2015年12月30日以降の予定を本機で取り込むことはできません。
- 「**用けん**」または「**内よう**」を入力しないと、予定は登録できません。

アラームを設定する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 予定リスト

1 (メニュー)→「新しく作成」→●→「アラーム」→●

2 「ON」→●

■**アラーム時刻を設定する**

「アラームの時間」→●→日時を入力→●

●時刻は24時間制で入力してください。

■**鳴動時間を設定する**

「音の長さ」→●→鳴動時間を入力→●

■**本体にあらかじめ登録されている音をアラーム音に設定する**

「アラーム音」→●→「固定パターン」／「固定メロディ」→●→アラーム音を選択→●

■**データフォルダ／メモリカードのファイルをアラーム音に設定する**

「アラーム音」→●→「本体」／「メモリカード」→●→ファイルを選択→●（2回）

■**時刻読上げをアラーム音に設定する**

「アラーム音」→●→「時間読上げ」→●

■**アラーム音量を設定する**

「アラーム音量」→●→音量を調節→●

■**バイブレーターを設定する**

「バイブ」→●→パターンを選択→●

■**オリジナル画像を設定時刻に表示する**

「画ぞう」→●→「オリジナル」→●

■データフォルダやメモリカードの画像を設定時刻に表示する
「画ぞう」→●→「本体」／「メモリカード」→●→画像を選択→●→◎で画像の位置を調節→Y!（切取り）→●

3 ✉(決定)→「用けん」／「内よう」→●→用件／内容を入力→●→✉(終わり)→「OK」→●

●電源OFF時にアラームが起動しないことを確認する画面で「**今後通知しない**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

補足

- アラームの設定時刻になったときの動作については、12-9ページを参照してください。
- マナーモードを「**サイレント**」（10-1ページ）に設定している場合や、オリジナルマナーのカレンダーのアラーム音量（10-2ページ）を「**サイレント**」にしている場合は、アラームは鳴りません。
- オリジナルマナーのカレンダーのバイブ設定（10-2ページ）を「**OFF**」にしている場合は、振動しません。
- 世界時計（12-21ページ）のサマータイムの変更やメイン都市切替、「**日時せってい**」（1-14ページ）の変更を行い、時計が設定したアラームの時刻を超えてしまった場合、アラームは起動しません。

その他の設定をする

メインメニュー ▶ ツール ▶ 予定リスト

1 Y!(メニュー)→「新しく作成」→●

■スタンプを設定する
「スタンプアイコン」→●→スタンプを選択→●

■内容を設定する
「内よう」→●→内容を入力→●

■予定の表示／非表示を設定する
「オプション」→●→「ひょうじ方法」→●→「見せる」／「見せない」→●

■優先度を設定する
「オプション」→●→「ゆう先度」→●→優先度を選択→●

■予定の状態を設定する
「オプション」→●→「じょうたい」→●→状態を選択→●

2 ✉(終わり)

補足

- 予定の表示／非表示を「**見せない**」に設定すると、操作用暗証番号（1-19ページ）を入力しない限り、予定の確認や編集ができないようにします。予定リスト画面では、「🔑」のみ表示され、用件や期限は表示されません。

登録した予定リストを確認する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 予定リスト

■表示方法を切り替える
Y!（メニュー）→「ひょうじ方法」→●→表示方法を選択→●

■予定の状態を変更する
予定リストを選択→✉（ステータス）→「未消化」／「消化」／「期限切れ」→●

補　足

- 予定の一覧を表示中に(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  新しく作成／へん集／消す／ひょうじ方法／ソート／さがす／カレンダーへ／エクスポート／メール送信／せってい

予定に登録している情報を利用する

予定の内容に登録した電話番号、E-mailアドレス、URLを利用して、電話の発信、メールの作成などができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 予定リスト

1 **予定リストを選択→●→情報を含む「内よう」を選択→●**

2 **情報を選択→●**

■選択した電話番号に電話をかける
「発信」→●→(メニュー)→「音声発信」／「TVコール」→●

■選択した電話番号／E-mailアドレスにメールを送信する
「メール作成」→●→「作成する」→●→メール作成画面が表示されます
●以降の操作は、S!メールの作成／送信（14-4ページ）を参照してください。

■選択した電話番号／E-mailアドレスをアドレス帳に登録する
「アドレス帳登録」→●→「登録」／「追加登録」→●→アドレス帳登録画面が表示されます
●以降の操作は、基本的な項目をアドレス帳に登録する（5-2ページ）を参照してください。

■選択したURLに接続する
「せつ続する」→●
●位置情報を含むURLを選択した場合は、「**インターネットアクセス**」／「**ナビアプリ**」／「**位置メモ登録**」を選択します。

予定リストを削除する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 予定リスト

■1件削除する
予定を選択→(メニュー)→「消す」→●→「1こ」→●→「YES」→●

■全件削除する
(メニュー)→「消す」→●→「全て」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「YES」→●
●全件削除は全件表示画面から行えます。

■複数選択して削除する
(メニュー)→「消す」→●→「ふく数を選ぶ」→●→予定を選択→●→(消す)→「YES」→●

予定リストロックを設定する

予定リストを確認するときに操作用暗証番号（1-19ページ）の入力が必要となるように設定することができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 予定リスト

1 **(メニュー)→「せってい」→●→「予定リストロック」→●**

2 **操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

3 **「ロックする」／「やめる」→●**

時間割

月曜日から土曜日までの時間割を作成することができます。
1日8時限までの科目や教室、文字色などを登録することができます。

時間割を登録する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 時間割

1 時限を選択→(メニュー)→「へん集」→●

■科目／教室／先生／メモを登録する
各項目を選択→●→項目を入力→●

■背景色／文字色を設定する
「はい景色」／「文字色」→●→背景色／文字色を選択→●

2 (終わり)

時間割を確認する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 時間割

1 時限を選択→●

補足

- 時間割画面で(切かえ)を押すと、科目表示画面と科目＋教室表示画面を切り替えることができます。

時間割をコピーする

登録した時間割を別の時間割にコピーすることができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 時間割

1 時限を選択→(メニュー)→「コピー」→●

2 コピー先の時限を選択→●

●複数箇所にコピーする場合は、この操作を繰り返します。

3 (終わり)

補足

- 一度コピーした時間割を取り消す場合は、時間割をコピーしたあと(メニュー)→「**元にもどす**」を選択します。

時間割を削除する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 時間割

■1件削除する
時限を選択→（メニュー）→「消す」→●→「1こ」→●→「YES」→●

■全件削除する
（メニュー）→「消す」→●→「全て」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「YES」→●

時間割設定をする

各時間割の開始時刻／終了時刻を設定する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 時間割

1 (メニュー)→「せってい」→●→「時間せってい」→●

2 時限を選択→●→開始時刻を入力→●→終了時刻を入力→●

●時刻は24時間制で入力してください。

3 (終わり)

補　足

● 時刻設定をお買い上げ時の状態に戻すには、(メニュー)→「**せってい**」→●→「**時間リセット**」→●→「**YES**」→●

キッチンタイマー

設定時間が経過すると、アラーム音、バイブレーター、イルミネーションの点滅でお知らせします。

メインメニュー ▶ ツール ▶ キッチンタイマー

1 アラーム起動までの時間を入力→●

2 ●(スタート)

3 ●(ストップ)

補　足

● アラーム音量はサウンド音量(10-5ページ)の設定に従います。マナーモードが「**サイレント**」または「**アラーム**」(10-1ページ)に設定されている場合は鳴りません。
● キッチンタイマーをスタート後に本体を閉じても、タイマーを利用できます。

ボイスレコーダー

音声を録音し、本体やメモリカードに保存できます。1件あたり90分まで録音できます。ただし、メモリの空き容量によって録音できる時間が短かくなる場合があります。

●ボイスレコーダー機能は、一般的なモラルやマナーを守ってご使用ください。

音声を録音する

ボイスレコーダーで録音した音声は「**着うた・メロディ**」フォルダに自動的に保存されます。録音はマイク（送話口）で行います。

●実演および興行などには、個人として楽しむための録音自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。

●録音中に着信があった場合は、着信を優先するため、録音を停止し、自動保存します。録音中の着信を禁止する場合はオフラインモード（3-11ページ）に設定してください。

録音画面について

録音画面は、以下のように表示されます。

録音する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ボイスレコーダー

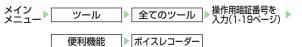
1 「録音」→●（2回）

●一時停止する場合は✉（ポーズ）を押します。録音を再開する場合は●を、保存する場合は✉（ほぞん）を押します。

●録音を終了するには●を押します。

●録音可能時間が10秒未満になると「● REC」が点滅します。

保存先を変更する

1 「録音」→●

2 Y!（メニュー）→「保存先設定」→●

3 「本体」／「メモリカード」→●

録音内容を再生する

通話中に録音した音声（3-5ページ）も再生できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ ボイスレコーダー

1 「再生」→●→「本体」／「メモリカード」→●

2 ファイルを選択→●

通話中番号メモ

通話中番号メモを確認する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ 通話中番号メモ

1 通話中番号メモを選択→●

補 足

- 通話中番号メモに登録した電話番号を選択し、(クイック)を押すと相手に電話をかけることができます。
- 通話中番号メモを選択中に、(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  TVコール(6-1ページ)／**アドレス帳登録**(5-2ページ)／**番号通知なし**(10-14ページ)／**番号通知**(10-14ページ)／**拒否リスト追加**(10-14ページ)／**メール送信**(14-4、14-9ページ)／**消す**

世界時計

時計表示、スケジュール、アラームに表示されている時刻は、メイン都市の切り替え（12-22ページ）で設定した都市の時刻です。都市1／都市2に時刻を設定し、時計／カレンダー設定（10-7ページ）で「**2都市－デジタル**」または「**2都市－アナログ**」を選択した場合は、都市1と都市2の日時を待受画面に表示できます。

2 都市時計を設定する

都市1／都市2を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 時計せってい ▶ 2都市時計

1 「都市1」／「都市2」→●

2 ◎で都市を選択→●

GMTからオフセットで都市を設定する

GMT（グリニッジ標準時）との時差を入力することで、都市を選択できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 時計せってい ▶ 2都市時計

1 「都市1」／「都市2」→●→☒（メニュー）→「GMTオフセット」→●

2 ◎で時差を選択→●（2回）

サマータイムを設定する

サマータイムの設定を「**ON**」にしている場合は、世界時計の画面上に「☀」が表示されます。待受画面の時計には「*」が表示されます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 時計せってい ▶ 2都市時計

1 「都市1」／「都市2」→●→☒（メニュー）→「サマータイムON／OFF」→●

2 「ON」／「OFF」→●

都市名を編集する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 時計せってい ▶ 2都市時計

1 「都市1」／「都市2」→●

2 ◎で名称を編集する都市を選択→☒（メニュー）→「都市名へん集」→●

3 都市名を入力→●

補　足

- 都市名をすべてお買い上げ時の状態に戻すには、「**都市1**」／「**都市2**」→●→☒（メニュー）→「**都市名リセット**」→●→「**YES**」→●
- 都市名は、全角半角を問わず13文字まで設定できます。表示される場所によっては、都市名の一部を省略表示する場合もあります。

メイン都市の切り替えをする

メインメニュー ▶ せってい ▶ 時計せってい ▶ 2都市時計

1 「メイン都市を選ぶ」→●

2 「都市1」／「都市2」→●

世界時計を表示する

世界時計表示では、主要都市の日付、時刻、時差を、地図上のカーソル（黄線）を動かすことにより確認できます。2都市時計設定（12-21ページ）で設定された都市1は緑線、都市2は赤線で表示されます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 便利機能 ▶ 世界時計

1 ◎で都市を選択

●サマータイムの表示を切り替える場合は、✉（☀ON）または✉（☀OFF）を押します。

ファイルのバックアップ

本体からメモリカードへアドレス帳やスケジュールなど各種データをファイルにしてバックアップできます。また、バックアップしたファイルをメモリカードから本体に読込むこともできます。

メモリカードへ一括転送／個別転送する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バックアップ

1 「データ一括転送」→●→「カードへ転送」→●

2 転送するデータを選択→●

●データを複数選択する場合は、この操作を繰り返します。

■すべてのデータを選択／選択解除する

Y!（メニュー）→「全てチェック」／「全チェックを外す」→●

3 ✉(転送)→○→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

●アドレス帳を転送する場合は、アドレス帳に登録している画像も含めて転送するかどうかの確認画面が表示されます。「**NO**」を選択すると、登録画像を含めずに転送できます。

●カレンダー／予定リストを転送する場合は、前日以前のスケジュールも含めて転送するかどうかの確認画面が表示されます。「**過去を除く全データ**」を選択すると、当日以後のスケジュールだけを転送できます。

重　要

- データの内容によっては、メモリカードへ転送できないデータもあります。
- メモリカードに転送したファイルをパソコンなどで参照したり、書き替えたりしないでください。ファイルが破損するおそれがあります。
- 著作権で保護されているデータは、メモリカードへ転送できない場合や、転送時に本体から削除される場合があります。
- 本体で設定したセキュリティ設定は、転送されたデータには反映されません。

補　足

- 転送中は自動的にオフラインモードになります。メモリカードへの転送が完了すると解除されます。
- 転送したファイルの名前は、2桁の年月日と連番で登録されます。

メモリカードから一括読込み／個別読込みする

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バックアップ

1 **「データ一括転送」→● →「カードから読込A」／「カードから読込B」→●**

●データのバックアップを行った機種により、読込み方法が異なります。「**カードから読込A**」または「**カードから読込B**」のどちらかを選択した際に「**データがありません**」と表示された場合は、もう一方の項目を選択してください。

2 **転送するデータを選択→●**

●データを複数選択する場合は、この操作を繰り返します。

■すべてのデータを選択／選択解除する

（メニュー）→「全てチェック」／「全チェックを外す」→●

3 **(読込み)→● →操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

4 **「追加登録」／「全て削除して登録」→● →データを選択→●**

●読込むデータにより、確認画面が表示された場合は●を押してください。

重　要

- 著作権で保護されているデータは、本体へ読込みできない場合や、読込み時にメモリカードから削除される場合があります。
- 本体に読込むデータのファイル名が33文字以上の場合、32文字を超えたファイル名は削除されて転送されます。
- 本体に読込むデータにセキュリティが設定されていても、転送するデータには反映されません。

補　足

- 読込み中は自動的にオフラインモードになります。本体への読込みが完了すると解除されます。
- メモリカードからアドレス帳を読込む場合、読込むアドレス帳の件数によっては、本体への読込みが終了するまで時間がかかる場合があります。

ソフトバンク携帯電話(3G以外)のデータを一括読込み／個別読込みする

メモリカードに保存されているソフトバンク携帯電話（3G以外）のデータを本体に転送することができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バックアップ

1 「データ一括転送」→● →「3G以外から」→●

2 転送するデータを選択→●

●データを複数選択する場合は、この操作を繰り返します。

■**すべてのデータを選択／選択解除する**

（メニュー）→「全てチェック」／「全チェックを外す」→●

3 (読込み)→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

4 「追加登録」／「全て削除して登録」→●→データを選択→●

●読込むデータにより、確認画面が表示された場合は●を押してください。

重　要

- ソフトバンク携帯電話(PDC)で作成したデータは一部読込めない場合があります。
- 著作権で保護されているデータは、本体へ読込みできない場合や、読込み時にメモリカードから削除される場合があります。
- 本体に読込むデータのファイル名が33文字以上の場合、32文字を超えたファイル名は削除されて転送されます。
- 本体に読込むデータにセキュリティが設定されていても、転送するデータには反映されません。

補　足

- 転送中は自動的にオフラインモードになります。本体への転送が完了すると解除されます。
- 転送したデータは、対応した本体のデータフォルダにそれぞれ保存されます。

転送したデータを削除する

本体から転送したメモリカードのデータを、一括／個別に消去することができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バックアップ

1 「データ一括転送」→● →「転送データ削除」→●

■データを全件削除する

「全データ」→●→「YES」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

2 「データ選択」→● →データを選択→●

●データを複数削除する場合は、この操作を繰り返します。

■すべてのデータを選択／選択解除する

Y!（メニュー）→「全てチェック」／「全チェックを外す」→●

3 ✉(消す)→「YES」→●

各機能で設定したデータを転送する(引っ越し機能)

各機能の設定データをメモリカードへバックアップできます。また、メモリカードから本体へ読込むことができます。

設定データを一括／個別でバックアップする

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バックアップ

1 「引っ越し機能」→● →操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「カードへ転送」→●

2 設定項目を選択→●

●項目を複数選択する場合は、この操作を繰り返します。

■すべての項目を選択／選択解除する

Y!（メニュー）→「全てチェック」／「全チェックを外す」→●

3 ✉(転送)→○→● →バックアップ用暗証番号を入力→確認のためにもう一度バックアップ用暗証番号を入力→○→●

●バックアップ用暗証番号は4桁の暗証番号です。本体へ設定データを読込むときに必要になります。

重　要

● バックアップ用暗証番号は忘れないように、別にメモなどを取り、他人に知られないよう管理してください。

補 足

- バックアップ中は自動的にオフラインモードになります。メモリカードへのバックアップが完了すると解除されます。

設定データをリストアする

メモリカードに保存している本機やソフトバンク携帯電話の設定データを本体に読込むことができます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ バックアップ

1 「引っ越し機能」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「カードから」/「3G以外から」→●

2 設定データを選択→●→バックアップ用暗証番号を入力→(2回)→●

●設定データがリストアされ、自動的に電源が入れ直されます。

補 足

- リストア中は自動的にオフラインモードになります。本体へのリストアが完了すると解除されます。
- 設定データを選択したあと(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  1つ消す/プロパティを見る

国際電話サービスの設定

国際電話をかける際に、付加する国際コードの変更、国番号リストへの追加をすることができます。

●国際電話サービスをご利用になるには、あらかじめお申し込みが必要となります。国際電話サービスについて、詳しくはサービスガイドをご覧ください。

国際コードを変更する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 国際設定

1 「国際コード」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

現在設定されている国際コードが表示されます。

2 番号を入力→●

国番号リストに追加登録する

国番号リストにはあらかじめ17カ国の国番号が登録されています。また、この国番号リストは編集や追加登録できます。国番号リストの登録可能国数は最大20カ国です。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 国際設定

1 「国番号リスト」→●

2 (メニュー)→「追加」→●

3 国名を入力→●

4 国番号を入力→●

国番号リストに登録されます。

補足

- 国番号リストで国を選択したあと(メニュー)を押して、以下の操作を行うこともできます。
  へん集/消す※
  ※ 追加登録した3カ国のみ削除できます。

プッシュトーンを送る

プッシュトーンを送って自動音声応答サービスなど各種プッシュホンサービスをご利用になれます。

プッシュトーンをひとつずつ送る

1 **通話中に0～9、*、#のいずれかのボタンを押す**

プッシュトーンを一括して送る

プッシュトーンで送りたい内容を、あらかじめアドレス帳に電話番号として登録(5-2ページ)しておき、プッシュホンサービスなどでご利用の際、一括して送ることができます。ポケットベルにメッセージを送るときなどに便利です。

1 **相手とつながったあと、(メニュー)を押す**

2 **「アドレス帳」→●→アドレス帳を選択→●**

3 **登録しておいたプッシュトーン(電話番号)を選択→(メニュー)**

4 **「プッシュトーン送出」→●**

●最大32桁まで一度に送信できます。

ポーズ「P」を使ってプッシュトーンを送る

ポーズ「P」を利用するとプッシュトーンを「P」ごとに区切って順に送信できます。ご自宅の電話機の遠隔操作番号など複数のプッシュトーンをまとめてアドレス帳に登録すると便利です。

アドレス帳に登録する

例 以下の3つの番号を登録する場合
電話番号　：「**03-123X-XXX3**」
留守番電話の暗証番号　：「**#7777**」
留守番電話の再生操作番号：「**#1**」

1 アドレス帳の電話番号に、「03123XXXX3P#7777P#1」を登録する

●アドレス帳の登録方法については5-2ページを参照してください。

プッシュトーンを送信する

1 送信したいプッシュトーンが登録されたアドレス帳を呼び出す

●アドレス帳の呼び出しかたについては5-7ページを参照してください。

2 [クイック]

1つ目の「P」より前の電話番号に電話がかかります。

3 [●]

次の「P」までのプッシュトーンが送信されます。
●すべてのプッシュトーンを送信するまで、この操作を繰り返します。

オプションサービスの概要

●オプションサービスについてはサービスガイドをご覧ください。
●電波の届かない場所では、本機からは操作できません。

転送電話サービス	かかってきた電話を指定した電話に転送します（13-2ページ）。
留守番電話サービス	電波の届かない場所や通話中のため電話にでられないときなどに、留守番電話センターで伝言をお預かりします（13-3ページ）。
割込通話サービス	今まで話していた相手との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます（13-5ページ）。
多者通話サービス	通話中に別の相手に電話をかけ、同時に複数の相手と通話できます（13-6ページ）。
発着信規制サービス	国際電話を含む、すべての発着信を規制できます（13-7ページ）。
発信者番号通知サービス	お客様の番号を相手に通知することができます（10-14ページ）。

転送電話サービス

電源を切っているときや電波の届かない場所にいるときなどに、かかってきた音声電話やＴＶコールを指定した電話へ転送します。転送条件を「**よび出なし**」に設定した場合は、待受画面に「」（全サービス）、「」（音声電話）、「」（TVコール）が表示されます。

転送電話サービスを設定／開始する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ るす番・転送

1 **「転送ON」→● →「音声電話」／「TVコール」／「音声／TVコール」→●**

●転送電話サービスの設定状況を確認する場合は、「**設定確認**」を選択します。

■転送条件を呼出なしに設定する

着信音は鳴らず、転送先に転送されます。
「よび出なし」→●

■転送条件を呼出ありに設定する

着信未応答の場合に転送します。このあと応答時間を設定します。
「よび出あり」→●→応答時間の設定→●

2 **電話番号を登録する**

■アドレス帳から登録する

「アドレス帳」→●→相手を選択→●→電話番号を選択→●（2回）→ネットワークに接続→●

■電話番号を直接入力して登録する

「電話番号入力」→●→電話番号を入力→●（2回）→ネットワークに接続→●

■通話履歴から登録する

「通話りれき」→●→相手を選択→●（2回）→ネットワークに接続→●

重　要

- 転送電話サービスと留守番電話サービスは同時に利用できません。
- すでに留守番電話サービスが開始されているときに、転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

補　足

- 次の電話番号は転送先として登録できません。
  - ・「1」から始まる電話番号（例：110、119、118など）
  - ・「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
  - ・「0990」から始まる電話番号（ダイヤルQ2など）

転送電話サービス開始後の着信

●着信音が鳴っている間に（クイック）を押すと、そのまま通話できます。
・「**よび出なし**」にしている場合は着信は行われず、そのまま転送先へ転送されます。

転送電話サービス・留守番電話サービスを停止する

メインメニュー ▶ せってい ▶ るす番・転送

1 「全てOFF」→●

■転送電話サービス・留守番電話サービスの設定状況を確認する
「せってい」→●→「全てのせってい」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「通話設定」→●→「通話サービス」→●→「るす番・転送」→●→「設定確認」→●

重　要

- 「**全てOFF**」を選択すると、現在ご利用になっている転送電話サービスまたは留守番電話サービスが停止します。
- 転送電話サービスと留守番電話サービス（右記）を停止している場合は、着信中に（転送）を押すと、着信を拒否します。

留守番電話サービス

電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。留守番電話センターへの転送条件を「**よび出なし**」に設定した場合は、待受画面に「」が表示されます。留守番電話センターに新しくメッセージをお預かりすると、着信お知らせ機能（13-4ページ）を設定している場合はお知らせ一発メニュー（1-8ページ）が表示されます。また、待受画面に「」が表示されます。

留守番電話サービスを開始する

メインメニュー ▶ せってい ▶ るす番・転送

1 「るす番ON」→●

■留守番電話サービスの設定状況を確認する
「せってい」→●→「全てのせってい」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「通話設定」→●→「通話サービス」→●→「るす番・転送」→●→「設定確認」→●

2 「よび出あり」→●→応答時間を選択→●

- 「**よび出なし**」を選択すると、着信を知らせずに留守番電話センターへ転送します。

重　要

- 留守番電話サービスと転送電話サービスは同時に利用できません。
- すでに転送電話サービスが開始されているときに、留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。

留守番電話サービス開始後の着信

●着信音が鳴っている間に［クイック］を押すと、そのまま通話できます。
- ・「**よび出なし**」にしている場合は着信は行われず、留守番電話センターへ転送されます。

留守番電話サービスの機能

●留守番電話サービスには、応答メッセージの録音や不在応答メッセージの利用など、いろいろな機能があります(詳しくはサービスガイドをご覧ください)。

伝言メッセージを聞く

メインメニュー ▶ せってい ▶ るす番・転送

1 「録音をきく」→［●］

補　足

- 海外でメッセージを聞く場合は「**+819066514170**(有料)」に電話をかけてください。

着信お知らせ機能

留守番電話の設定中に電波の届かない場所や、電源が入っていなかったために受けられなかった着信をSMSでお知らせします。また、通話中に留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりした場合もお知らせします。

1 待受画面で「1414」を入力し、［クイック］を押す

●以降の操作は音声ガイダンスに従ってください。

補　足

- 以下の操作でも着信お知らせ機能を設定できます。
  メインメニュー→「**せってい**」→「**全てのせってい**」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「**通話設定**」→「**通話サービス**」→「**着信通知機能**」→［●］
- 国内の固定電話から設定する場合は「**0906651414**」に電話をかけてください。
- 海外から設定する場合は「**+819066514191**(有料)」に電話をかけてください。

13

オプションサービス

割込通話サービス

今まで話していた相手との通話を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。また、通話中の相手と保留中の相手を切り替えて通話できます。

●TVコールでは利用できません。

割込通話サービスを設定／停止する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 割込通話

1 「ON」／「OFF」→●

ネットワーク接続後、設定完了の画面が表示されます。表示されない場合は、もう一度操作をやり直してください。

●割込通話サービスの設定状況を確認する場合は、「**設定確認**」を選択します。

割込通話を受ける

1 **通話中に割込通話着信音が聞こえる**

割込みをしてきた相手の名前と電話番号が表示されます。

2 (メニュー)→「話す」→●

最初に話していた相手を保留にして、割込みをしてきた相手の着信に応答します。画面には両方の名前が表示されます。

補　足

- 留守番電話サービスまたは転送電話サービスを開始しているときは、通話中にかかってきた電話を受けなければ留守番電話センターまたは転送先に転送されます。また、留守番電話サービスまたは転送電話サービスを「**よび出なし**」にしているときは、割込通話サービスは受けられません。直接、留守番電話センターまたは転送先に転送されます。
- 通話中の着信を転送する場合は、転送電話サービスを「**よび出あり**」にしてください。
- 割込着信中は、(メニュー)を押して、以下の操作を行うこともできます。
  話す／**終話して話す**／**着信きょひ**／**着信転送**／**全て終話**

通話の相手を切り替える

1 **割込通話中→2(クイック)**

●2(クイック)を押すたびに、話す相手と保留中の相手が切り替わります。

割込通話中に通話中の相手が電話を切ると

●呼び出し音が鳴って画面に「**ほりゅう中**」と表示されます。(クイック)を押すと、保留中の相手との通話になります。

多者通話サービス

通話中に、別の相手へ電話をかけ、相手を切り替えながら通話したり、複数で同時に通話できます。自分を含めて最大6人までの通話ができます。
●TVコールでは利用できません。

通話中に別の相手へ電話をかける

1 通話中→電話番号を入力→[クイック]

通話していた相手を保留にし、別の相手と通話できます。
●[メニュー]（メニュー）を押してアドレス帳（5-7ページ）、通話履歴（3-6ページ）から相手を呼び出すこともできます。

相手を切り替えながら通話する（切替通話）

1 通話中→電話番号を入力→[クイック]

2 [2][クイック]

●[2][クイック]を押すたびに、話す相手と保留中の相手が切り替わります。

切替通話中に通話中の相手の方が電話を切ると
●呼び出し音が鳴って画面に「**ほりゅう中**」と表示されます。[クイック]を押すと、保留中の相手との通話になります。

複数で同時に通話する

1 通話中→電話番号を入力→[クイック]

2 相手が出たら、[メニュー]（メニュー）

3 「多者通話」→[●]→「多者通話」→[●]

複数の相手と同時に通話することができます。

多者通話中に[電源]を押すと
●通話していたすべての相手との電話が同時に切れます。

多者通話中に通話中の相手の1人が電話を切ると
●残された相手との通話になります。

多者通話中に1人とだけ通話する
●通話する相手を選択し、[メニュー]（メニュー）→「**多者通話**」→[●]→「**一人と通話**」を選択します。選択した相手との通話となり、他の相手は保留となります。

発着信規制サービス

音声電話、TVコール、SMSの発信や着信を制限できます。

発着信規制サービスを開始する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制

●発着信規制サービスの設定状況を確認する場合は、「**設定確認**」を選択します。

■発信規制サービスを開始する

「発信規制」→●→発信規制種別を選択→●→発着信規制用暗証番号（1-19ページ）を入力→自動的にネットワークに接続→●

全発信規制　：発信ができなくなります。
全国際発信　：国際電話がかけられなくなります。
国際発信規制：海外で日本への国際電話を除く国際電話がかけられなくなります。

■着信規制サービスを開始する

「着信規制」→●→着信規制種別を選択→●→発着信規制用暗証番号（1-19ページ）を入力→自動的にネットワークに接続→●

全着信規制　：着信ができなくなります。
国際着信規制：海外での着信ができなくなります。

●ネットワーク接続後、設定完了の画面が表示されます。表示されない場合は、もう一度操作をやり直してください。

重　要

- 発着信規制を設定しても110番(警察)、119番(消防･救急)、118番(海上保安本部)へは発信できます。
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「**全発信規制**」および「**全着信規制**」はご利用になれません。(転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます。)

発着信規制サービスを停止する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制

1 「規制全停止」→●→発着信規制用暗証番号(1-19ページ)→自動的にネットワークに接続→●

●ネットワーク接続後、設定完了の画面が表示されます。表示されない場合は、もう一度操作をやり直してください。

補　足

- 発着信規制サービスを停止しても、本機で海外での発着信を行うことはできませんが、他の国際発信をサポートしているソフトバンク携帯電話へUSIMカードを差し替えた場合、海外で発着信を行うことができます。

発着信規制用暗証番号を変更する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制

1 「規制暗証番号」→[●]

2 現在の暗証番号を入力

3 新しい暗証番号を入力→[●]

4 確認のためもう一度新しい暗証番号を入力→[●]

●ネットワーク接続後、設定完了の画面が表示されます。表示されない場合は、もう一度操作をやり直してください。

メールについて

■S!メール

ソフトバンク携帯電話(S!メール対応機)やインターネットに接続されたE-mail対応機器に、長いメッセージや画像、メロディなどを添付して送受信することができます。

●S!メールの利用とE-mailの受信には、別途ご契約が必要です。

■SMS

ソフトバンク携帯電話(SMS対応機)との間で、電話番号を宛先として短いメッセージの送受信ができます。

補　足

- **リトライ機能について**
  相手が電源を切っていたり、電波の届かないところにいる場合は、メールサーバーにメールが保管され、電波が届くようになると自動的に配信されます。

メールアドレスの変更

E-mailサービスをご利用の場合、パソコンなどとのやりとりに使用するE-mailアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます。

（例：変更前）

□□□□□□□□□□□□@softbank.ne.jp

（例：変更後）

お好みのアカウント名@softbank.ne.jp

●詳しくは、サービスガイドをご覧ください。

●この操作は、Yahoo!ケータイを利用します。

●あらかじめネットワーク自動調整を行ってください（10-16ページ）。

●ご契約時にはランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスの変更をおすすめします。

1 **待受画面→Y!→「設定・申込」→●**

2 **「各種変更手続き」→●→「オリジナルメール設定(メール各種設定)」→●**

●以降の操作は画面の指示に従ってください。

補　足

- 以下の操作でもメールアドレスを変更することができます。
  メインメニュー→「**メール**」→「**全てのメニュー**」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「**せってい**」→「**メール・アドレス設定**」

新着メールの確認

メールを受信すると、着信音などとともに、アニメーションが表示され、「✉」が画面上に表示されます。フィーリングメールを受信したときは、お知らせ一発メニュー（1-8ページ）に感情を表す絵文字（感情アイコン）が表示されます。受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存されます。
受信したメールが未読の場合は、お知らせ一発メニューで確認できます。未読のフィーリングメールがあるときは、最後に受信したフィーリングメールの感情アイコンがお知らせ一発メニューの背景に表示されます。

- 「**受信メール**」には一般フォルダ、くーまんフォルダ、イドコロフォルダ、迷惑フォルダと16個のユーザフォルダがあります。また、受信メールを指定したフォルダへ自動的に保存できます（14-14ページ）。
- S!メールを受信した場合は、その情報量や添付ファイルの有無などによって受信方法が異なります。あらかじめメールの受信方法を「**自動受信**」（14-24ページ）にしている場合は、すべての内容を自動的に受信します。

1 **お知らせ一発メニュー表示→「新着メール」→●**

2 **フォルダを選択→●→メールを選択→●**

補足

- 通話中にメールを受信すると、電子音でお知らせします。
- 配信確認（14-24ページ）を「**する**」にしてメールを送信したときは、サービスセンターからメールの配信状況のレポートが届きます。

新着メールを問い合わせる

メインメニュー ▶ メール

1 **「新着メール受信」→●**

受信メールを保存するメモリがなくなった場合

メールが送られてきたときに保存するメモリが足りないと、メールを受信できません。その場合は、警告メッセージが表示されます。メモリに空きがなくなったときは、待受画面に「✉」が表示されます。不要なメールを削除してください（14-18ページ）。

重要

- メモリ不足により受信できなかったS!メール通知は、リトライ機能（14-1ページ）による再配信がされません。メールリストを取得して（14-20ページ）受信してください。受信通知再送機能については、サービスガイドをご覧ください。
- 自動削除設定（14-15ページ）を「**せっていする**」にしている場合は、メモリに空きがなくなったとき、メールを受信すると既読の古いメールから自動的に削除されます。ただし、保護されたメール（14-18ページ）は自動削除されません。

待受画面以外を表示中にメールを受信した場合

優先動作設定（10-15ページ）でメール受信を「**割り込み**」に設定している場合は、操作中にメールを受信したとき、新着メールをすぐ読むかどうかの確認画面が表示されます。
すぐにメールを確認する場合は「**読む**」を、後で確認する場合は「**あとで**」を選択します。

受信したメールの確認

以下のいずれかに当てはまるS!メールが送られてくると、メールサーバーに一時保存され、メールの一部（先頭部分）をお客様のソフトバンク携帯電話にS!メール通知として送信します。S!メール通知を受信すると、画面上に「✉」が表示されます。

●メッセージが半角285文字（285バイト）以上の場合
●添付ファイルがある場合
●複数の宛先が指定されている場合
●件名が半角41文字以上の場合
●送信側のアドレスが半角61文字以上の場合

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス ▶ 受信メール

1 フォルダを選択→●→メールを選択→●

■S!メールの続きを受信する

S!メール通知を選択→●→「続きを受信」→●

重　要

- 続きを受信するときには、受信側に料金がかかる場合があります。詳しくは、サービスガイドをご覧ください。
- ファイルによってはコンテンツ・キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示／再生できません。取得中にキャンセル操作を行うと、コンテンツ・キーはしばらくたってから配信されます。
- 約300Kバイト以上のメールは受信できません。

補　足

- 待受画面で✉を押しても、メールメニューを表示することができます。
- SMSで、半角161文字以上に相当するメッセージが送られてきたときは、メッセージを自動的に連結します。また、連結メッセージを受信中の場合は、メールボックスの受信メール内に「**SMS連結中**」と表示されます。
- 自動受信設定（14-24ページ）を「**自動受信**」にしている場合は、自動的にS!メールの続きを受信します。
- 受信したメールを利用して、返信（14-15ページ）や転送（14-16ページ）を行うこともできます。

メールサーバー内のメールを転送する

S!メール通知を受信した場合に、メールサーバー内のメールの全文をご自宅のパソコンなどに転送することができます。

1 S!メール通知を選択→Y!（メニュー）→「転送」→●

2 「サーバーメールのみ」→●

3 「残す」／「残さない」→●

●宛先の入力方法については14-4ページを参照してください。

4 ✉（転送）

S!メールの作成／送信

１件あたり全角約15,000文字／半角約30,720文字までの長いメッセージや画像、メロディを添付して送信できます。

●S!メールで送信できるメールは、S!メールのアドレス、件名、本文などを合わせて最大約300Kバイトです。添付するファイルのデータ量によって、送信可能文字数は異なります。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 作成

1 「アドレス」→●

電話番号(24桁まで)またはE-mailアドレス(254文字まで)を指定します。宛先をTo／Cc／Bcc合わせて最大20件設定できます。

■アドレス帳から選択する

「アドレス帳から」→●→相手を選択→●→電話番号／アドレスを選択→●

■直接電話番号／アドレスを入力する

「電話番号入力」／「Eメール入力」→●→電話番号／アドレスを入力→●

■簡易宛先リストから選択する

●あらかじめ簡易宛先リスト(14-22ページ)に登録してある宛先を、リストから選択して指定できます。

「簡いあて先リスト」→●→相手を選択→●

■送信履歴／受信履歴から選択する

「送信りれき」／「受信りれき」→●→相手を選択→●

■メールグループから選択する

●あらかじめメールグループ(14-23ページ)に設定している宛先を選択できます。

「グループ」→●→メールグループを選択→●

2 「けん名」→●→件名を入力→●

3 「本文」→●→本文を入力→●

■電話番号などを挿入する

メモ帳、署名、アドレス帳、オーナー情報、アドレス送信履歴などから電話番号、顔文字、定型文を挿入できます(4-13ページ)。

4 ファイルを添付する

●添付方法は14-7ページを参照してください。

5 (送信)→「OK」→●

メールが送信されます。

●送信確認画面･送信完了画面で「**今後通知しない**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

重　要

- メモリが不足するとメールを作成できません。不要な送信メールを削除(14-18ページ)するか、メールの自動削除設定(14-15ページ)を「**せっている**」にしてください。
- 相手の携帯電話がS!メールをサポートしていない場合は、表示のされかたが異なることがあります。

補　足

- 「**アドレス帳から**」／「**送信りれき**」／「**受信りれき**」／「**電話番号入力**」／「**Eメール入力**」は、「**全てのメニュー**」を選択して操作用暗証番号（1-19ページ）を入力する操作をせずに設定することができます。
- 待受画面で［•○］／［○•］を長く（約1秒以上）押すと、メール送信履歴／メール受信履歴が表示されます。履歴を選択し、［✉］（メール）を押しても、S!メールを作成することができます。

宛先入力時にできること

宛先は、設定したあと、追加、削除できます。アドレス帳に登録、宛先タイプの変更、メールグループの登録を行うこともできます。

1 メール作成画面→アドレス欄を選択

■宛先を追加する

［Y!］（メニュー）→「アドレス追加」→［●］→宛先を追加→［●］→［✉］（終わり）

●宛先の入力のしかたは、S!メールの作成／送信（14-4ページ）を参照してください。

■宛先を1件削除する

［●］→宛先を選択→［Y!］（メニュー）→「消す」→［●］→「1こ」→［●］

■宛先を全件削除する

［Y!］（メニュー）→「全て消す」→［●］

■宛先を複数選択して削除する

［●］→［Y!］（メニュー）→「消す」→［●］→「ふく数を選ぶ」→［●］→宛先を選択→［●］→［✉］（消す）→［✉］（終わり）

■アドレス帳に登録する

［●］→宛先を選択→［Y!］（メニュー）→「アドレス帳登録」→［●］→「登録」／「追加登録」→［●］

●以降の操作は、基本的な項目をアドレス帳に登録する（5-2ページ）を参照してください。

■宛先を「To」、「Cc」、「Bcc」に設定する

［●］→宛先を選択→［Y!］（メニュー）→「To／Cc／Bcc」→［●］→「Toへ変える」／「Ccへ変える」／「Bccへ変える」→［●］→［✉］（終わり）

Toへ変える　：通常の宛先です。

Ccへ変える　：メールのコピーを送信する宛先です。メールの内容やメールを出した事実を第三者に確認してもらいたい場合などに利用します。「**To**」の相手にも、「**Cc**」の宛先が表示されます。

Bccへ変える：メールのコピーを送信する宛先です。「**To**」と「**Cc**」の相手には、「**Bcc**」で送信したアドレスがわかりません。

■すべての宛先をメールグループに登録する

［Y!］（メニュー）→「グループ作成」→［●］（2回）→グループを選択→［●］→グループ名を入力→［●］

本文作成時にできること

本文は、入力したあと、編集、削除できます。
メールテンプレートを挿入したり、作成した本文をテンプレートに保存することもできます。

1 メール作成画面→本文欄を選択

■本文を編集する

●→本文を編集→●

■本文を削除する

(メニュー)→「本文を消す」→●

■テンプレートを挿入する

(メニュー)→「テンプレート置かえ」→●→「置きかえる」→●→「本体」/「メモリカード」→●→テンプレートを選択→●→本文を編集→●

●本文入力中にテンプレートを呼び出すと、本文を削除してテンプレートを挿入するかどうかの確認画面が表示されます。「**YES**」を選択すると作成中の本文は削除されます。

■作成した本文をテンプレートに保存する

(メニュー)→「テンプレートほぞん」→●→タイトルを編集→●→「本体」/「メモリカード」→●

本文を装飾する

本文の文字色・文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かなメールを作成することができます。また、テンプレートを利用して簡単に本文を装飾することもできます。

1 メール作成画面→本文欄を選択→●→(メニュー)→「アレンジせってい」→●

装飾ウィンドウが表示されます。

■文字色/文字サイズを変更する

「文字色」/「サイズ」→●→文字色/文字サイズを選択→●→本文を入力

■文字を点滅/テロップ/スイング表示させる

「てんめつ」/「テロップ」/「スイング」→●→本文を入力

■文字位置を設定する

「行そろえ」→●→文字位置を選択→●→本文を入力

■本文の区切り線を挿入する

「区切り線」→●

■本文に画像/サウンドを挿入する

「画ぞう」/「サウンド」→●→「本体」/「メモリカード」→●→画像/サウンドを選択→●

■本文にマイ絵文字を挿入する

「マイ絵文字」→●→マイ絵文字を選択→●

■背景色を設定する

「はい景色」→●→背景色を選択→●

■本文の装飾を個別に解除する

「やめる」→●→「こべつにやめる」→●→解除する装飾を選択→●→(やめる)

■本文の装飾を全解除する

「やめる」→●→「全てやめる」→●→「YES」→●

補　足

- メール本文を装飾すると、画面上に「[icon]」が表示されます。[icon]（メニュー）を押して「**プレビュー**」を選択すると、本文のプレビューを表示します。
- HTMLメール対応のソフトバンク携帯電話以外（パソコンなど）に送信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。

装飾を変更する

入力済みの本文を範囲選択して文字色、文字サイズ、点滅、テロップ、スイング、行揃えの装飾を設定します。また、設定済みの装飾を変更／解除できます。

1 メール作成画面→本文欄を選択→[●]→本文を入力

2 [icon]（はんい・ペースト）→「始点」→[●]→終点を選択→[●]→「アレンジせってい」→[●]

■範囲選択した本文の装飾を解除する

「やめる」→[●]→解除する装飾を選択→[●]→[icon]（やめる）

テンプレートを利用する

メールテンプレート（ひな型）を挿入して簡単に本文を装飾できます。

1 メール作成画面→本文欄を選択→[●]→[icon]（メニュー）→「テンプレートを使う」→[●]→「本体」／「メモリカード」→[●]

2 テンプレートを選択→[●]→本文を編集→[●]

補　足

- 作成中の本文がある場合、本文を削除してテンプレートを挿入するかどうかの確認画面が表示されます。

ファイルを添付する

S!メールに画像やメロディを添付できます。

1 メール作成画面→「ファイル」→[●]

2 ファイルを選択→[●]

重　要

- ファイルによっては、メールに添付できない場合があります。添付の可、不可については、ファイルのプロパティで確認してください（9-8ページ）。

補　足

- フォルダ内のファイルを選択する場合は、フォルダを選択し、●を押します。
- 添付ファイルを選択し、(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  プロパティを見る／**消す**

フィーリング設定を行う

フィーリング設定とは、感情を表す絵文字（感情アイコン）を設定して、相手にアイコンでメール受信をお知らせできる機能です。

1 メール作成画面→「フィーリング」→●→絵文字を選択→●

重　要

- フィーリング設定非対応の携帯電話に送信した場合は、相手には通常の絵文字として件名に表示されます。

S!メール作成時のその他の機能

1 メール作成画面

■メールタイプをSMSに変更する

「メールタイプ」→●→「SMS」→●

●SMSでは送信できない内容がある場合は確認画面が表示されます。「**きりかえる**」を選択すると、これらの内容が削除されます。

●本文がSMSで送信できる文字数を超えている場合は、確認画面が表示されます。「**オーバー部分を消す**」を選択すると、送信可能最大文字数まで本文を削除します。

■作成したメールを下書き保存する

(メニュー)→「下書きほぞん」→●→「ほぞんする」→●

■プレビューを確認する

または、(メニュー)→「プレビュー」→●

■メールがメールサーバーに保存される期限を設定する

「オプション」→●→「期限」→●→有効期限を選択→●

■メールが相手に届いたか確認する

「オプション」→●→「配信かくにん」→●→「ON」／「OFF」→●

■相手に配信される日時を指定する

「オプション」→●→「配信時間指定」→●→配信時間を選択→●

■重要度を設定する

「オプション」→●→「重要度」→●→重要度を選択→●

■返信先設定を有効／無効にする

●返信先アドレスの登録については14-24ページを参照してください。

「オプション」→●→「へん信アドレス」→●→「有こうにする」／「無こうにする」→●

■送信先で確認後の受信メールを自動的に削除する

「オプション」→●→「メール自動消去」→●→「ON」→●

重　要

- S!メールからSMSに変更すると、以下の項目が削除されます。E-mailアドレス／Cc･Bcc設定／件名／添付ファイル／本文のテンプレート･アレンジ設定／フィーリング

補　足

- 「**配信時間指定**」で日付･時刻を指定しなかったときは即時に配信されます。
- メールサーバーに保存されたS!メールは設定された有効期限が経過すると消去されます。

SMSの作成／送信

ソフトバンク携帯電話との間で、電話番号を宛先として短いメッセージの送信ができます。全角、半角カタカナおよび絵文字を含んだ場合は70文字（140バイト）、すべて半角英数字および半角記号で入力した場合は160文字まで送信できます。

メインメニュー ▶ **メール** ▶ **全てのメニュー** ▶ **操作用暗証番号を入力(1-19ページ)** ▶ **作成**

1 「本文」→●→本文を入力→●

2 「アドレス」→●

■アドレス帳から宛先を選択する

「アドレス帳から」→●→相手を選択→●→電話番号を選択→●

■簡易宛先リストから選択する

●あらかじめ簡易宛先リスト（14-22ページ）に登録してある宛先を、リストから選択して指定できます。

「簡いあて先リスト」→●→相手を選択→●

■送信履歴／受信履歴から選択する

「送信りれき」／「受信りれき」→●→相手を選択→●

■メールグループから選択する

●あらかじめメールグループ（14-23ページ）に設定している宛先を選択できます。

「グループ」→●→メールグループを選択→●

■直接電話番号／アドレスを入力する

「電話番号入力」／「Eメール入力」→●→電話番号／アドレスを入力→●

3 ✉(送信)→「OK」→●

メールが送信されます。

●送信確認画面･送信完了画面で「**今後通知しない**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

重　要

- 送信時には、宛先に設定した人数分の送信料がかかります。
- 発信先固定（11-6ページ）を「**ON**」に設定している場合、SMSセンター番号（「+819066519300」）と宛先が発信先リスト（11-6ページ）に登録されていないときは、SMS送信を行えません。

補　足

- 「**アドレス帳から**」／「**送信りれき**」／「**受信りれき**」／「**電話番号入力**」／「**Eメール入力**」は、「**全てのメニュー**」を選択して操作用暗証番号（1-19ページ）を入力する操作をせずに設定することができます。
- 操作2のあと、各項目を選択し[メニューキー]（メニュー）を押して、以下の操作を行うこともできます。
  プレビュー／**下書きほぞん**／**アドレス追加**／**全て消す**／**アドレス帳登録**／**グループ作成**
- 待受画面で[左キー]／[右キー]を長く（約1秒以上）押すと、メール送信履歴／メール受信履歴が表示されます。履歴を選択し、[メールキー]（メール）を押しても、SMSを作成することができます。

SMS 作成時のその他の機能

メールを送信するときに以下のオプションを設定できます。あらかじめ設定しておくこともできます（14-23、14-24ページ）。

1　メール作成画面

■メールタイプをS!メールに変更する
「メールタイプ」→[●]→「S!メール」→[●]

■メールがメールサーバーに保存される期限を設定する
「オプション」→[●]→「期限」→[●]→有効期限を選択→[●]

■メールが相手に届いたか確認する
「オプション」→[●]→「配信かくにん」→[●]→「ON」／「OFF」→[●]

重　要

- 以下の操作でも自動的にメールタイプをSMSからS!メールに変更することができます。ただし、これらの項目が削除された場合は、再度メールタイプが自動的にSMSに戻ります。
  E-mailアドレス追加／Cc･Bcc設定／件名入力／ファイル添付／フィーリング
- 本文を入力中に[メニューキー]（メニュー）を押して「**テンプレートを使う**」や「**アレンジせってい**」を行って、保存する場合は、SMSからS!メールに切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。S!メールに切り替える場合は「**S!メールへ切かえ**」を、SMSとして作成する場合は「**SMS用に変える**」を選択してください。「**本文へん集**」を選択すると、本文を再度編集できます。

補　足

- メールサーバーに保存されたSMSは、設定された有効期限が経過すると消去されます。

かんたんにメールを利用する

れんらく先リスト（2-1ページ）に登録した相手に簡単な操作でメールを送信することができます。

1　待受画面で[クイックキー]→メールを送信する相手を選択→[メールキー]（メール）

宛先が設定されたメール作成画面に入ります。
●S!メールの詳細は、14-4ページを参照してください。
●SMSの詳細は、14-9ページを参照してください。

下書きの利用

作成したメールを下書きとして保存する

メインメニュー ▶ メール ▶ 作成

1 項目を選択→● →項目を入力／選択→●

2 (メニュー)→「下書きほぞん」→●→「ほぞんする」→●

下書きしたメールを編集／送信する

メインメニュー ▶ メール ▶ 下書き

1 メールを選択→●→項目を選択→●

2 項目を編集→(送信)→「OK」→●

補　足

- 下書きメール一覧で、メールを選択中に(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  消す／**ふく数送信**／**ひょうじ方法**／**あて先へ発信**／**アドレス帳登録**／**エクスポート**／**ソート**／**フィルタ**

メールボックス

送受信したメールはそれぞれメールボックス内の「**受信メール**」、「**送信メール**」のメールボックスに保存されます。また、作成後、送信せずに保存したメールは「**下書き**」に、送信に失敗したメールは「**未送信ボックス**」のメールボックスに保存されます。

●保存件数については、メモリ容量一覧（19-16ページ）を参照してください。

●「**受信メール**」に未読メールがあるときは画面上に「」が表示されます。

メールの内容を確認する

メール一覧画面

受信メール一覧画面

14

メール

①メールの種類

- 受信メール未読･添付あり
- 受信メール未読･添付なし
- 受信メール既読･添付あり
- 受信メール既読･添付なし
- S!メール通知未読
- S!メール通知既読
- 送信済み･配信確認済み･添付あり
- 送信済み･配信確認済み･添付なし
- 送信済み･配信確認未読･添付あり
- 送信済み･配信確認未読･添付なし
- 送信済み･配信確認中･添付あり
- 送信済み･配信確認中･添付なし
- 送信済み・配信確認なし・添付あり
- 送信済み・配信確認なし・添付なし
- 未送信･送信失敗･添付あり
- 未送信･送信失敗･添付なし
- 未送信･送信予約･添付あり
- 未送信･送信予約･添付なし
- 未送信･送信中･添付あり
- 未送信･送信中･添付なし
- 下書き･添付あり
- 下書き･添付なし

②S!メール／SMS

- S!メール
- SMS
- USIMカード内のSMS

③重要度／保護表示

- 重要度「**高**」･保護あり
- 重要度「**ふつう**」･保護あり
- 重要度「**低**」･保護あり
- 重要度「**高**」･保護なし
- 重要度「**低**」･保護なし

メールボックスにセキュリティを設定する

メールボックスにセキュリティを設定すると、メールボックスを選択したときに、操作用暗証番号（1-19ページ）の入力画面が表示されます。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー

1 **操作用暗証番号（1-19ページ）を入力**

2 **「メールボックス」→(メニュー)→「セキュリティロック」→●**

3 **操作用暗証番号（1-19ページ）を入力**

4 **「ロックする」／「やめる」→●**

メールの内容を確認する

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1 **操作用暗証番号（1-19ページ）を入力**

2 **フォルダを選択→●→メールを選択→●**

メールボックスの表示方法を変更する

フォルダ表示／メール一覧表示を切り替える

メールボックス内の受信メール・送信メールの表示方法をフォルダ表示またはメール一覧表示に切り替えることができます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1. (メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ひょうじ方法」→●
2. 「フォルダひょうじ」→●→「する」／「しない」→●

送受信別／送受信混在を切り替える

メールボックス内の受信メール・送信メールの表示方法を送受信個別表示または送受信混在表示に切り替えることができます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1. (メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ひょうじ方法」→●
2. 「送受信メール」→●→「送受信全て」／「送受信別」→●

補　足

- (全て)／(分ける)を押しても、送受信個別表示／送受信混在表示を切り替えることができます。

メール一覧表示の表示項目を切り替える

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1. フォルダを選択→●
2. (メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ひょうじ方法」→●
3. 「けん名／アドレス」→●→「けん名」／「アドレス」→●

補　足

- を押しても、表示項目を切り替えることができます。

メール表示中の各種操作

本文をコピーする

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1. フォルダを選択→●→メールを表示
2. (メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「テキストコピー」→●

3 コピーしたい文字の先頭または最後にカーソルを移動→●→コピーする範囲を指定→●

SMSをUSIMカードまたは本体に移動する

メインメニュー▶ メール ▶ メールボックス

1 フォルダを選択→●→メールを表示

2 (メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「いどう」→●→「フォルダ」/「USIM」→●

メールのプロパティを確認する

メインメニュー▶ メール ▶ メールボックス

1 フォルダを選択→●→メールを表示

2 (メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「見る」→●→「しょう細」→●

フォルダを管理する

メールボックス内の「**受信メール**」、「**送信メール**」にある一般フォルダや16個のユーザフォルダ、くーまんフォルダ、イドコロフォルダ、迷惑フォルダで受信メールや送信済みメールを分類して管理できます。

メインメニュー▶ メール ▶ メールボックス

■フォルダ名を変更する

フォルダを選択→(メニュー)→「フォルダ名変える」→●→フォルダ名を入力→●

■メールを指定したフォルダに自動的に保存する

ユーザフォルダ、くーまんフォルダ、イドコロフォルダまたは迷惑フォルダを選択→(メニュー)→「ふり分け指定」→●→振分条件を選択→●→条件を指定→●

- 「**こじん**」を選択すると、アドレス帳の個別登録データを振分条件に設定します。
- 「**グループ**」を選択すると、アドレス帳のグループを振分条件に設定します。
- 「**アドレス**」を選択すると、アドレス帳に登録のない特定のメールアドレスを指定して振分条件に設定します。
- 「**アドレス帳**」を選択すると、アドレス帳登録の有無を振分条件に設定します。
- 「**くーまん**」を選択すると、くーまんからのメールを振分条件に設定します。
- 「**イドコロメール**」を選択すると、出発お知らせ、到着お知らせ、簡単お知らせ、ブザー連動メールを振分条件に設定します。

■メールを自動的に削除する

フォルダを選択→✉(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「自動で消える」→●→「受信メール」/「送信メール」→「せっていする」/「せっていしない」→●

■フォルダにセキュリティを設定する

●フォルダ内のメールを確認するときに操作用暗証番号(1-19ページ)の入力が必要となるように設定することができます。ただし、「**いっぱんフォルダ**」には設定できません。

フォルダを選択→✉(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「セキュリティロック」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「ロックする」/「やめる」→●

重 要

- 自動削除設定を「**せっていしない**」にしている場合は、メモリに空きがなくなると、メールを送受信できません。不要なメールを削除してください(14-18ページ)。
- 自動削除設定を「**せっていする**」にしている場合は、メモリに空きがなくなったとき、メールを受信または作成すると既読の古いメールから自動的に削除されます。

補 足

- 送受信したメールが複数の振分条件に該当する場合は、「**イドコロメール**」→「**こじん**」→「**グループ**」→「**アドレス**」→「**アドレス帳**」の優先順位でメールが振り分けられます。
- すでに振分条件が設定されているフォルダの条件を変更して再度振分を行う場合は、✉(メニュー)を押して「**全てのサブメニュー**」→「**ふり分ける**」を選択します。

受信したメールに返信する

自動的に宛先が設定されたメール作成画面が表示されます。

●S!メールの場合は、件名も設定されます。件名には、返信を示す「**Re:**」がつきます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス ▶ 受信メール

1 **フォルダを選択→●→メールを表示→✉(へん信)**

■新たに本文を入力して返信する

「新しく作成」→●

■受信メールの本文を引用して返信する

「引用」→●

■受信メールの本文を参照する

「参照」→●

●宛先が複数ある受信メールの場合は、「**送信者へ**」または「**全員へ**」を選択します。

補 足

- アレンジ設定された受信メールに引用返信する場合は、装飾を引用した返信メールが作成されます。
- 受信メールの本文を参照してメールを作成する場合、アレンジ設定を行うと参照した本文は表示されなくなります。
- 自動消去が設定されている受信メールを引用・参照して返信できません。

14

メール

受信したメールを転送する

転送元のメッセージが引用された、S!メール作成画面が表示されます。

●S!メールの場合は、件名も設定されます。件名には、転送を示す「**Fw:**」がつきます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス ▶ 受信メール

1 フォルダを選択→● →メールを選択→Y!（メニュー）→「全てのサブメニュー」→●

2 「転送」→●

補　足

- 転送するメールに添付ファイルがある場合は、添付ファイルも転送されます。
- 装飾のある受信メールを転送する場合は、装飾も転送されます。

送信者に電話をかける

メールの送信者アドレスが電話番号の場合は、送信者に電話をかけることができます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス ▶ 受信メール

1 フォルダを選択→●→メールを選択→Y!（メニュー）

2 「送信元へ発信」→●→クイック

配信レポートを確認する

配信確認（14-24ページ）を「**する**」にすると、メールサーバーから配信レポートを受信してメールの配信状況を確認できます。配信レポートは、お知らせ一発メニュー（1-8ページ）でも確認できます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス ▶ 送信メール

1 フォルダを選択→●

2 配信確認アイコン（ ）の付いたメールを選択→●

メール内のリンクを利用する

メールに含まれる電話番号やE-mailアドレス、URLのリンクを利用して、電話の発信、メールの作成、インターネット接続ができます。

●利用できる項目は、青文字で表示されています。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1 フォルダを選択→●→情報を含むメールを選択→●

2 リンク情報を選択→●

■**選択した電話番号に電話をかける**

「発信」→●→クイック

■**選択した電話番号／E-mailアドレスにメールを送信する**

「メール作成」→●→「作成する」→●→メール作成画面が表示されます

■**選択した電話番号／E-mailアドレスをアドレス帳に登録する**

「アドレス帳登録」→●→「登録」／「追加登録」→●→アドレス帳登録画面が表示されます

●以降の操作は、基本的な項目をアドレス帳に登録する(5-2ページ)を参照してください。

■**位置情報からナビアプリを起動する場合**

「ナビアプリ」→●→「開始する」→●

■**選択した位置情報を位置メモに登録する**

「位置メモ登録」→●

■**インターネットにアクセスする場合**

「せつ続する」→●

添付ファイルを保存する

S!メールに添付されているファイルをデータフォルダに保存できます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス ▶ 受信メール

1 **フォルダを選択→●→ファイルが添付されているメールを表示**

2 **ファイルを選択→●→「ほぞん」→●**

● ファイルを表示／再生する場合は、「**見る**」または「**再生**」を選択します。

3 **ファイル名を入力→「本体」／「メモリカード」→●**

重 要

- ファイルによっては保存できない場合があります。
- データによっては正しく表示／再生できない場合があります。
- 受信したメールにファイルが20以上添付されていた場合は、20を超えた分のファイルは表示／再生できません。

未送信メールを編集／送信する

メインメニュー ▶ メール ▶ 未送信ボックス

1 **メールを選択→●→項目を選択→●**

2 **項目を編集→●**

3 **(送信)→「OK」→●**

補 足

- メールを編集できるのは、送信失敗メールのみです。
- 未送信ボックスを開いた状態で(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  消す／ふく数送信／ひょうじ方法／あて先へ発信／アドレス帳登録

メールを保護する／保護を解除する

メールを誤って削除したり、自動削除（14-15ページ）されないように保護できます。

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1 「受信メール」／「送信メール」→フォルダを選択→●

■1件保護／解除する

メールを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ほご／やめる」→●→「1こ」→●→「ほご」／「やめる」→●

■複数のメールを一括で保護／解除する

(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ほご／やめる」→●→「ふく数を選ぶ」→●→「ほご」／「やめる」→●→メールを選択→●→(ほご)／(やめる)

■フォルダ内のメールをすべて保護／解除する

(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ほご／やめる」→●→「全て」→●→「ほご」／「やめる」→●(2回)

メールを削除する

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1 フォルダを選択→●

■1件削除する

メールを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「消す」→●→「1こ」→●→「YES」→●

■複数のメールを一括で削除する

(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「消す」→●→「ふく数を選ぶ」→●→メールを選択→●→(消す)→「YES」→●

■受信メール／送信メールのメールをすべて削除する

(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「消す」→●→「全て」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●

メール一覧画面でできること

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

■メールを並び替える
フォルダを選択→●→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「ソート」→●→並び替える条件を選択→●

■指定した条件でメールを表示する
フォルダを選択→●→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「フィルタ」→●→表示条件を選択→●

■電話発信を行う
フォルダを選択→●→メールを選択→(メニュー)→「送信元へ発信」/「あて先へ発信」→●→(クイック)

■電話番号/E-mailアドレスをアドレス帳に新規登録する
フォルダを選択→●→メールを選択→(メニュー)→「アドレス帳登録」→●→「登録」→●→項目を入力→(終わり)

■電話番号/E-mailアドレスをアドレス帳に追加登録する
フォルダを選択→●→メールを選択→(メニュー)→「アドレス帳登録」→●→「追加登録」→●→登録先のアドレス帳を選択→●→(終わり)

未読/既読を切り替える

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス ▶ 受信メール

1 フォルダを選択→●

■1件のメールを切り替える
メールを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「未読/き読」→●→「1こ」→●→「未読へ」/「き読へ」→●

■複数のメールを一括で切り替える
(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「未読/き読」→●→「ふく数を選ぶ」→●→「未読へ」/「き読へ」→●→メールを選択→●→(変える)

■フォルダ内のメールをすべて切り替える
(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「未読/き読」→●→「全て」→●→「未読へ」/「き読へ」→●→「する」→●

メールを他のフォルダに移動する

メインメニュー ▶ メール ▶ メールボックス

1 「受信メール」/「送信メール」→フォルダを選択→●

■1件移動する
メールを選択→(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「フォルダいどう」→●→「1こ」→●→移動先のフォルダを選択→●

■複数のメールを一括で移動する
(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「フォルダいどう」→●→「ふく数を選ぶ」→●→メールを選択→●→(いどう)→移動先のフォルダを選択→●

■フォルダ内のメールをすべて移動する
(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「フォルダいどう」→●→「全て」→●→移動先のフォルダを選択→●

サーバーメール操作

メールリストを利用する

受信するメールが以下の条件に当てはまる場合、メールはメールサーバーに一時保存されます。

●携帯電話の電源を切っていたり、電波の届かないところにいる場合
●メッセージが半角285文字（285バイト）以上の場合
●添付ファイルがある場合
●複数の宛先が指定されている場合
●件名が半角41文字以上の場合
●送信側のアドレスが半角61文字以上の場合

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ サーバーメール操作

■**メールリストを取得／更新する**
(更新)→「こう新する」→●

■**メールリストからS!メールの続きを受信する**
メールを選択→(メニュー)→「続きを受信」→●→「1こ」／「ふく数を選ぶ」／「全て」→●

■**複数のメールを一括で受信する**
(メニュー)→「続きを受信」→●→「ふく数を選ぶ」→●→メールを選択→●→(受信)

補　足

● 受信したメールはメールボックスの「**受信メール**」に保存され、メールリストから削除されます。

サーバー内のメールを転送する

メールサーバーに保存されているメールを、パソコンなどに転送できます。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ サーバーメール操作

1 **メールを選択→(メニュー)→「転送」→●**

2 **「残す」／「残さない」→●→宛先を入力**

●「**残さない**」を選択すると、転送したメールはサーバーから削除されます。
●宛先の入力方法については14-4ページを参照してください。

3 **(転送)**

14 メール

サーバー内のメールを削除する

メールサーバーに保存されているメールを削除します。

1件削除する

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ サーバーメール操作

1 メールを選択→(メニュー)→「消す」→●→「1こ」→●

■メールサーバーに保存されているメールを削除する

「サーバーメールのみ」→●→「YES」→●

■S!メール通知とメールサーバーに保存されているメールを削除する

「通知／サーバーメール」→●→「YES」→●

複数削除する

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ サーバーメール操作

1 (メニュー)→「消す」→●→「ふく数を選ぶ」→●

■メールサーバーに保存されているメールを削除する

「サーバーメールのみ」→●

■S!メール通知とメールサーバーに保存されているメールを削除する

「通知／サーバーメール」→●

2 メールを選択→●

3 (消す)→「YES」→●

全件削除する

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ サーバーメール操作

1 (メニュー)→「消す」→●→「全ての既読メール」／「全て」→●

■メールサーバーに保存されているメールを削除する

「サーバーメールのみ」→●

■S!メール通知とメールサーバーに保存されているメールを削除する

「通知／サーバーメール」→●

2 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●

サーバー情報を確認する

メールサーバーの使用率を確認できます。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ サーバーメール操作

1 (メニュー)→「メールボックス容量」→●

●メールボックス容量を更新する場合は、(更新)を押します。

重　要

● メールサーバーの使用率が80%を超えると、警告画面が表示されます。サーバーメールを受信するか(14-20ページ)、削除してください(14-21ページ)。

メールの各種設定

表示設定

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ ひょうじ方法

■表示する文字のサイズを選択する

「文字サイズ」→●→サイズを選択→●

■ を押したときのスクロール単位を設定する

「スクロール単位」→●→スクロール単位を選択→●

■メール送受信時の送信者名/件名表示を設定する

「アドレス表示」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→表示方法を選択→●

メール作成設定

簡易宛先リストを作成する

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ メール作成設定

1 「簡いあて先リスト」→●→リストを選択→●→宛先を入力

●宛先の入力方法については14-4ページを参照してください。

2 (終わり)

メールグループを設定する

メールグループを利用すると複数の宛先にまとめてメールを送信することができます。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ メール作成設定

1 「メールグループ設定」→●→グループを選択→●

■グループ名を変更する

グループを選択→[Y!](メニュー)→「グループ名変更」→●→グループ名を入力→●

■グループをリセットする

グループを選択→[Y!](メニュー)→「グループリセット」→●→「リセットする」→●

2 [Y!](メニュー)→「追加」→●→宛先を入力

●宛先の入力方法については14-4ページを参照してください。

■宛先タイプを変更する

宛先を選択→[Y!](メニュー)→「To／Cc／Bcc」→●→宛先タイプを選択→●

3 [✉](終わり)

署名を設定する

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ メール作成設定

1 「署名設定」→●

2 「しょ名1」／「しょ名2」→●→署名を入力→●

■署名を挿入しない場合

「署名なし」→●

■登録済みの署名を編集する

「しょ名１」／「しょ名２」→[Y!](メニュー)→「へん集」→●→署名を編集→●

メールタイプを設定する

メールを新規作成するときの送信メールタイプ（SMS／S!メール）を設定します。メールタイプはメール作成時にも変更できます（14-8、14-10ページ）。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ メール作成設定

1 「初期メールタイプ」→●→「SMS」／「S!メール」→●

■メールタイプ切替通知の表示／非表示を設定する

「メール切替通知」→●→「表示する」／「表示しない」→●

送信設定

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ 送信設定

■送信確認画面の表示／非表示を設定する
「確認画面設定」→●→「表示する」／「表示しない」→●

■送信確認時のバイブレーターを設定する
「確認バイブ設定」→●→「ON」／「OFF」→●

■メールが相手に届いたか確認する
「配信かくにん」→●→「する」／「しない」→●

■メールがメールサーバーに保存される期限を設定する
「期限」→●→「SMS」／「S!メール」→●→有効期限を選択→●

■重要度を設定する
「重要度」→●→重要度を選択→●

■相手に配信される日時を指定する
「配信時間指定」→●→配信時間を選択→●

■返信先を登録する
「へん信アドレス」→●→「ON」→●→返信先を入力

●返信先の入力方法については14-4ページを参照してください。

受信設定

自動受信を設定する

メールサーバーに届いたS!メールを自動的に受信するように設定します。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ 受信せってい

1 「自動受信」→●

2 「自動受信」／「電話番号のみ自動」／「手動取得」→●

添付ファイルの自動展開を設定する

受信したS!メールを確認するときに、添付されている画像や音ファイルを自動的に表示／再生するように設定します。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ 受信せってい

1 「自動で開く」→●

■画像ファイルの自動表示を設定する
「画ぞうファイル」→●→「表示する」／「表示しない」→●

■音ファイルの自動再生を設定する
「音ファイル」→●→「再生する」／「再生しない」→●

迷惑メールを設定する

アドレス帳に登録されていない電話番号／E-mailアドレスからのメールを、特定のフォルダに振り分けることができます。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ 受信せってい

1 「迷惑メール設定」→● →操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

2 「迷惑メール振分」→● →「振分ける」／「振分けない」→●

3 「ふり分先」→● →フォルダを選択→●

デルモジ表示設定

デルモジ表示とは、テキスト中の単語や絵文字、顔文字などに対応して3Dアニメーションが表示される機能です。デルモジ表示の条件や背景色、表示速度を設定できます。

メインメニュー ▶ メール ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ せってい ▶ デルモジ表示設定

■受信メールをデルモジ表示する条件を設定する

「自動再生」→● →条件を選択→●

■表示する文字や背景の色を選択する

「文字色·背景色」→● →色を選択→●

重　要

- 本文のないSMS、S!メール通知はデルモジ表示されません。

補　足

- 表示できる文字数は、全角半角問わず150文字までです。以降は「…」と表示されます。
- デルモジ表示のスピードは、デルモジ表示／一時停止中に•○•で変更することができます。

Yahoo!ケータイをご利用になる前に

Yahoo!ケータイについて

インターネットに接続して、ソフトバンク携帯電話で閲覧できる携帯専用のポータルサイト「Yahoo!ケータイ」を利用した情報の閲覧ができます。
本書では、総称を「インターネット」、携帯専用ポータルサイトを「Yahoo!ケータイ」と表記します。

■Yahoo!ケータイでできること（15-3ページ）

- ●Yahoo!ケータイの情報画面の閲覧
- ●画像などのデータのダウンロード
- ●動画／音楽のストリーミング

情報の保存について

インターネットで入手したメニューや情報は、「キャッシュ」と呼ばれるメモリ内に一時保存されます。
キャッシュに保存されている情報は、メモリが一杯になると古い情報から自動的に消去されます。

- ●一度表示した情報画面をもう一度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュに一時保存されている情報が表示されることがあります。最新の内容を見るには、情報を更新してください（15-6ページ）。
- ●保存容量については、メモリ容量一覧（19-16ページ）を参照してください。

補　足

- ●キャッシュに一時保存されている情報は消去できます（15-12ページ）。
- ●キャッシュに保存されない情報もあります。
- ●保存された情報は、インターネットを終了したり、電源を切っても消去されません。

SSL／TLSについて

SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル（通信規約）です。SSL／TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。本機では、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されていて、確認もできます（15-9ページ）。

SSL／TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任において SSL ／ TLS を利用するものとします。
お客様自身による SSL ／ TLS の利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、ビートラステッド・ジャパン株式会社 、エントラストジャパン株式会社、日本ジオトラスト株式会社、RSA セキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社は、お客様に対し SSL ／ TLS の安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

情報画面の操作のしかた

画面のスクロール

上下や左右に画面があるときは、画面の右または下にスクロールバーが表示されます。[キー]または[キー]を押すと、続きの画面を表示できます。

カーソルの移動

画面内に選択可能な項目がある場合は、カーソルは[キー]を押すと次の項目に、[キー]を押すと前の項目に移動します。

次の画面に進む／前の画面に戻る

表示した情報画面は一時的に記憶されています。情報画面で[キー]（もどる）を押すと前の画面に戻り、[キー]（メニュー）を押して「**進む**」を選択すると次の画面に進みます。

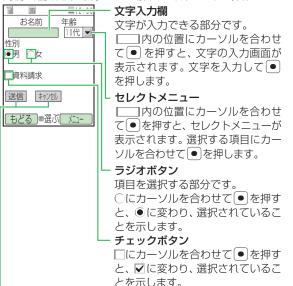
情報内の文字入力や選択／実行ボタンについて

入力欄や選択項目が表示された場合は、以下のように操作します。

文字入力欄
文字が入力できる部分です。
[ ]内の位置にカーソルを合わせて[●]を押すと、文字の入力画面が表示されます。文字を入力して[●]を押します。

セレクトメニュー
[ ]内の位置にカーソルを合わせて[●]を押すと、セレクトメニューが表示されます。選択する項目にカーソルを合わせて[●]を押します。

ラジオボタン
項目を選択する部分です。
○にカーソルを合わせて[●]を押すと、◉に変わり、選択されていることを示します。

チェックボタン
□にカーソルを合わせて[●]を押すと、☑に変わり、選択されていることを示します。

実行ボタン
登録内容の送信やキャンセルなど、動作を選択する部分です。
[ ]の位置にカーソルを合わせて[●]を押すと、[ ]内の動作を行います。

重　要

- 15-2ページの画面は内容を説明するための一例です。実際の画面とは異なる場合があります。

Yahoo! ケータイへのアクセス

知りたい情報、見たい情報や聞きたい情報を検索して入手できます。また、直接「http://www.△△.ne.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力して接続することもできます。

●通信中は画面上に「」が表示されます。通信中に中断したい場合は、（中止）を押します。

1 待受画面でを長く（約1秒以上）押す

■メニューからアクセスする

「Yahoo!ケータイ」→●

■URLを入力してアクセスする

「URL入力」→●→「直せつ入力」→●→URLを入力→●（2回）

■URL履歴からアクセスする

「URL入力」→●→「URLりれき」→●→履歴を選択→●（2回）

■履歴を使ってアクセスする

履歴には、アクセスしたページのアドレスが新しいものから最大20件まで記憶され、同じホームページへもう一度アクセスできます。

「全てのメニュー」→●→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「アクセスりれき」→●→履歴を選択→●

補　足

- 履歴を選択中に（メニュー）を押して「**消す**」を選択すると、URLを削除できます。

お気に入り

よく利用する情報をお気に入りに登録しておくと、あとでインターネットに接続しなくても簡単に呼び出せます。

お気に入りを登録する

1 情報画面を表示させる→（メニュー）→「お気に入り」→●

2 「登録」→●→タイトルを入力→●

重　要

- 著作権などの制限により情報が保存できないことがあります。
- すでに保存されているページと同じURLのページを保存した場合は、別のページとして保存されます。

補　足

- お気に入りにはURLや添付データなどのリンク情報を含むコンテンツページが保存されます。

お気に入りに登録した情報を確認する

1 待受画面でを長く（約1秒以上）押す

2 「お気に入り」→●

3 お気に入りを選択→●

ブックマーク

よく利用する情報のブックマークを登録しておくと、簡単な操作でインターネットに接続します。

ブックマークを登録する

1 情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「ブックマーク」→●

2 「登録」→●

● タイトルまたはURLを編集しない場合は、✉(終わり)を押してください。

3 タイトルの欄を選択→●→タイトルを編集→●→✉(終わり)

● フォルダに登録する場合は、フォルダを選択します。

ブックマークから接続する

1 待受画面でY!を長く(約1秒以上)押す

2 「ブックマーク」→●

3 情報のタイトルを選択→●

サービスセンターとの通信後、情報が表示されます。

補足

● 情報画面表示中も、ブックマークから情報を呼び出せます。
情報画面表示→Y!(メニュー)→「**ブックマーク**」→●→「**リスト呼び出し**」

ブックマークを管理する

ブックマークを分類するためのフォルダを作成したり、ブックマークやフォルダのタイトル変更、削除などができます。

フォルダを作成する

1 待受画面でY!を長く(約1秒以上)押す

2 「ブックマーク」→●

3 Y!(メニュー)→「フォルダ作成」→●

4 フォルダ名を入力→●

ブックマークのタイトルを編集する

1 待受画面でYを長く(約1秒以上)押す

2 「ブックマーク」→●

3 ブックマークを選択→Y(メニュー)

4 「へん集」→●→タイトルの欄を選択→●

●お買い上げ時はブックマークのタイトル編集はできません。「**インターネット設定**」(2-8ページ)を「**制限なし**」に設定すると編集することができます。

5 タイトルを編集→●→✉(終わり)

●フォルダ名を編集する場合は、ブックマーク一覧画面で編集したいフォルダを選択し、Y(メニュー)→「**フォルダ名へん集**」を選択します。

ブックマークを指定したフォルダに移動する

1 待受画面でYを長く(約1秒以上)押す

2 「ブックマーク」→●

3 ブックマークを選択→Y(メニュー)→「いどう」→●

4 フォルダを選択→●→「YES」→●

ブックマークをメールで送信する

1 待受画面でYを長く(約1秒以上)押す

2 「ブックマーク」→●

3 ブックマークを選択→Y(メニュー)→「URLメール送信」/「メール送信」→●

ブックマークを削除する

1 待受画面でYを長く(約1秒以上)押す

2 「ブックマーク」→●

3 ブックマークを選択→Y(メニュー)→「消す」→●

■1件削除する

「1こ」→●→「YES」→●

■全件削除する

「全て」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●

補 足

● フォルダを削除する場合は、ブックマーク一覧画面で削除したいフォルダを選択し、Y(メニュー)→「**フォルダを消す**」を選択します。

セキュリティロックを設定する

操作用暗証番号（1-19ページ）を入力しない限り、ブックマーク、お気に入り、URL入力、アクセス履歴を表示できないように設定できます。

1 **待受画面で[Y!]を長く（約1秒以上）押す**

2 **「全てのメニュー」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力**

3 **「ブックマーク」／「お気に入り」／「URL入力」／「アクセスりれき」→[Y!]（メニュー）**

4 **「セキュリティロック」→[●]→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力**

5 **「ロックする」／「やめる」→[●]**

情報表示中の各種操作

URLを入力してアクセスする

情報画面を表示中に「http://www.△△.co.jp」などで表示されるアドレス（URL）を入力し、ホームページへアクセスして、情報を入手できます。

1 **情報画面を表示させる→[Y!]（メニュー）→「全てのサブメニュー」→[●]→「URL入力」→[●]**

- 履歴からアクセスする場合は、「**URLりれき**」を選択します（15-3ページ）。

2 **「直せつ入力」→[●]→URLを入力→[●]（2回）**

最新の情報に更新する

表示中の情報を最新の情報に更新できます。

1 **情報画面を表示させる→[Y!]（メニュー）→「全てのサブメニュー」→[●]→「こう新」→[●]**

15

Yahoo!ケータイ

情報画面内のリンクの利用

情報に含まれる電話番号やE-mailアドレス、URLのリンクを利用して、電話の発信、メール作成、情報画面の閲覧ができます。また、電話番号やE-mailアドレスをアドレス帳に登録できます。

●利用できる項目には、アンダーラインが表示されます。

1 **情報画面を表示させる**

■電話をかける/アドレス帳に登録する

リンクを選択→●→「発信」/「アドレス帳登録」→●

■E-mailアドレスにメールを送信する/アドレス帳に登録する

リンクを選択→●→「メール送信」/「アドレス帳登録」→●

■リンクしてあるページにアクセスする

リンクを選択→●

情報内の文字をコピーする

情報画面の文字をクリップボードにコピーします。

1 **情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「テキストコピー」→●**

2 **コピーしたい先頭または最後の文字にカーソルを移動→●→コピーしたい範囲を指定→●**

●コピーされるのは文字と絵文字だけです。

情報表示中の便利な機能

情報画面の文字列を検索する

1 **情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「便利きのう」→●**

2 **「さがす」→●→検索する文字を入力→●**

3 **検索方法を選択→●→検索条件を選択→●→✉(さがす)**

表示している情報画面の文頭/文末にジャンプする

1 **情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「便利きのう」→●**

2 **「先頭へジャンプ」/「最後へジャンプ」→●**

画面URLをメールで送信する

URLが本文に貼り付けられたメールの作成画面が表示されます。

1 **情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「便利きのう」→●→「URLメール送信」→●**

15

Yahoo!ケータイ

情報画面をスケジュールに登録する

表示している情報画面をカレンダーのスケジュールに登録することができます。登録した情報画面はお気に入りに保存されます。

1 情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「便利きのう」→●

2 「スケジュール登録」→●→スケジュールを登録(12-9ページ)

情報画面を位置メモに登録する

位置情報を含んだ情報画面を表示しているときに、位置メモを登録できます。

1 情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「便利きのう」→●

2 「位置メモ登録」→●

情報画面のプロパティを確認する

情報画面のタイトル、ファイルサイズ、保存・転送の可・不可、URLを確認できます。

1 情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「便利きのう」→●

2 「プロパティを見る」→●→「ページプロパティ」→●

Flash®を再生する

1 情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「全てのサブメニュー」→●→「便利きのう」→●

2 「Flash(R)メニュー」→●→「始めから再生」/「続きから再生」→●

■再生を一時停止する

「一時停止」→●

サーバー証明書を確認する

SSL／TLS通信対応の情報画面を表示中に、適用されている証明書を確認できます。

●SSL／TLSについては15-1ページを参照してください。

1 **SSL／TLSで保護されている情報画面を表示させる→Y!(メニュー)→「便利きのう」→●→「プロパティを見る」→●**

2 **「サーバー証明書」→●**

情報内のファイルを利用する

携帯サイトの情報内に含まれる画像やメロディファイルをデータフォルダに保存、利用できます。

データフォルダに保存する

1 **ファイルを含む情報画面を表示させる→Y!(メニュー)**

2 **「ファイルほぞん」→●→ファイルを選択→●**

3 **「ほぞん」→●→「本体」／「メモリカード」→●**

■マイ絵文字を本体のデータフォルダに登録する

「マイ絵文字登録」→●

重　要

- 著作権などの制限によりファイルが保存できない場合があります。

プロパティを確認する

1 **ファイルを含む情報画面を表示させる→Y!(メニュー)**

2 **「ファイルほぞん」→●→ファイルを選択→●**

3 **「ファイルプロパティ」→●**

ファイルを再生する

1 **ファイルを含む情報画面を表示させる→Y!(メニュー)**

2 **「ファイルほぞん」→●→ファイルを選択→●**

3 **「再生／ひょうじ」→●**

重　要

- ファイルによっては正しく表示／再生できない場合があります。

リンクからファイルを利用する

1 ファイルを含む情報画面を表示させる

2 リンクを選択→●

ダウンロードが開始されます。

■**ファイルを再生する**
「再生／ひょうじ」→●

■**ファイルを保存する**
「ほぞん」→●

■**ファイルのプロパティを確認する**
「ファイルプロパティ」→●

■**ファイルを保存して壁紙に設定する**
「せってい」→●→✉(設定)

■**ファイルを保存して着信音に設定する**
「せってい」→●→「着うた･メロディ」／「ミュージック」→●→「音声着信」／「TVコール着信」／「メール受信」／「配信かくにん」／「着信おしらせ」→●(2回)

■**S!メール／SMSからストリーミング再生する**
「せつ続する」→●

重　要

- ストリーミング(動画や音楽をダウンロードしながら再生)中は、一時停止しても通信は継続され、パケット通信料が発生します。
- 著作権などの制限によりファイルが保存できない場合があります。
- ファイルによっては正しく表示／再生できない場合があります。

補　足

- ファイルを保存して壁紙に設定する場合、ファイルによっては、表示したあとにY!(メニュー)を押して切り取りや✉(リサイズ)を押してサイズの調節を行うことができます。

ブラウザの設定

文字のサイズを変更する

1 待受画面で[Y!]を長く(約1秒以上)押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「せってい」→[●]

3 「文字サイズ」→[●]→サイズを選択→[●]

補　足

- 情報画面の表示中に文字のサイズを変更する場合は、情報画面で[Y!](メニュー)→「**全てのサブメニュー**」→[●]→「**せってい**」→[●]→「**文字サイズ**」を選択します。

情報画面のスクロール単位を設定する

1 待受画面で[Y!]を長く(約1秒以上)押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「せってい」→[●]

3 「スクロール単位」→[●]→スクロール単位を選択→[●]

補　足

- 情報画面の表示中にスクロール単位を変更する場合は、情報画面で[Y!](メニュー)→「**全てのサブメニュー**」→[●]→「**せってい**」→[●]→「**スクロール単位**」を選択します。

文字コード種別を変更する

画面の文字が正しく表示されないときに、文字コード種別を変更して再表示します。

1 情報画面を表示させる→[Y!](メニュー)→「全てのサブメニュー」→[●]→「せってい」→[●]

2 「文字コード」→[●]→文字コード種別を選択→[●]

サウンドの音量を調節する

1 情報画面を表示させる→[Y!](メニュー)→「全てのサブメニュー」→[●]→「せってい」→[●]

2 「サウンド音量」→[●]→音量を調節→[●]

画像やメロディの受信を拒否する（テキストブラウズ）

インターネットから文字情報だけを受信するように設定できます。受信完了までの時間を短縮できます。

1 待受画面で[Y!]を長く(約1秒以上)押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「せってい」→[●]

3 「テキストブラウズ設定」→[●]

■画像の受信を拒否する

「イメージ」→[●]→「取得しない」→[●]

■メロディの受信を拒否する

「サウンド」→[●]→「取得しない」→[●]

補　足

- 受信を拒否した画像やメロディはアイコン（、）で表示されます。

メモリを管理する

キャッシュをすべて消去する

「キャッシュ」と呼ばれるメモリ内に一時的に保存されている情報をすべて消去します。

1 待受画面でを長く（約1秒以上）押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

3 「せってい」→●→「メモリ操作」→●

4 操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「キャッシュ消去」→●→「YES」→●

保存されているCookieをすべて消去する

1 待受画面でを長く（約1秒以上）押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

3 「せってい」→●→「メモリ操作」→●

4 操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「Cookie消去」→●→「YES」→●

認証情報を消去する

1 待受画面でを長く（約1秒以上）押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

3 「せってい」→●→「メモリ操作」→●

4 操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「認証情報消去」→●→「YES」→●

セキュリティ設定を行う

製造番号通知を設定する

ネットワークから要求があったときに、本体の製造番号（IMEI）をお客様のユーザIDとして自動的に送信するかどうかを設定できます。

1 待受画面で[Y!]を長く（約1秒以上）押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

3 「せってい」→[●]→「セキュリティ」→[●]

4 「製造番号通知」→[●]

5 「通知する」／「通知しない」→[●]

Referer（リファラ）送信を設定する

情報画面を移動するときに、リンク元のページ（Refererページ）を送出するかどうかを設定できます。

1 待受画面で[Y!]を長く（約1秒以上）押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

3 「せってい」→[●]→「セキュリティ」→[●]

4 「Referer送出」→[●]→「送出する」／「送出しない」→[●]

Cookieの有効／無効を設定する

Cookieとはサービスセンターと本機の間でやりとりするユーザ情報やアクセス履歴などの情報です。Cookieを有効（「**有効にする**」）にすると、サイトに接続したときの設定情報がCookieとして保存されるため、次回接続時に保存されているお客様専用の環境を利用できます。

1 待受画面で[Y!]を長く（約1秒以上）押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力

3 「せってい」→[●]→「セキュリティ」→[●]

4 「Cookie設定」→[●]

5 「有効にする」／「無効にする」／「毎回聞く」→[●]

スクリプト設定を行う

スクリプトが設定されている情報画面を表示するときに、確認画面を表示するかどうかを設定できます。

1 **待受画面でYを長く(約1秒以上)押す**

2 **「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

3 **「せってい」→●→「セキュリティ」→●**

4 **「スクリプト設定」→●→「ネットワーク接続時確認」／「実行しない」／「毎回聞く」→●**

SSL／TLS証明書を確認する

本機にあらかじめ登録されている、認証機関から発行された証明書を確認できます。

●SSL／TLSについては15-1ページを参照してください。

1 **待受画面でYを長く(約1秒以上)押す**

2 **「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

3 **「せってい」→●→「セキュリティ」→●**

4 **「ルート証明書表示」→●→証明書を選択→●**

認証情報を設定する

認証情報を保持するかどうかを設定できます。

1 **待受画面でYを長く(約1秒以上)押す**

2 **「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

3 **「せってい」→●→「セキュリティ」→●**

4 **「認証情報保持」→●→「保持する」／「ブラウザ終了で破棄」／「保持しない」→●**

SSL通信を設定する

SSL通信による暗号化データの送信時に確認画面を表示するかどうかを設定できます。

1 待受画面で[Y!]を長く(約1秒以上)押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

3 「せってい」→[●]→「セキュリティ」→[●]

4 「サーバー証明書」→[●]→「表示する」/「表示しない」→[●]

ダウンロードしたコンテンツの保存先を設定する

音楽ファイルなどのコンテンツを、情報画面からダウンロードしたときの保存先を設定できます。

1 待受画面で[Y!]を長く(約1秒以上)押す

2 「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

3 「せってい」→[●]

4 「ほぞん場所」→[●]→「本体」/「メモリカード」→[●]

補足

- 情報画面の表示中に保存先を変更する場合は、情報画面で[Y!](メニュー)→「**全てのサブメニュー**」→[●]→「**せってい**」→[●]→「**ほぞん場所**」を選択します。

ブラウザを初期化する

ブラウザの各種設定や、ブックマーク、お気に入り、アクセス履歴、認証情報、Cookie、キャッシュのデータをお買い上げ時の状態に戻します。

1 **待受画面で[Y!]を長く(約1秒以上)押す**

2 **「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「せってい」**

3 **「ブラウザ初期化」→[●]→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

4 **「YES」→[●]**

ブラウザの各種設定をリセットする

ブラウザの各種設定をお買い上げ時の状態に戻します。

1 **待受画面で[Y!]を長く(約1秒以上)押す**

2 **「全てのメニュー」→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「せってい」**

3 **「せっていリセット」→[●]→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力**

4 **「YES」→[●]**

S!アプリをご利用になる前に

S!アプリは、S!アプリを提供しているインターネットの情報画面からダウンロードできます。ダウンロードするには、インターネット利用時と同様の通信料がかかります。

●詳しくは、サービスガイドをご覧ください。
●本機では、ソフトバンク携帯電話専用のS!アプリのみご利用できます。

S!アプリについて

■インターネットでダウンロード（16-2ページ）
インターネットからダウンロードしたゲームや3D画像などのS!アプリは、S!アプリライブラリに保存されます。

■ネットワーク接続型S!アプリ（右記）
ネットワークに接続してゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手できます。

■待受設定（16-5ページ）
S!アプリを待受画面に設定しておくと、着信やメール受信時にアニメーションや音声でお知らせすることができます。

ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリには利用時に、本体だけで動作するものと、ネットワーク（インターネット）に接続する必要があるもの（ネットワーク接続型S!アプリ）があります。ネットワーク接続型S!アプリでは、ネットワークに接続してゲームを楽しんだり、リアルタイムに情報を入手できます。

●ネットワーク接続型S!アプリを利用するときは、接続するたびにインターネットの通信料がかかります。
●ネットワーク接続型S!アプリを利用するときに、あらかじめセキュリティ設定（16-5ページ）で「**ネットワークせつ続**」を「**初回確認のみ**」にしている場合は、初回利用時のみ確認画面が表示され、それ以降は自動的にネットワークに接続されます。

S!アプリのダウンロード

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→●

「**S!アプリライブラリ**」が表示されます。

2 「S!アプリダウンロード」→●→「YES」→●→S!アプリを選択→「ダウンロード」→●

3 「本体」/「メモリカード」→●

S!アプリのダウンロードが始まります。
ダウンロードが完了すると確認画面が表示されます。「**開始する**」または「**表示する**」を選択して、S!アプリを起動するかS!アプリのリストを表示することができます。「**ブラウザにもどる**」を選択すると、情報画面に戻ります。S!アプリに証明書があるときは、「**証明書確認**」を選択して証明書を確認できます。

重要

- 電池残量が少ないとダウンロードを正常に終了できない場合があります。
- USIMカードを差し替えると、ダウンロードしたS!アプリは利用できなくなります。

補足

- ダウンロード開始時に一時停止中のS!アプリがある場合は、終了確認画面が表示されます。ダウンロードを続行するには「**YES**」を選択します。
- **保存先のメモリが一杯または保存可能件数を超えた場合**
  - ・保存先が本体の場合、確認画面が表示されます。「**YES**」を選択し、不要なデータを削除してください。
  - ・保存先がメモリカードの場合、S!アプリをダウンロードできません。不要なS!アプリを削除するか(16-3ページ)、本体に保存してください。

S!アプリの起動

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→●

「**S!アプリライブラリ**」が表示されます。

2 S!アプリを選択→●

補足

- S!アプリ実行中に着信やメール受信などがあった場合の動作は、着信動作設定(16-6ページ)に従います。

S!アプリの一時停止／再開／終了

S!アプリを一時停止／再開／終了する

1 S!アプリの実行中→電源

2 「一時停止」／「再開」／「終わる」→●

補　足

● 本体を閉じるとS!アプリは一時停止します。

一時停止中のS!アプリを再開／終了する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→●

2 「再開」／「終わる」→●

S!アプリライブラリ

S!アプリを削除する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→●

「**S!アプリライブラリ**」が表示されます。

■1件削除する

S!アプリを選択→Y!(メニュー)→「消す」→●→「1こ」→●→「YES」→●

■複数選択して削除する

Y!(メニュー)→「消す」→●→「ふく数を選ぶ」→●→S!アプリを選択→●→✉(消す)→「YES」→●

■全件削除する

Y!(メニュー)→「消す」→●→「全て」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●

補　足

● お買い上げ時にあらかじめ登録されているS!アプリの種類によっては、削除できない場合があります。

S!アプリライブラリの表示を切り替える

S!アプリライブラリの表示を本体（データフォルダ）のライブラリからメモリカードのライブラリに切り替えることができます。メモリカード内のライブラリを表示中は、タイトルの左に「[SD]」が表示されます。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→[●]

「**S!アプリライブラリ**」が表示されます。

2 [✉]([SD])

● メモリカードから本体に切り替える場合は、[✉]([本体])を押します。

S!アプリのプロパティを確認する

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→[●]

「**S!アプリライブラリ**」が表示されます。

2 **S!アプリを選択→[Y!](メニュー)→「プロパティを見る」→[●]**

補　足

- プロパティでは、アプリ名、ベンダー名、バージョンなどの詳細情報を確認できます。確認できる項目は、S!アプリによって異なります。

S!アプリを移動する

S!アプリを本体（データフォルダ）のS!アプリライブラリまたはメモリカードのS!アプリライブラリに移動できます。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→[●]

「**S!アプリライブラリ**」が表示されます。

■1件移動する

S!アプリを選択→[Y!](メニュー)→「いどう」→[●]→「1こ」→[●]→「YES」→[●]

■複数選択して移動する

[Y!](メニュー)→「いどう」→[●]→「ふく数を選ぶ」→[●]→S!アプリを選択→[●]→[✉](いどう)→「YES」→[●]

■全件移動する

[Y!](メニュー)→「いどう」→[●]→「全て」→[●]→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→[●]

重　要

- 待受設定されているS!アプリをメモリカードに移動すると、待受設定は解除されます。
- お買い上げ時にあらかじめ登録されているS!アプリの種類によっては移動できない場合があります。またダウンロードしたS!アプリによっては、メモリカードに移動できない場合があります。
- 本体とメモリカード内に同じS!アプリがある場合は、S!アプリが上書きされます。

セキュリティを設定する

S!アプリ実行中、通話発信やネットワーク接続など、特定の機能を利用するときに確認画面を表示するかどうかを設定できます。

メインメニュー ▶ データフォルダ

1 「S!アプリ」→●

「**S!アプリライブラリ**」が表示されます。

2 S!アプリを選択→(メニュー)→「セキュリティ」→●

3 機能を選択→●

■確認画面を表示せず、機能を許可する
「全てきょか」→●

■機能を利用するたびに毎回確認画面を表示する
「毎回かくにん」→●

■S!アプリを起動するたびに1回だけ確認画面を表示する
「初回かくにん」→●

■機能を実行せず、確認画面も表示しない
「きょかしない」→●

補　足

- 表示方法の種類は機能によって異なります。

S!アプリ設定

S!アプリの各種設定ができます。

S!アプリを待受画面に設定する

待受画面にS!アプリを1件設定しておくことができます。待受設定されたS!アプリの開始時間も設定できます。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ ▶ S!アプリ設定

1 「待受設定」→●

■S!アプリを選択する
「S!アプリ待受リスト」→●→S!アプリを選択→●→「YES」→●

■S!アプリの起動開始時間を設定する
(メニュー)→「開始時間」→●→起動開始までの時間を入力→●

重　要

- 待受アプリ設定中や「**着信優先動作設定**」(16-6ページ)の「**音声着信**」を「**通知のみ**」に設定している場合は、電話がかかってきても簡易留守録(12-3ページ)は動作しません。
- 待受アプリの種類によっては、省電力(10-10ページ)の設定時間が過ぎると、一時停止する場合があります。

補　足

- 待受アプリ起動中に[電源]を押すと、待受設定されているS!アプリは一時停止状態になりますが、待受設定は解除されません。待受設定されているS!アプリを解除する場合は、「**待受設定**」で「**OFF**」を選択します。
- S!アプリライブラリ（16-3ページ）から待受設定可能なS!アプリを選択しても、待受設定を行うことができます。

S!アプリ実行中の優先度を設定する

S!アプリ実行中に電話がかかってきたときなどに着信を優先してS!アプリを一時停止するか、S!アプリを一時停止せずに着信の通知だけを行うかを設定します。

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ **操作用暗証番号を入力（1-19ページ）** ▶ S!アプリ ▶ S!アプリ設定

1 **「着信優先動作設定」→[●]**

■音声着信したときの設定をする

「音声着信」→[●]→「着信動作優先」／「通知のみ」→[●]

■TVコール着信したときの設定をする

「TVコール着信」→[●]→「着信動作優先」／「通知のみ」→[●]

■メールを受信したときの設定をする

「メール受信」→[●]→「受信動作優先」／「通知のみ」→[●]

■アラームが起動したときの設定をする

「アラーム通知」→[●]→「アラーム動作優先」／「通知のみ」→[●]

S!アプリの再生音量を設定する

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ **操作用暗証番号を入力（1-19ページ）** ▶ S!アプリ ▶ S!アプリ設定

1 **「音量設定」→[●]**

2 **音量を調節→[●]**

補　足

- マナーモードを「**オリジナルマナー**」（10-1ページ）に設定している場合は、再生音量はオリジナルマナーで設定したS!アプリの音量に従います。

S!アプリのバックライトを設定する

メイン メニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ ▶ S!アプリ設定

1 「バックライト設定」→●

■バックライトの点灯方法を設定する

「ON/OFF」→●→「常時ON」/「常時OFF」/「せってい通り」→●

■バックライト点滅動作を設定する

「点滅設定」→●→「ON」/「OFF」→●

補　足

- 「**せってい通り**」を選択した場合は、バックライト設定(10-10ページ)に従います。

S!アプリのバイブレーターを設定する

メイン メニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ ▶ S!アプリ設定

1 「バイブせってい」→●

2 「ON」/「OFF」→●

メモリカードのS!アプリ情報を更新する

メモリカードを他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用（データ編集や追加、消去など）したときは、メモリカードのS!アプリの情報を更新する必要があります。

メイン メニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ

1 「メモリカード同期」→●→「YES」→●

補　足

- S!アプリの数やサイズによっては、情報の更新が終了するまで時間がかかる場合があります。

S!アプリのライセンス情報の確認

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ

1 「インフォメーション」→●

S!アプリのルート証明書の確認

メインメニュー ▶ せってい ▶ 全てのせってい ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ S!アプリ

1 「S!アプリルート証明」→●→証明書を選択→●

S! GPS ナビの利用

S! GPS ナビについて

S! GPSナビは、GPS衛星による測位情報と、基地局との通信による測位情報を使用しています。
自分のいる場所を地図で確認したり、他の位置情報対応ソフトバンク携帯電話に知らせることができます。また、ナビアプリを利用して、自分のいる場所の周辺情報を検索したり、目的地までのルート案内などのサービスが利用できます。
本機にはあらかじめナビアプリが登録されています。

重　要

- GPS衛星または基地局の信号による電波の受信状況が悪い場所でご利用の場合は、位置情報の精度が低くなることがあります。
- 正しい位置情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。
- 提供した位置情報に起因する障害については、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 測位機能ロック中(17-4ページ)は測位できません。

ナビアプリを起動する

ナビアプリを使って、現在地の周辺情報を取得したり、目的地までのルートを確認できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「ナビアプリ」→●

重　要

- 他のS!アプリが一時停止中の場合はナビアプリを起動できません。

イチなびを設定する

測位要求のプッシュ（携帯電話やパソコンなどの位置情報サービスによる現在地測位要求）を受信した場合の通知方法を設定できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー

1 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「イチなび」→●

- 以降の操作は画面の指示に従ってください。
- 詳しいサービスのご利用に関しては「イチなびカンタンガイド」をご覧ください。

現在地を確認する

ナビアプリを起動して現在地を表示します。

メインメニュー▶ ツール ▶ S! GPSナビ

1 「げんざいち地図」→●

●位置情報を送信するかどうかの確認画面が表示されます。「**今後かくにんなし**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

重　要

- 位置情報送信の設定(17-5ページ)を「**送信しない**」にしていると、現在地を確認できません。「**毎回聞く**」または「**送信する**」にしてください。

補　足

- 位置情報を取得すると測位精度が3段階で表示されます。測位精度「**3**」ではほぼ正確な位置情報が、「**2**」では比較的正確な位置情報が取得されています。「**1**」の場合は、正確な位置情報が取得されていない可能性があるので、場所を変えてもう一度測位することをおすすめします。

現在地を送信する

メインメニュー▶ ツール ▶ S! GPSナビ

1 「げんざいちメール」→●

●現在地を測位したあと、位置情報が本文に挿入され、メール作成画面が表示されます。

位置履歴を利用する

過去に取得した位置情報を最新の20件まで確認できます。位置履歴の左側に表示される「」は測位に成功したことを、「」は失敗したことを表します。

メインメニュー▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 位置りれき

1 位置情報を選択→(メニュー)

■位置情報から地図を確認する

「地図を見る」→●→「送信する」/「今後かくにんなし」→●→ナビアプリを起動し地図を表示

●「**今後かくにんなし**」を選択すると、次回から確認画面は表示されません。

■ナビアプリを起動

「ここへ行く」→●→ナビアプリ起動

■位置情報をS!メールで送信する

「位置メール」→●→メール作成画面表示

●以降の操作は、S!メールの作成/送信(14-4ページ)を参照してください。

■位置情報を位置メモリストに登録する

「位置メモ登録」→●

■アドレス帳に位置情報を登録する

「アドレス帳登録」→●

■1件削除する

「消す」→●→「1つ消す」→●→「YES」→●

■全件削除する

「消す」→●→「全て消す」→●→操作用暗証番号(1-19ページ)を入力→「YES」→●

詳細を確認する

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 位置りれき

1 位置情報を選択→●

補足

- 位置履歴の件数が20件を超えると、一番古い履歴から順に削除されます。
- 途中で測位を中止した場合は位置履歴に記憶されません。

位置メモリストに登録する

取得した位置情報を位置メモリストに登録できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ 位置メモリスト

1 未登録の位置メモを選択→●

2 位置情報を追加→●→タイトルを入力→●

補足

- 位置メモリストに登録済みの場合は、「**位置メモリスト**」を選択したあと、(メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  地図を見る／**ここへ行く**／**位置メール**／**アドレス帳登録**／**位置情報更新**／**消す**／**タイトルへん集**

設定

クイック GPS を設定する

クイックGPSの有効時間内では、通常よりも位置情報を早く取得するために、常に基地局と通信をして測位情報を取得します。クイックGPSを設定すると画面上に「」が表示されます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ クイックGPS

1 時間を選択→●→「YES」→●

重要

- クイックGPSを設定すると常にインターネットに接続している状態になるため、通信料がかかります。

補足

- 圏外などで位置情報が取得できない状態になると表示が「」(グレー)に変わります。

地図のURLを設定する

インターネットで地図を表示させるときの地図プロバイダを設定します。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ナビ設定

1 「地図URL設定」→●

■地図URLを登録する

未登録の項目を選択→(メニュー)→「URLへん集」→●→URLを入力→●

■表示名を編集する

地図URLを選択→(メニュー)→「名前へん集」→●→表示名を編集→●

■地図URLを編集する

地図URLを選択→(メニュー)→「URLへん集」→●→「YES」→●→URLを編集→●

■地図URLを設定する

地図URLを選択→●

■地図URLを削除する

地図URLを選択→(メニュー)→「消す」→●→「YES」→●

重　要

- お買い上げ時に設定されている地図URLは編集／削除できません。

ナビアプリ選択

起動するナビアプリを選択します。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ナビ設定

1 「ナビアプリ選択」→●

2 設定したいナビアプリを選択→●

重　要

- USIMカードを差し替えた場合は、オールリセットまたは本体メモリクリア(11-5ページ)を行ってください。

測位機能をロックする

測位機能を使用できないように設定できます。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ナビ設定

1 「測位機能ロック」→●

2 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

3 「ON」／「OFF」→●

位置情報の送信を設定する

情報取得時に位置情報の送信要求があったとき、位置情報を自動的に送信するかどうかを設定します。

メインメニュー ▶ ツール ▶ S! GPSナビ ▶ 全てのメニュー ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ナビ設定

1 「位置情報送信」→●→◎→●

2 操作用暗証番号(1-19ページ)を入力

■**毎回確認画面を表示させる**

「毎回聞く」→●

■**確認画面を表示せずに位置情報を送信する**

「送信する」→●

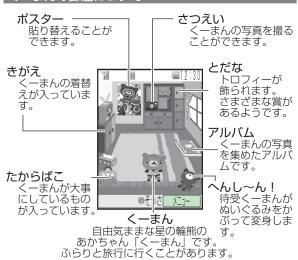
■**確認画面を表示させせずに位置情報の送信もしない**

「送信しない」→●

くーまんの部屋

自由気ままな星の輪熊のあかちゃん「くーまん」の部屋を起動すると、くーまんを変身させたり、くーまんからメールを受信したりできます。

くーまんの部屋について

補足

- くーまんの秘密は、本機専用のウェブサイトTOSHIBA User Club Site（18-2ページ）で一部公開されています。

くーまんの部屋を起動する

メインメニュー ▶ くーまんの部屋

- くーまんの部屋起動確認画面が表示されたときは、「**開始する**」を選択します。
- 待受くーまん（10-10ページ）の設定確認画面が表示されたときは、「**YES**」または「**NO**」を選択します。

補　足

- くーまんの部屋で[Y!](メニュー)を押して、以下の操作を行うことができます。
  もようがえ:くーまんの部屋を模様がえすることができます。くーまんデータ内の「**お部屋データ**」に保存されている部屋に変更できます。
  くーまんメール:くーまんからのメール(くーまんメールボックス)を確認することができます(18-3ページ)。
  くーまんデータ:くーまんデータ内のファイルの表示、消去、メール添付などを行うことができます。
  マイデータ登録:自分の名前を設定すると、くーまんが名前を覚えてくれます。また、誕生日、記念日(アニバーサリー)を設定すると、くーまんがお祝いしてくれます。
  UserClubSite:本機専用のウェブサイトTOSHIBA User Club Siteに接続して、くーまんと遊ぶためのアイテムをダウンロードすることができます。
  ヘルプ:ヘルプ機能を呼び出します。くーまんの部屋の操作内容などを確認することができます。
  メモリのかくにん:くーまんデータで使用しているメモリの使用状況を確認することができます。
  くーまんOFF:くーまん機能(くーまんメール、待受くーまん、くーまんの部屋)を終了します。
- くーまんと遊ぶためのアイテムは、くーまんの部屋メニューから「**UserClubSite**」を選択したときのみダウンロードできます。

補　足

- くーまんと遊ぶためのアイテムが一杯になった場合は、残しておきたいアルバム画像を選択したあと、[Y!](メニュー)を押して、データフォルダやメモリカードにコピーしてから、くーまんデータ内から削除してください。
- くーまんは、ふらりと旅行に行くことがあります。旅行中は会うことができませんが、旅行先からメールを送ってくれることがあります。しばらくすると部屋に戻ってきますので、時間をおいて何度かくーまんの部屋を起動してみてください。

くーまんと遊ぶ

くーまんが大事にしている宝箱をのぞいたり、待受くーまん（10-10ページ）を変身させたり、記念撮影したりできます。

例：待受くーまんを変身させる場合

1　くーまんの部屋→[●]

くーまんの部屋が操作できるようになります。

2　[✉](前へ)／[Y!](次へ)で「へんし～ん！」を選択→[●]

3　変身用キャラクターを選択→[●]

●くーまんの部屋では変身前の洋服を着ています。

補　足

- 「**たからばこ**」を選択した場合は、くーまんの「**たからもの**」が表示されます。「**たからもの**」を選択し、(メニュー)→「**メール送信**」を選択すると、メールに添付することができます。添付した「**たからもの**」は「**たからばこ**」からなくなります。
- 「**きがえ**」を選択した場合は、くーまんを着替えさせることができます。くーまんは、日中と夜で別の洋服を着ていますので、新しい洋服は、着替えた時間帯(日中または夜)にだけ着るようになります。
  たとえば、以下の表のように、日中に洋服Bに着替えた場合は、日中だけ洋服Bを着るようになります。夜になると、夜の洋服Cに着替えます。続いて夜に洋服Cから洋服Dに着替えると、次の日は、日中は洋服Bを着て、夜は洋服Dを着るようになります。

例	日中	夜
ある日の洋服	洋服Aを着る	洋服Cを着る
日中(洋服Aを着ているとき)に洋服Bに着替えると	洋服Bを着る	洋服Cを着る
続いて、夜(洋服Cを着ているとき)に洋服Dに着替えると	洋服Bを着る	洋服Dを着る
次の日になると	洋服Bを着る	洋服Dを着る

  また、季節ごとにも別の洋服を着ますので、時間帯と同様に季節ごとに着替えることができます。

くーまんからのメールを確認する

初めてくーまんの部屋を起動したあとや、くーまんが旅行に出かけているときなどに、メールを送ってくれることがあります。くーまんからのメールには、プレゼントが添付されていることがあります。

1 **くーまんの部屋→(メニュー)→「くーまんメール」→●**

2 **メールを選択→●**

補　足

- くーまんからメールが送られてこないようにするには、くーまんの部屋で(メニュー)→「**くーまんOFF**」を選択します。
- くーまんメールは、メールボックス(14-11ページ)と同様の操作で確認、保護、消去が行えます。
- くーまんメールは、メールボックス内の「受信メール」(14-11ページ)とメモリを共有しています。受信メールのフォルダから全件消去の操作を行ったり、受信メールの自動削除設定(14-15ページ)を「**せっていする**」に設定してメールフォルダが一杯になったりすると、くーまんメールも消去の対象となります。
- 添付されていたデータは、データフォルダまたはくーまんデータフォルダに保存できます。
- くーまんメールは、サービスセンターを利用しない疑似メールです。通信料はかかりません。
- くーまんメールは以下の方法でも起動できます。
  メインメニュー→「**メール**」→「**メールボックス**」→「**受信メール**」

機能一覧

機能名		初期値	参照先
S!アプリ	S!アプリ設定	待受設定：OFF、開始時間：3秒、着信優先動作設定（音声着信：着信動作優先、TVコール着信：着信動作優先、メール受信：通知のみ、アラーム通知：アラーム動作優先）、音量設定：レベル3、バックライト設定（ON／OFF：せってい通り、点滅設定：ON）、バイブせってい：ON	16章
Yahoo!ケータイ	せってい	文字サイズ：小さめ、スクロール単位：1行、テキストブラウズ設定（イメージ：取得する、サウンド：取得する）、 セキュリティ（製造番号通知：通知しない、Referer送出：送出する、Cookie設定：有効にする、スクリプト設定：ネットワーク接続時確認、認証情報保持：ブラウザ終了で破棄、サーバー証明書：表示する）、ほぞん場所：本体	15-11ページ
カメラ	カメラ	画ぞうサイズ（モバイルカメラ：W240×H320、デジタルカメラ：W2048×W1536）、日付スタンプ：OFF、日付スタンプ文字色：白文字黒フチ、画質：ファイン、画像効果：OFF、シャッター音：パターン1、照明調節：自動、テンキーショートカット：ON、ほぞん場所：本体、アイコン出す／消す：表示あり、ファイル名：日時、自動ほぞん：OFF、モード：モバイルカメラ、自分どり：OFF、夜景モード：OFF、連写モード：OFF、フレームを付ける：OFF、タイマーでとる：OFF、モバイルライト：OFF、ホワイトバランス：オート、色調調整：標じゅん、露出補正：±0.0EV	7章

機能名		初期値	参照先
カメラ	ムービー	画質（ビデオカメラ：ノーマル、ムービーメール：ノーマル、ムービー写メール：エコノミーに固定）、画像効果：OFF、開始／終りの音：パターン1、スクリーンきりかえ：ノーマルスクリーン、アイコン出す／消す：表示あり、プレビュー：ON、ファイル名：日時、ほぞん場所：本体、照明調節：自動、テンキーショートカット：ON、録画モード：ムービーメール、自分どり：OFF、音声録音：ON、タイマーでとる：OFF、モバイルライト：OFF、ホワイトバランス：オート、色調調整：標じゅん、露出補正：±0.0EV、エンコード：MPEG4	7章
	バーコードリーダー	露出補正：±0.0EV	7-11ページ
メール	ひょうじ方法	文字サイズ：小さめ、スクロール単位：1行ずつ、アドレス表示：全て表示	14-22ページ
	メール作成設定	簡いあて先リスト：未登録、メールグループ設定：未登録、署名設定：署名なし、初期メールタイプ：SMS、メール切替通知：表示する	14-22ページ
	送信設定	確認画面設定：表示する、確認バイブ設定：ON、配信かくにん：しない、期限：最大、重要度：ふつう、配信時間指定：すぐに配信、へん信アドレス：OFF	14-24ページ
	受信せってい	自動受信：電話番号のみ自動、自動で開く（画ぞうファイル：表示する、音ファイル：再生しない）、迷惑メール設定（迷惑メール振分：振分けない、ふり分先：めいわくフォルダ）	14-24ページ
	デルモジ表示設定	自動再生：未読のみ、文字色・背景色：パターン1	14-25ページ
	受信メール	自動で消える：せっていしない	14-15ページ
	送信メール	自動で消える：せっていする	
くーまんの部屋		くーまんデータ：サムネイル表示、マイデータ登録（名前：あのね、、たん生日：01月01日、アニバーサリー（名前：だいじな日、日付：01月01日））	18-2ページ

機能名		初期値	参照先
ツール	アラーム	アラーム：OFF、アラーム音：パターン1、アラーム音量：レベル3、バイブ：OFF、音の長さ：60秒、画ぞう：オリジナル、起動せってい：1回のみ、スヌーズ：OFF	12-1ページ
	るす録	録音せってい：OFF、録音開始時間：6秒	12-3ページ
	メモ帳	−	12-4ページ
	でんたく	税りつ：5%	12-4ページ
	カレンダー	スケジュール：未登録、アラーム（おしらせ君：OFF、音の長さ：60秒、アラーム音：パターン1、アラーム音量：レベル3、バイブ：OFF、画ぞう：オリジナル）、カレンダーロック：やめる	12-5ページ
	予定リスト	予定リスト：未登録、アラーム（おしらせ君：OFF、音の長さ：60秒、アラーム音：パターン1、アラーム音量：レベル3、バイブ：OFF、画ぞう：オリジナル）、予定リストロック：やめる	12-14ページ
	時間割	時間割：未登録、時間せってい：00：00	12-17ページ
	キッチンタイマー	−	12-18ページ
	ボイスレコーダー	保存先設定：本体	12-19ページ
	世界時計	−	12-21ページ
	データ一括転送	−	12-22ページ
	引っ越し機能	−	12-25ページ
	ソフトウェア更新	−	19-12ページ
データフォルダ		表示形式：サムネイル（3×3）	9章
S! GPSナビ		クイックGPS：OFF、地図URL設定：NAVITIME（http://map.navitime.jp/）、ナビアプリ選択：NAVITIME、測位機能ロック：OFF	17章

機能名		初期値	参照先
アドレス帳		自分のデータ：自局電話番号のみ、スピードダイヤル：未登録、ほぞん先を選ぶ：本体、アドレス帳きん止：禁止しない、さがす方法：リストにする	5章
音・バイブ	**通常モード**	音の大きさ：レベル3、音の種類：パターン1、音の長さ：5秒、フィーリングせってい：ON、バイブせってい：OFF、ボタン音量：レベル1、ボタン音：オリジナル1、こう果音量：レベル1、こう果音：オリジナル、サウンド音量：レベル3、お話中の大きさ：レベル5、スピーカー音量：レベル5、電池アラーム音：ON	10章
	マナーモード（サイレント）	音の大きさ：サイレント、バイブせってい：パターン1、アラーム：OFF、フィーリングせってい：せってい通り、こう果音：OFF、電池アラーム音：OFF、るす録：せってい通り	
	マナーモード（アラーム）	音の大きさ：サイレント、バイブせってい：パターン1、アラーム（アラーム：せってい通り、バイブせってい：せってい通り）、フィーリングせってい：せってい通り、こう果音：OFF、電池アラーム音：OFF、るす録：せってい通り	
	マナーモード（オリジナルマナー1～3）	音の大きさ：サイレント、バイブせってい：パターン1、アラーム（アラーム音量：サイレント、バイブせってい：パターン1）、フィーリングせってい：ON、こう果音：OFF、電池アラーム音：OFF、るす録：ON	
マナーモード		サイレント	10-1ページ

付録

19

機能名		初期値	参照先
ディスプレイ設定	待受ひょうじ	かべ紙：プリセット画ぞう、時計／カレンダー：1行デジタル	10章
	画面表示設定	画面デコ（アイコン）：レンジャー／ジュエリー、画面デコ（ウィンドウ）：レンジャー／ジュエリー、着信イラスト：レンジャー／ジュエリー、メールアニメ：レンジャー／ジュエリー、ダウンロード中：レンジャー／ジュエリー、ウェイクアップ：ノーマル、シャットダウン：ノーマル	
	着信時顔写真	ON	
	文字設定	文字サイズ（そうさ画面：中、メールの画面：小さめ、ブラウザ：小さめ、文字入力：小さめ）、文字色：パターン1	
	バックライト設定	省電力（省電力：1分、キーバックライト：ON）、ディスプレイ（照明時間：15秒、明るさ：明るい）	
	イルミネーション	お知らせランプ(ふざい着信:カラー1、メール:カラー2、配信かくにん:カラー3、着信おしらせ:カラー4)、着信イルミネーション(音声着信:カラー1、TVコール着信:カラー2、メール受信(イルミパターン:カラー3、フィーリング:ON)、配信かくにん:カラー4、着信おしらせ:カラー5)	
一般設定	時計せってい	12h/24h：24h、2都市時計（都市1：東京、都市2：東京、メイン都市を選ぶ：都市1、サマータイムON／OFF：OFF）	10-7、12-21ページ
	サブメニュー履歴	表示する	10-12ページ
	マルチファンクションボタン	：カレンダー、：アドレス帳、：発信履歴、：着信履歴	10-12ページ
	サイドキー設定	簡単お知らせ	

付録

19

機能名		初期値	参照先
セキュリティ	PIN1コード設定	−	11-1ページ
	PIN1コード変更	9999	
	PIN2コード変更	9999	
	暗証番号変更	9999	
	キーそうさロック	本体クローズ：OFF、省電力：OFF、パワーオフ：OFF	11-2ページ
	シークレットモード	表示しない	11-4ページ
	迷惑メール設定	迷惑メール振分：振分けない、ふり分先：めいわくフォルダ	2-7ページ
	制限モード	発信先固定（発信先リスト：未登録）、インターネット設定：一般サイト禁止	11-6ページ
通話設定	通話時間・料金	通話時間：000：00：00、累積通話時間：000：00：00、通話料金：−、累積通話料金：−、通貨設定（単位：−、レート：−）、通話料金表示：OFF、通話料金上限：−	3-8、3-9ページ
	応答設定	オープン通話：OFF、エニーキーアンサー：OFF	10-13ページ
	TVコール設定	他の画ぞう：OFF、受信画質：ふつう、保留設定（通話中保留：プリセット画ぞう、応答保留：プリセット画ぞう）、音声ミュート：OFF、スピーカーホン：ON、自動応答（ON／OFF：OFF、自動応答リスト：未登録）、自分かくにん：ON	6章
	着信きょひ	電話番号指定（拒否／許可：許可、拒否リスト編集：未登録）、アドレス帳以外：許可、通知なし：許可、公しゅう電話：許可、通知ふか：許可	2-6ページ
	オフラインモード	OFF	3-11ページ
	発信者番号通知	OFF	10-14ページ
くーまん設定	待受くーまん	OFF	10-10ページ

付録

19

機能名		初期値	参照先
優先動作設定		操作中（メール受信：割り込み、配信かくにん：バックグラウンド）、ムービー録画中（メール受信：割り込み、配信かくにん：バックグラウンド）、ボイスレコーダー（メール受信：割り込み、配信かくにん：バックグラウンド）、S!アプリ（音声着信：着信動作優先、TVコール着信：着信動作優先、メール受信：通知のみ、アラーム通知：アラーム動作優先）	10-15ページ
メモリ設定	メモリのかくにん	－	10-15ページ
	メモリカードフォーマット	－	8-3ページ
オプションサービス	転送電話サービス	－	13-2ページ
	留守番電話サービス	－	13-3ページ
	割込通話サービス	－	13-5ページ
	多者通話サービス	－	13-6ページ
	発着信規制サービス	－	13-7ページ
通話りれき	発信りれき	－	3-6、3-7ページ
	着信りれき	－	
文字入力		入力よそく：ON、入力方式：標じゅん入力、文字サイズ：小さめ、クリップボード：未登録	4章
#長押し	マナーモード	解除	3-10ページ

機能名		初期値	参照先
制限機能	発信先設定	電話発信：制限なし、メール送信：制限なし	2章
	着信きょひ	―	
	迷惑メール設定	迷惑メール振分：振分けない、ふり分先：めいわくフォルダ	
	インターネット設定	一般サイト禁止	
	S! アプリ設定	制限なし	
	使いすぎ防止	使用量設定（音声発信：制限なし、TVコール発信：制限なし、メール送信：制限なし、パケット通信：制限なし）、締日設定：月末	
	時間帯制限設定	制限設定：制限なし、時間帯設定：00：00～00：00	
れんらく先リスト		お知らせ先：アドレス、到着お知らせ：する、出発お知らせ：する、簡単お知らせ：する、ブザー連動電話：しない、ブザー連動メール：する	2-1ページ
防犯ブザー・ランプ	防犯ブザー設定	ON	2-2ページ
	防犯ランプ設定	ON／OFF：ON、時間指定：5分	2-2ページ

故障かな？と思ったら

現象	確認すること／対処方法
電源が入らない	・電池パックは正しく取り付けられていますか？（1-10ページ） ・電池切れになっていませんか？（1-9ページ）
「充電器との接続を確認してください」と表示され、充電できない	・充電端子や外部接続端子、電池パックのコネクターなどが汚れていませんか？ 乾いた綿棒などで清掃してください。
電源を入れたあと、通常の操作ができない	・PIN1認証画面が表示されていませんか？ 「**PIN1コード設定**」（11-1ページ）を「**有こうにする**」にしています。PIN1コードを入力してください。 ・「 」、「**キーそうさロック**」と表示されていませんか？ キー操作ロックが設定されています（11-2ページ）。操作用暗証番号（1-19ページ）を入力してください。 ・「**有効なUSIMカードを挿入してください**」と表示されていませんか？ 電源をオフにし、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください（1-2ページ）。
電話やTVコールがつながらない、またはメールやインターネットが利用できない	・「 」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ・内蔵アンテナ部分（1-5ページ）を手などで覆っていませんか? ・「 」、「**オフラインモード**」と表示されていませんか？ オフラインモードを解除してください（3-11ページ）。
電話やTVコールがかけられない	・市外局番からかけていますか？ ・「**現在電話がかかりにくくなっております**」と表示されていませんか? 回線が混み合っています。しばらくたってからもう一度かけ直してください。 ・発信先固定を設定していませんか？（11-6ページ） ・発信規制を設定していませんか?（13-7ページ）

現象	確認すること／対処方法
電話やTVコールが着信しない	・着信拒否を設定していませんか？（2-6ページ） ・転送電話サービス（13-2ページ）や留守番電話サービス（13-3ページ）で、「**よび出なし**」の設定をしていませんか？ ・着信規制を設定していませんか？（13-7ページ）
メールが送信できない	・発信先固定を設定していませんか？（11-6ページ） ・発信規制を設定していませんか？（13-7ページ）
メールが受信できない	・着信規制を設定していませんか？（13-7ページ）
通話の途中に途切れたり、切れたりする	・「圏外」が表示されていませんか？電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。 ・内蔵アンテナ部分（1-5ページ）を手などで覆っていませんか？
ボタンを押しても、何も反応しない	・「🔑」、「**キーそうさロック**」と表示されていませんか？ キー操作ロックが設定されています（11-2ページ）。操作用暗証番号（1-19ページ）を入力してください。

付録

19

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要な場合にはネットワークを利用して更新することができます。

- ソフトウェアの更新には、通信料は発生しません。
- ソフトウェアの更新方法には、「**今すぐ更新**」と「**予約更新**」の２種類があります。
  「**今すぐ更新**」：すぐにソフトウェア更新を行います。
  「**予約更新**」：更新する日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。
- ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新は、電池が十分に充電されている状態で実行してください。また、更新中には電池パックを取り外さないでください。
- ソフトウェア更新は、電波状態の良い環境で、移動せずに実行してください。
- ソフトウェア更新中は、他の機能は操作できません。また、他の機能が起動しているときはソフトウェア更新を行うことはできません。
- ソフトウェア更新は、本機に登録されたアドレス帳、画像、サウンドなどを残したまま行うことができますが、本機の状態（故障・破損・水漏れ等）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。

重　要

- ソフトウェア更新に失敗した場合、本機が使用できなくなることがあります。**ソフトバンクお客さまセンターの故障受付**(19-32ページ)までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

メインメニュー ▶ ツール ▶ 全てのツール ▶ 操作用暗証番号を入力(1-19ページ) ▶ ソフトウェア更新

1 「YES」→●

2 「同意する」→●(2回)→交換機用暗証番号(1-19ページ)を入力→✉(決定)

- チェックの結果が表示されます。

■すぐにソフトウェアを更新する場合

「今すぐ更新」→●→ダウンロードが完了したら●

- ダウンロード完了のメッセージが表示されます。
- ソフトウェアが更新されると、自動的に電源が入れ直されます。再起動後、更新情報の確認画面が表示されます。

■日時を予約してソフトウェアを更新する場合

「予約更新」→ [●] → [✉]（YES）→希望日を選択→ [●] →希望時刻を選択→ [●] （2 回）

●希望する予約日／予約時刻が表示されていない場合は、「**次の週に進む**」／「**次の時刻に進む**」を選択してください。

予約時刻になると、ソフトウェア更新の確認画面が表示されます。[●] を押すか、そのまま約 10 秒間経過すると自動的にソフトウェア更新が実行されます。

重　要

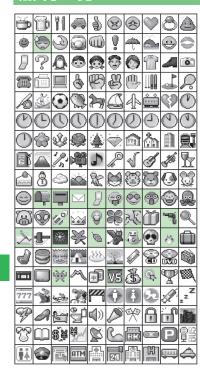
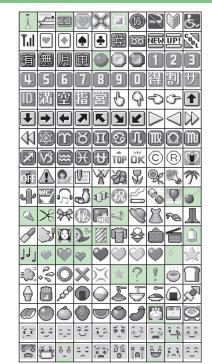
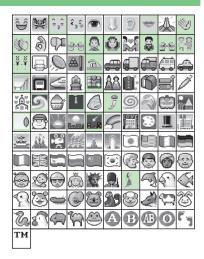
- 他の機能を操作しているときは、予約した日時にソフトウェア更新は実行されません。
- 予約日時に圏外表示の状態になった場合は、ソフトウェア更新は実行されません。

補　足

- ソフトウェア更新の予約をキャンセルするには、以下の操作を行います。
  メインメニュー→「**ツール**」→「**全てのツール**」→操作用暗証番号（1-19ページ）を入力→「**ソフトウェア更新**」→「**YES**」→ [●] →「**同意する**」→ [●]（2回）→交換機用暗証番号を入力→[✉]（決定）→[✉]（YES）→「**予約キャンセル**」→ [●] →[✉]（YES）→ [●]

付録

19

絵文字一覧

- □部分の絵文字は、動く絵文字となります。
- 一部の絵文字は、受信したソフトバンク携帯電話の機種により正しく表示されない場合があります。

ピクチャー一覧

キラキラライン	
星空	
おめでとう	
ありがとう	
ごめんね	
好き	
ぷんぷん	
つかれた	

やったー！	
がんばれ！	
OK	
びっくり	
くーまんライン1	
くーまんライン2	
くーまんダンス	

メモリ容量一覧

データフォルダ

データフォルダ	最大約 14M バイト※

※S!アプリライブラリはデータフォルダとメモリを共有しています。

メール

受信メール	最大約 3.75M バイト 最大 1,500 件
送信メール、 未送信ボックス	最大約 0.75M バイト 最大 300 件
下書き	最大約 700K バイト 最大 60 件

インターネット

キャッシュ	最大約 300K バイト
ブックマーク	最大 50 件
履歴（URL）	最大 10 件

主な仕様

周波数範囲	3G	1920～2170MHz
連続通話時間	3G 圏内	約 190 分
	TV コール	約 100 分
連続待受時間	3G 圏内	約 470 時間
充電時間		約 120 分
折りたたみ時のサイズ（W × H × D）		約 49 ×約 103 ×約 23mm
最大出力	3G	Class3　0.25W
質量		約 118g（電池パック装着時）

●上記は、電池パック装着時の数値です。
●連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
●連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本体を閉じた状態で通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以下になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。
●電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半分以下になることがあります。
なお、利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。
●モバイルライトを使用した撮影のご利用が多い場合、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
●S!アプリを起動させた状態では、著しく通話時間および待受時間が短くなる場合があります。
●ディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（Yahoo! ケータイご利用時など）が多い場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
●液晶ディスプレイは、ドット落ち（画素欠け）や常時点灯する画素がある場合もありますので、あらかじめご了承ください。

急速充電器

入力電圧　：AC100～240V
　　　　　　：50／60Hz
充電可能温度：5～35℃

用語集

用　語	説　明
3G	第3世代（3G）移動体通信システムです。
USIM カード	本機に取り付けて使います。カード内にはお客様の電話番号や契約している携帯電話機の情報などが記憶されています。また、アドレス帳などを保存することができます。携帯電話機を変更する際も同じUSIMカードを継続して利用することにより、その情報を新しい携帯電話機へ引き継ぐことができます。
PIN コード	Personal Identification Number（個人識別番号）の略で、本機でUSIMカードを使うために必要な暗証番号のことです。本機が紛失･盗難などにあった場合でも、第三者が携帯電話を使えないようにできます。
S!メール	長いメッセージや静止画、動画、メロディを添付して送受信できます。
SMS	携帯電話どうしで短いメッセージを送受信できます。
SSL	インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号などを安全に送受信でき、盗聴、改ざん、なりすましなどのインターネット上の危険を防げます。SSL通信ではサーバー証明書を利用します。
サーバー証明書	サーバーを運用しているサイトが信頼できることを示す電子的な証明書です。SSL通信（暗号化された通信）に必要な情報、サーバーの情報、また、そのサーバーが本物であると証明した認証機関の電子的な署名がされています。
キャッシュ	インターネットで表示されたホームページなどのデータを本機に一時的に記憶しておく場所です。
S!アプリ	S!アプリを提供しているインターネットの情報画面から、ゲームや3D画像などのいろいろなアプリケーションをダウンロードして楽しむことができます。また、ネットワークに接続してリアルタイムに情報を入手したり、壁紙として起動させておくこともできます。

索引

数字・アルファベット

P

Q

S

T

U

Y

き

く

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

に

ね

は

ふ

ほ

ま

み

め

り

る

れ

わ

保証とアフターサービス

保証について

お買い上げいただいた場合には、保証書が添付されています。
保証書に「お買い上げ日」および「取扱店」が記載されているかをご確認の上、内容をよくお読みになって大切に保管してください。

重　要

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（19-10 ページ）をお読みになり、もう一度お調べください。
それでも正常に戻らない場合には、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（19-32 ページ）までご連絡ください。

●**保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
●**保証期間経過後の修理**
修理によって使用できる場合は、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

※修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

重　要

- 故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消去・変化する場合がありますので、大切なアドレス帳などは控えを取っておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（アドレス帳やデータフォルダの内容など）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引受けできませんので、ご注意ください。

補　足

- アフターサービスについてご不明な場合は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先**（19-32ページ）までご連絡ください。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。
電話番号はお間違いのないようおかけください。

ソフトバンクお客さまセンター	ソフトバンク国際コールセンター
総合案内：ソフトバンク携帯電話から157（無料） **紛失・故障受付：ソフトバンク携帯電話から113（無料）**	**海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡** **+81-3-5351-3491（有料）**

一般電話からおかけの場合

地域	窓口	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

SoftBank 812T 取扱説明書

2007年1月　第1版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

＊ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 812T

製造元：株式会社 東芝

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。

この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています